

can-am



RYKERシリーズ

オペレーターズ ガイド

安全性、使用およびメンテナンスに関する情報が
記載されています

NON

⚠ 警告

この車両の特殊性について理解してください。

このオペレーターズガイドを読み、安全講習ビデオを以下のサイトでご覧ください：

<https://can-am.brp.com/spyder/owners/safety/safety-information.html>

トレーニングコース（用意されている場合）を受講し、運転の練習を行って習熟してください。

地域によって免許の要件が異なります。各地域の法令をご確認ください。

このガイドはグローブボックス内に保管してください。

米国カリフォルニア州規制「PROPOSITION 65」に基づく警告警告

⚠ 警告

この車両の運転、整備、および操作を行うことで、米国カリフォルニア州政府が規制する、発がん性や先天性障害または生殖毒性を引き起こすことが知られている化学製品にさらされる可能性があります。そのような可能性を最小限に抑えるために、必要時以外はエンジンのアイドリングをせず、通気性のよい場所で整備を行い、整備時はグローブを着用するか頻繁に手を洗うようにしてください。詳細は、
www.p65warnings.ca.gov/products/passenger-vehicle

TM®で示される以下の商標は、BRPまたはその関連会社が所有しています。
以下の商標は、Bombardier Recreational Products Inc.またはその子会社に帰属します：
法域によっては、商標が登録されていない場合があります。

ACE™

Can-Am®

D.E.S.S.™

ROTAX®

RYKER®

XPS®

無断複写転載を禁じます。本オペレーターズガイドの内容の一部または全部を、Bombardier Recreational Products Inc.の許可なしに無断転載することは禁止されています。

©Bombardier Recreational Products Inc. (BRP) 2024

Deutsch	Dieses Handbuch ist möglicherweise in Ihrer Landessprache verfügbar. Bitte wenden Sie sich an Ihren Händler oder besuchen Sie: www.operatorsguides.brp.com
English	This guide may be available in your language. Check with your dealer or go to: www.operatorsguides.brp.com
Español	Es posible que este manual esté disponible en su idioma. Consulte a su distribuidor o visite: www.operatorsguides.brp.com
Français	Ce guide peut être disponible dans votre langue. Vérifier avec votre concessionnaire ou aller à: www.operatorsguides.brp.com
Italiano	Questa guida potrebbe essere disponibile nella propria lingua. Contattare il concessionario o consultare: www.operatorsguides.brp.com
中文	本手册可能有您的语种的翻译版本。请向经销商询问，或者登录 www.operatorsguides.brp.com 查询。
日本語	このガイドは、言語によって翻訳版が用意されています。 ディーラーに問い合わせるか、次のアドレスでご確認ください： www.operatorsguides.brp.com
Nederlands	Deze handleiding kan beschikbaar zijn in uw taal. Vraag het aan uw dealer of ga naar: www.operatorsguides.brp.com
Norsk	Denne boken kan finnes tilgjengelig på ditt eget språk. Kontakt din forhandler eller gå til: www.operatorsguides.brp.com
Português	Este manual pode estar disponível em seu idioma. Fale com sua concessionária ou visite o site: www.operatorsguides.brp.com
Русский	Воспользуйтесь руководством на вашем языке. Узнайте о его наличии у дилера или на странице по адресу www.operatorsguides.brp.com
Suomi	Käyttöohjekirja voi olla saatavissa omalla kielelläsi. Tarkista jälleenmyyjältä tai käy osoitteessa: www.operatorsguides.brp.com
Svenska	Denna bok kan finnas tillgänglig på ditt språk. Kontakta din återförsäljare eller gå till: www.operatorsguides.brp.com

対象モデル
Ryker 600ACE
Ryker 900ACE
Ryker Rally 900ACE
Ryker Sport 900ACE

カナダの製品代理店は、Bombardier Recreational Products Inc. (BRP) です。

米国内では、製品の流通とサービスは BRP US Inc. が行います。

欧州経済圏（欧州連合加盟国プラス英国、ノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタイン）、独立国家共同体（ウクライナおよびトルクメニスタンを含む）、ならびにトルコでは、製品の流通とサービスは BRP European Distribution S.A. およびBRPのその他の関連会社または子会社が行います。

製品の流通とサービスは、Bombardier Recreational Products Inc. (BRP)または提携機関が行います。

目次

一般情報

一般情報	10
乗車前に確認すべきこと	10
安全メッセージ	10
このオペレーターズガイドについて	10
「その他の情報源」を参照してください	11
謝辞	11
操縦者としての自覚を持つ	11

一般的な注意

一酸化炭素中毒の回避	14
ガソリンによる火事や他の危険の回避	15
高温部分による火傷の回避	16
アクセサリーと改造	17

車両についての情報

基本コントロール	20
ハンドルバー	21
スロットル	21
ブレーキペダル	22
パーキングレバー	22
シフトレバー	23
二次コントロール	25
ラジオ周波数デジタル暗号化セキュリティシステム (R F D.E.S.S.)	26
エンジンスタートボタン	26
エンジンストップスイッチ	26
ヘッドライトスイッチ	27
方向指示灯ボタン	27
クラクションボタン	28
ハザード警告点滅ボタン	28
クルーズコントロールボタン	28
装備	31
ドライバーのフットペグとブレーキペダル	31
同乗者席	33
ライト	33
ミラー	36
グローブボックス	37
サービスカバー	38
4.5インチデジタルディスプレイ	41
多機能表示	41
設定	44
動作モード	46
ECOモード	46
スポーツモード	46
ラリーモード	46

モード表示	46
基本手順	47
エンジンの始動および停止	47
傾斜地での発進	48
ヒルホールドコントロール	48
車両を手動で押す方法	49
リバースでの運転	49
慣らし運転中の運転	49
燃料	50
サスペンションの調整	52

安全上の取扱説明書

他の車両との違いについて	56
安定性	56
道路状態に対する反応	56
ブレーキペダル	56
パーキング位置	56
ステアリング	56
全幅	57
リバース	57
運転免許書および現地の法律	57
駆動支援技術	58
車両安定システム (V S S)	58
道路上のリスクの把握	60
車両の種類	60
ドライバーの技術および判断力	60
ドライバーの状態	61
車両の状態	61
道路状況および天候	61
ライディングギア	62
ヘルメット	62
その他の装備	63
必要とされる運転技術および実践演習	65
練習場の選択	65
運転の準備	66
運転の姿勢	66
練習の実行	66
高度運転技術の取得	72
道路上の注意事項	73
練習の下準備	73
安全運転	73
視認性を高める	74
車線の位置	75
一般的な運転状況	76
道路状況および危険性	78
道路上での緊急事態	79
タイヤの故障	80
同乗者または積荷を乗せた運転	81
重量制限	81
超過重量で運転する場合	81

同乗者を乗せた運転.....	81
荷物を乗せる場所.....	82
トレーラーの牽引.....	82
知識セルフテスト	83
質問.....	83
解答.....	86
車両の安全情報	88
セーフティハングタグ.....	89
コンプライアンスハングタグ.....	90
安全ラベル.....	91
車両情報ラベル.....	98
安全面での欠陥の報告	103

走行前の点検

走行前のチェックリスト	106
車両始動前の点検内容.....	106
車両始動後の点検内容.....	107

メンテナンス

メンテナンスのスケジュール	110
EPA規制 - カナダおよび米国向け車両.....	110
過酷な粉塵または湿潤条件 - エアフィルターのメンテナンスガイドライ ン.....	110
メンテナンスのスケジュール.....	111
メンテナンス記録.....	115
メンテナンスの手順	124
タイヤ.....	124
ホイール.....	125
エンジンオイル.....	130
エンジンエアフィルター.....	135
CVTエアフィルター.....	135
CVTドライブベルト.....	136
エンジン・クーラント.....	137
ファイナルドライブ.....	138
ギアボックス.....	139
ブレーキ.....	142
バッテリー.....	144
車載診断 (OBD) コネクターの位置.....	145
エキゾーストシステム.....	145
ヘッドライト.....	145
ラジエーター.....	149
ステアリングシステム.....	152
車両のお手入れ	153
洗車.....	153
車両の保護.....	153
保管、シーズン前の準備	154
収納.....	154
シーズン前の準備.....	154

道路側での修理

診断の指針	156
トラブルシューティング	156
多機能ゲージのメッセージ	158
以下の状況に対する解決策	160
RF D.E.S.S.の紛失キー	160
タイヤのパンク	160
上がったバッテリー	160
ヒューズの交換	162
ヒューズの位置	162
ヒューズボックス項目詳細	162
ヒューズの交換	163
バルブの交換	165
ハイ/ロービームヘッドライトバルブ (北米内)	165
ハイビームヘッドライトバルブ (北米外)	166
ロービームヘッドライトプロジェクター (北米外)	167
車両の移送	168
車両を手作業で載せるには	168
ウィンチを使用して車両を載せるには	169

技術情報

車両の識別	172
車両識別番号	172
エンジン識別番号	172
車両コンプライアンスラベル	174
EPAコンプライアンスラベル (北米向けモデル)	174
オーストラリアADR適合ラベル	174
E13 - 適合ラベル	174
騒音エミッションコントロールシステム規制	175
BRP RF DESS POST GEN3 (MOWP)	176
米国およびカナダ	176
メキシコ	177
ブラジル	177
日本	178
ヨーロッパ	178
EAC適合宣言書	182

技術仕様

技術仕様	184
------	-----

保証

BRP限定保証 - カナダおよび米国 : 2025 CAN-AM® RYKER®シリーズ	194
1) 限定保証の範囲	194
2) 責任の範囲	194
3) 除外規定 - 保証対象外	194
4) 保証対象期間	195

5) 保証の適用を受けるための条件	195
6) 保証を受けるためにしていただくこと	196
7) BRPが行うこと	196
8) 譲渡	196
9) お客様への支援	196
米国EPA排出ガス性能保証	198
排出ガス関連の保証期間	200
米国EPA連邦騒音エミッション保証	201
カリフォルニア州排出ガス制御システム保証	202
カリフォルニア州排出ガス制御システム保証規定	202
カリフォルニア州排出ガス制御システム瑕疵保証	202
BRP国際限定保証：2025 CAN-AM® RYKER®シリーズ	205
1) 限定保証の範囲	205
2) 責任の範囲	205
3) 除外規定－保証修理の対象とはなりません	206
4) 保証対象期間	206
5) 保証の適用を受けるための条件	207
6) 保証を受けるためにしていただくこと	207
7) BRPが行うこと	208
8) 譲渡	208
9) お客様への支援	208
欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルコ向けBRP限定保証：2025 CAN-AM® RYKER®シリーズ	209
1) 限定保証の範囲	209
2) 責任の範囲	209
3) 除外規定－保証修理の対象とはなりません	210
4) 保証対象期間	210
5) フランスで販売された製品のみに適用	211
6) 保証の適用を受けるための条件	211
7) 保証を受けるためにしていただくこと	212
8) BRPが行うこと	212
9) 譲渡	212
10) お客様への支援	212

顧客情報

データプライバシーについて	214
お問い合わせ先	216
アジア太平洋	216
欧州、中東、アフリカ	216
中南米	217
北米	217
住所と所有権の変更	218

空白ページ

一般情報

一般情報

新しいCan-Am® Ryker®モデルをご購入いただき、ありがとうございます。購入いただいた製品のサポートは、Bombardier Recreational Products Inc. (BRP) の保証サービス、お客様が必要とされる部品、サービスおよびアクセサリを取り揃えている認定ディーラーネットワークが行っています。

ディーラーはおお客様の満足を提供いたします。ディーラーは、準備や点検を行うためのトレーニングを受けており、お客様がこの新しい車両を所有される前の最終調整も行っています。

詳しいサービス情報をご希望の場合は、最寄りのディーラーまでお問い合わせください。

納品時には、お客様に保証範囲をお知らせいたします。また、新しい車両がご満足いただけるものであることを保証するために、お客様に納入前チェックリストにご署名いただいています。

乗車前に確認すべきこと

運転者、同乗者および他の人々の安全を確保するため、この車両に乗る前に次のセクションをお読みください。

- 一般的な注意
- 船体情報
- 安全上の取扱説明書
- 走行前の点検

経験豊かなモーターサイクル運転経験者であっても、車両の特殊性に特にご注意ください。

安全メッセージ

本ガイドに記載されている安全に関するメッセージの種類、特長および本ガイドでどのように使用されているかは以下で説明されています。

安全警告記号  は、人が負傷する恐れがあることを示しています。

警告

指示に従わなかった場合、重傷事故や死亡事故を招く潜在的な恐れがあることを示します。

注意

指示に従わなかった場合、中度または軽度の負傷を招く恐れがあることを示します。

注意

指示に従わなかった場合、車両の構成部品などに重大な損傷を招く恐れがあることを示します。

このオペレーターズガイドについて

本オペレーターズガイドは右車線走行である米国で作成されました。本書の説明は、お住まいになられている地域の管轄および法律に従いながら参照してください。

本オペレーターズガイドに記載されている「モーターサイクル」という用語は通常、二輪のバイクを意味します。

本オペレーターズガイドは車両内に保管し、メンテナンス、道路脇での修理、および同乗者に指示する際に参照してください。

オペレーターズガイドの閲覧やコピーを希望する場合は、次のウェブサイトアクセスしてください。

www.operatorsguides.brp.com

本書に記載されている情報は、発行時点で正しいものです。ただし、BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を維持します。

その後の変更により、製造された製品と本ガイドにおける説明および/または仕様との間に差異が生じる場合もあります。BRPは何らの義務を負うことなく、製品の仕様、設計、機能、型式、装置などをいつでも変更し、あるいは製造を終了する権利を留保します。

車両を売却するときは、このオペレーターズガイドを必ず車両内に入れておいてください。

「その他の情報源」を参照してください

本オペレーターズガイドの他にも、車両の安全カードを読み、安全講習ビデオを以下のサイトでご覧ください：

<https://can-am.brp.com/spyder/owners/safety/safety-information.html>

または、以下のQRコードを使用してください。



可能であれば、3輪トライクの特別トレーニングコースを受講してください。

今後提供されるトレーニングコースのスケジュールに関しては、下記のサイトを参照してください。

www.can-am.brp.com

お住まいの地域で3輪トライクの特別トレーニングコースが提供されていない場合は、バイクのトレーニングコースの受講を推奨します。

必要とされる技術の多くは似ており、路上の危険管理に関して得られる情報も3輪トライクによく当てはまるものです。

謝辞

BRP は、Motorcycle Safety Foundation (MSF) が本オペレーターズガイドにMSFの道路上のモーターサイクルの安全性に関する資料を使わせていただいたことに謝辞を述べます。

MSFはあらゆるモーターサイクルメーカーから支持されている、国際的に認知された非営利財団です。モーターサイクルの安全性に関するコミュニティにトレーニング、工具およびパートナーシップを提供されています。詳細は下記のサイトを参照してください。

www.msf-usa.org

操縦者としての自覚を持つ

BRPは、パワースポーツを楽しむ人やマリノコミュニティにいる人々が協力し合い、安全、運転のエチケット、環境について考え直す機会があると信じています。当社は、すべてのライダーに責任を持って運転していただく、つまり、互いに配慮し合い、トレイルや走行する場所を守る責任を持っていただくことで、業界は初心者を迎え入れ、お互いを気遣うコミュニティを築き、建設的な体験をもたらすようになるものと考えています。

トレイル、道路、水上、または雪上であるかどうかを問わず、BRPは、良い影響を与える変革を推し進めています。こうした理由から、当社は、活動、教育、コミュニティの強化を通じて、Responsible Rider（責任あるライダー）プログラムをCRS（企業の社会的責任）の取り組みの主要部分としています。

安全、運転のエチケット、環境についてのヒントやコツを含むResponsible Rider（責任あるライダー）プログラムの詳細については、CAN-AM.BRP.COM/ON-ROAD/CA/EN/OWNER-ZONE/

RESPONSIBLE-RIDER.
HTML#OWNERSをご覧ください。

または、以下のQRコードを使用してください。



一般的な注意

一酸化炭素中毒の回避

すべてのエンジン排気は、致命的なガスである一酸化炭素を含みます。一酸化炭素を吸うと頭痛、めまい、眠気、吐き気、錯乱や時には死亡に至ることがあります。

一酸化炭素は、全くエンジン排気を見たり、その匂いを感じないとしても存在する恐れがある、無色、無臭、無味のガスです。一酸化炭素は極めて早く致死濃度に高まることがあり、あっという間に悪影響を受けて、自身を守れなくなります。また、閉じた場所や換気が悪い場所では、一酸化炭素の致死濃度が数時間あるいは数日も長引くことがあります。一酸化炭素中毒の徴候を感じたら、すぐにその場所を離れ、新鮮な空気を得て、治療を求めてください。

一酸化炭素による重傷または死を防ぐには：

- ガレージ、カーポートや納屋などの換気が悪い、または部分的に閉じられたエリアで車両を絶対に運用しないでください。扇風機や窓およびドアを開けたりしてエンジン排気を通気しようとしても、一酸化炭素が危険なレベルに速く達する場合があります。
- 窓やドアなどの開口を通してエンジン排気が建物に吸い込まれる恐れがある場所では、決して屋外で車両を運転しないでください。

ガソリンによる火事や他の危険の回避

ガソリンは可燃性が高く、非常に爆発性があります。燃料の蒸気は拡散し、エンジンから遠く離れた火の粉や炎によって引火することもあります。火事や爆発の危険性を低減させるために、以下の指示に従ってください：

- 燃料を補給する場合、炎、火の粉、火がついてるタバコやその他の点火源から離れ、よく換気された屋外で行ってください。
- 決して、エンジンの稼働中には燃料を補給しないでください。
- 決して、燃料タンクから溢れさせないでください。温度の変化で燃料が膨張する場合がありますので、燃料タンクに若干の余裕を残してください。
- こぼれた燃料は必ず拭き取ってください。
- 絶対に燃料フィラードアを開けたままで始動したり運転したりしないでください。
- 燃料の保存には、承認された赤いガソリン容器だけを使ってください。
- ガソリン容器を車両に載せて運搬しないでください。

ガソリンは有毒で、傷害や死亡を引き起こす場合があります。

- 決して、口によりガソリンをサイフォンしないでください。
- ガソリンを飲み込んだり、目に入ったり、ガソリンの蒸気を吸い込んだ場合は、すぐに医者にかかってください。

ガソリンが体にかかった場合は、石鹼と水で洗い、衣服を着替えてください。

高温部分による火傷の回避

排気、オイルおよびクーリングシステム、およびエンジンは運転中に高温になります。多機能ゲージガラスなどの他の部品も、日光にさらされると高温になることがあり、温度が60 °C (140 °F) を超える可能性もあります。火傷を避けるために、運転中や運転直後は接触しないでください。

アクセサリーと改造

承認を受けていない改造や、BRPが認定していないアタッチメントや用品の使用は避けてください。これらの改造はBRPによる試験を受けていないので、交通事故や負傷の危険性を高め、車両の使用が違法となる場合があります。

通常のモーターサイクルとは異なり、車両には車両安定システム (VSS) が搭載されています。これは、通常の車両構成に対して較正が行われています。VSSは、重量配分、ホイールベース、タイヤ、サスペンション、ブレーキまたはステアリングを変更するなど、車両を改造した場合、適切に機能しなくなることがあります。

車両で使用できるBRPアクセサリについては、認定Can-Am On-Roadディーラーにご相談ください。

安全上の理由から、一部のBRPアクセサリーはBRPのディーラーが取り付ける必要があります。しかし、ディーラーが行う必要がないときにアクセサリーを自分で取り付けると決めた場合は、すべての指示に慎重に従うことが重要です。該当の場合は、製品の使用方法または整備に関するすべての情報を理解してください。

自分以外の別の人がアクセサリーを車両に取り付けた場合、そのアクセサリーの安全な使用方法または整備に関する多くの情報が存在することがあるため、BRPでは、該当の説明シートを読むことを強くお勧めしています。

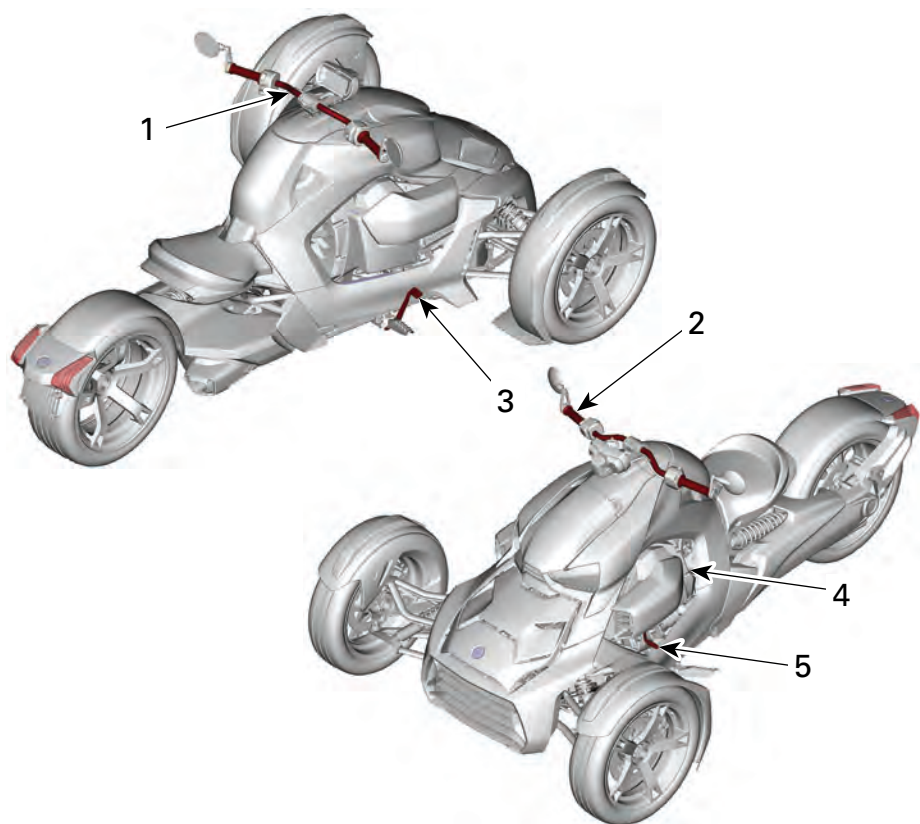
説明シートは、次のサイトでご確認いただけます：

– [HTTPS://INSTRUCTIONS.BRP.COM](https://instructions.brp.com)

空白ページ

車両についての情報

基本コントロール



1. ハンドルバー
2. スロットル
3. ブレーキペダル
4. パーキングポジションレバー
5. トランスミッションレバー

ハンドルバー

両手でハンドルを握ります。行きたい方向にハンドルを切ります。

ハンドルバーの調整

⚠ 警告

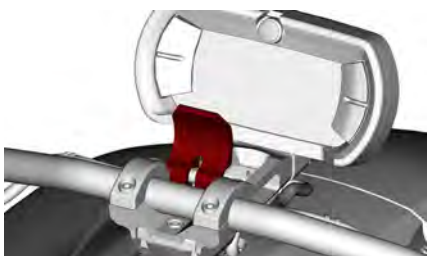
ハンドルバー、ドライバーのフットペグ、ブレーキペダルは、それぞれのドライバーのニーズに合わせて簡単に調整できます。

すべての操作部に完全に手が届き、車両を運転している人が常に簡単に操作できることが重要です。

時間を取り、ドライバーに合わせて車両を調整してから運転してください。

操作用コンポーネントの調整を行う前に、エンジンが停止してエンジンストップスイッチが停止位置になっていることを確認します。

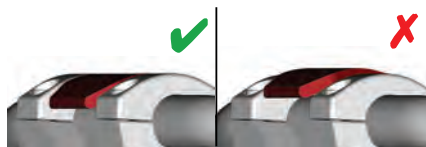
1. エンジンを停止します。
2. 車両に座り、ロッキングレバーを持ち上げてハンドルバーのロックを解除します。



3. ハンドルバーを前後に動かして快適な位置に調整します。
4. 調整したら、ロッキングレバーを元の位置に戻してハンドルバーを所定位置でロックします。

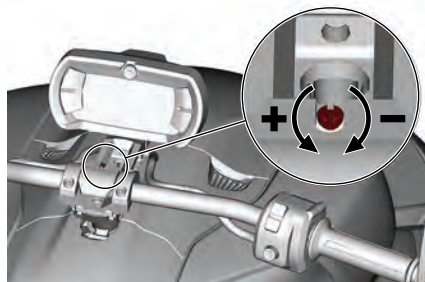
⚠ 警告

ロッキングレバーが完全に元の位置に戻っていることを確認してください。ハンドルバーの固定クランプを同じようにならないければなりません。



ロッキングレバーの固定強度の調整

1. ロッキングレバースクリューを反時計方向に回すと固定強度が上昇し、時計方向に回すと低下します。



スロットル

右側のハンドルグリップをひねってスロットルを操作します。これにより、エンジンに流れる燃料量を調整して車速を制御します。

速度を上げるには、スロットルを手前にひねります（手首を下げる）。

速度を下げるには、スロットルを戻す方向にひねります（手首を上げる）。

スロットルは、手を放すとスプリングによってアイドル位置に完全に戻ります。



1. 速度を上げる
2. 速度を下げる

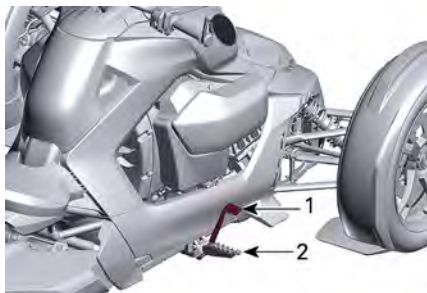
この車両にはETC (Electronic Throttle Control, 「電子スロットル制御」) が搭載されています。スロットルボディのスロットルプレートは電子的に制御されており、スロットルのツイストグリップ位置に関係なく、必要な時に開けたり閉めたりできます。

加速時は、車両の安定性を維持するために車両安定システム (VSS) がエンジンの加速を抑える場合があります。次に、車両が安定化された後、スロットルの位置が維持されている場合、要求に応じてエンジンのRPMは上がります。これは「遅延」加速として実行されます。

VSSは車両を加速させることができません。VSSが行うのは、滑りやすい路面でのエンジンブレーキの効きを弱めるためにスロットルを若干開けることだけです。これにより、エンジンブレーキを原因とするリアタイヤのスリップを防ぎます。

ブレーキペダル

ブレーキペダルは右のフットペグ前部にあります。



1. ブレーキペダル
2. 右フットペグ

足でペダルを踏み、3輪すべてにブレーキをかけます。

減速していることを示す周囲に対する信号として、必ずブレーキをかけてください。

注意

走行中に足がブレーキペダルにもたれないようにしてください。さもないと、エンジンマネジメントシステムはブレーキシステムを守るためにLIMP HOMEモードを起動させます。

パーキングレバー

車両左側にあり、パーキング位置にすると、ギヤボックスを阻止して後輪が回転するのを防止します。

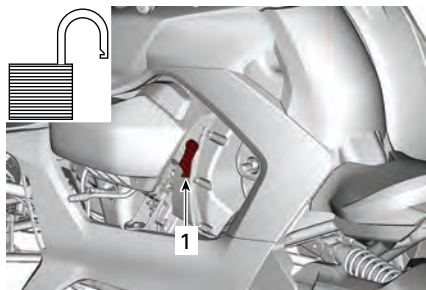
警告

車両が動作していないときは、必ずパーキング (P) 位置にしてください。パーキングレバーが掛かっていないと、車両が動く場合があります。

注意

絶対にパーキングレバーを使用して車両を停止させようとししないでください。車両を停止してからパーキングレバーを動かさなければなりません。

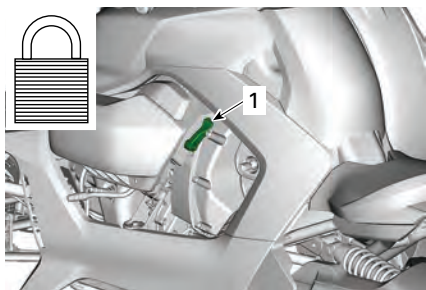
レバーが地面を向いているときは、P位置から解除されています。



1. アンロック位置（解除された状態）のパーキングレバー

レバーを上方向いっばいに引いて掛け、P位置に固定します。

車両を前後に揺すり、パーキングポジションレバーがしっかり掛かっていることを確認します。



1. ロック位置（掛かった状態）のパーキングレバー

パーキングポジションレバーが完全に掛かっているときは、選択されたギヤの表示部にPが表示されます。

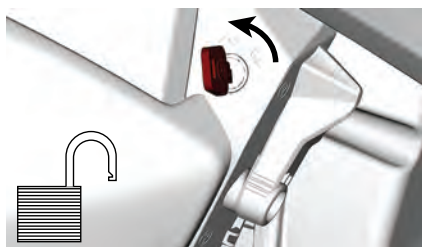
パーキングポジションレバーのロック

パーキングレバーがP位置に掛かっているとき、パーキングポジションレバーをロックすることができます。

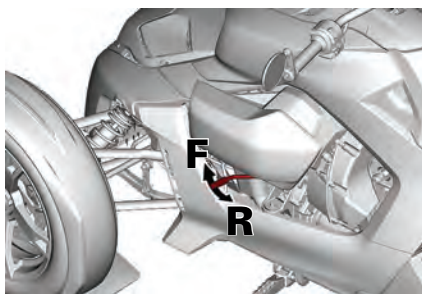
キーを時計方向に回してパーキングポジションレバーをロックします。



パーキングポジションレバーのロックを解除するには、キーを反時計方向に回します。



シフトレバー



F = 前進

R = 後進

車両左側の左サービスカバーの下にあるシフトレバーは、ギヤボックスを前進から後進位置に変えるために使用します。

注意

車両が完全に停止していない場合は、シフトレバーを前進から後進に、または後進から前進に絶対に動かさないでください。

前進

通常の走行位置。この位置にすると、車両の前進、および連続したギヤレシオ範囲内での加速が可能になります。

リバース

リバース位置にすると、車両を後進させることができます。

後進時はエンジン回転数が制限されるため、車両の後進速度も制限されます。

警告

下り坂を後進するときは、重力により、設定されている後進速度よりも車両速度が上昇します。

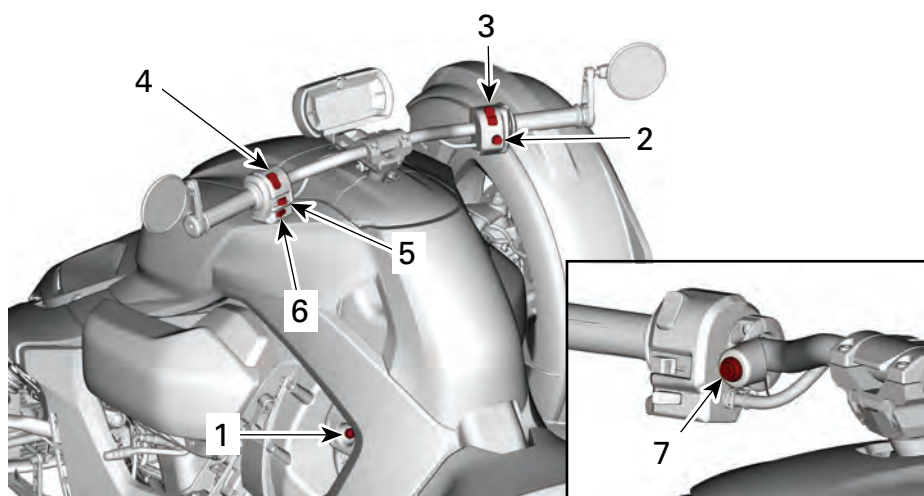
オーストラリアのみ

車両後進時は、リアフェンダー上にあるリバースライトが点灯します。

その他のすべての国

車両後進時は、方向指示灯が点滅します。

二次コントロール

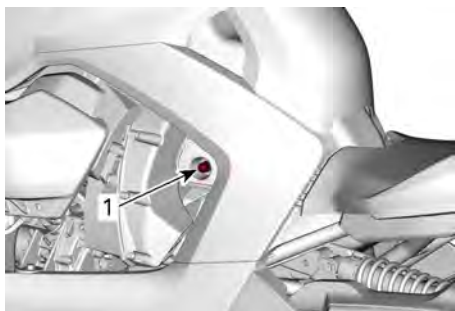


1. RFD.E.S.S. ポスト
2. エンジンのスタートボタン
3. エンジンストップスイッチ
4. ヘッドライトスイッチ
5. ウィンカーボタン
6. クラクシオン・ボタン
7. ハザード警告点滅ボタンまたはクルーズコントロールボタン

ラジオ周波数デジタル暗号化セキュリティシステム (RF D.E.S.S.)

RF D.E.S.S. ポスト

ラジオ周波数デジタル暗号化セキュリティシステム (RF D.E.S.S.) のポストは、車両左側のシートと左側サービスカバーの間にあります。



1. RF D.E.S.S. ポスト

RF D.E.S.S. キー

車両には2本のRF D.E.S.S.キーが付属しています。



各キーには、エンジンを起動させるためにあらかじめプログラムされ、無線周波数を通じてイモビライザーシステムによって読み取られる電子回路が含まれています。

これらのキーには電池が含まれていません。

ラーニングキー

Can-Am On-Road ラーニングキーは、車両の速度を制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずに車両の操縦方法を学べるようにします。

認定 Can-Am On-Road デイラーは、車両のD.E.S.S.を、最多8個の異なるキーを受け付けるように設定できます。

エンジンスタートボタン

エンジンスタートボタンは、右側多機能スイッチの下側にあります。



エンジンストップスイッチ

エンジンストップスイッチは、右側多機能スイッチの上側にあります。

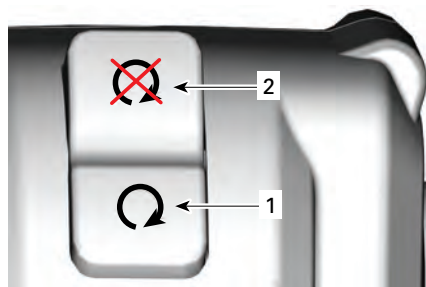


エンジンを始動するには、エンジンストップスイッチを作動位置にします。

エンジンを停止するには、エンジンストップスイッチを停止位置にします。

注記：

エンジンは、エンジンストップスイッチを使用した場合にのみ停止させることができます。RF D.E.S.S. キーをポストから取り外してもエンジンは停止しません。キーはエンジンを始動させるときにのみ必要です。



1. 作動位置
2. 停止位置

ヘッドライトスイッチ

ヘッドライトスイッチは、左側多機能スイッチの上側にあります。



このスイッチは、ヘッドライトのローまたはハイビームを選択するのに使います。

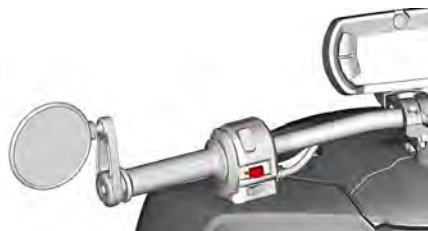
このスイッチを上下に作動させて、ハイビームかロービームを選択します。



1. ハイビーム位置
2. ロービーム位置

方向指示灯ボタン

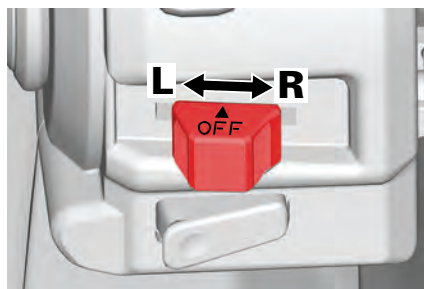
方向指示灯ボタンは、左側多機能スイッチの中程にあります。



方向指示灯は通常のカーブを曲がった後は自動的にOFFになりますが、浅い曲がりや車線変更の後には手動でOFFにする必要がある場合があります。

ウインカーをOFFにするには、ボタンを中に押し入れます。

車両の走行中は、ウインカーは30秒後に自動的にOFFになります。

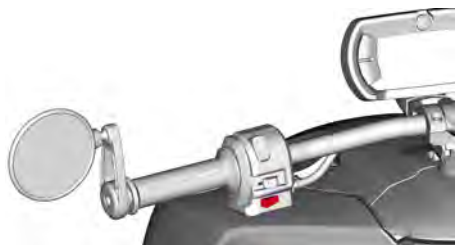


L = 左側方向指示灯

R = 右側方向指示灯

クラクションボタン

クラクションボタンは、左側多機能スイッチの下側にあります。



ボタンを押してクラクションを鳴らします。

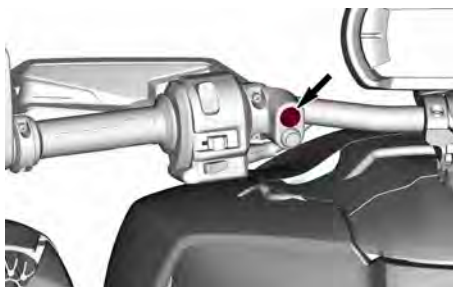


ハザード警告点滅ボタン

オーストラリアモデル

ハザード警告点滅ボタンは、左側多機能スイッチの右側にあります。

ボタンを押してハザード警告点滅灯を作動させたり停止したりします。



ハザード警告点滅灯は、エンジンが作動していないときにも作動させることが可能です。点滅灯を長時間使用すると、バッテリーを消耗させることになります。

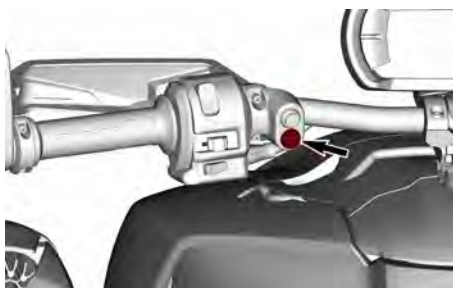
クルーズコントロールボタン

クルーズコントロールボタンは、左側多機能スイッチの右側にあります。

オーストラリアモデルを除くすべて



オーストラリアモデル (装備されている場合)



クルーズコントロールにより、車両走行中に一定の速度を保つことが可能になります。必要に応じてエンジン速度を上げ下げします。

注記：

車両のトルクは風、下り坂または上り坂などの道路状況に応じて多少異なる場合があります。

この機能は、交通量が少ない高速道路など、長時間の走行で使用するために開発されたものです。

街中、曲がりくねった道、悪天候またはスロットルを制御する必要があるいかなる状況でクルーズ・コントロールを起動させたまま絶対に車両を運転しないでください。

このボタンは多機能タイプです。これはクルーズ・コントロールの機能を起動、セットおよび停止させます。

クルーズコントロールの制限

クルーズ・コントロールは自動操縦ではなく、車両を自動的に運転しません。

クルーズ・コントロールは道路上の出来事は把握できず、自動的にブレーキをかけたり操縦したりしません。

⚠ 警告

クルーズ・コントロールの不適切な使用により、車両のコントロールを失ってしまいかねません。

クルーズ・コントロールの設定の仕方

クルーズコントロールを使用するには、車両速度が約 40 km/h (25 MPH) 以上でなければなりません。

1. クルーズコントロールをオンにするには、クルーズコントロールボタンを軽く押します (1 秒以内)。

クルーズコントロール機能が作動しているときは、「CRUISE ON」というメッセージがデジタルディスプレイの下部にスクロール表示されます。

2. 維持したい速度まで車両を加速させます。
3. その速度に設定するするには、クルーズコントロールボタンを1秒以上長押しします。

クルーズコントロールアイコン

がデジタルディスプレイに表示されます。



4. スロットルを放します。

⚠ 警告

走行中は必ず両手でハンドルを握ります。さもないと、車両のコントロールを失いかねません。

スロットルグリップを使用して車両速度を上げ、設定した速度より速く走行することができます (別の車両を追い越すときなど)。

- スロットルをリリースすると、クルーズ・コントロールはセットされた速度に戻ります。
- もう一度クルーズコントロールボタンを1秒以上長押しすると、その時点での新たな速度が設定されます。

クルーズ・コントロールのキャンセル方法

次に示すいずれかの状態が発生すると、クルーズコントロールがキャンセルされます。

- クルーズコントロールボタンを軽く押す（1秒以内）。
- ブレーキをかける
- 車両スタビリティシステムのいずれかのコンポーネントが作動している。

クルーズ・コントロールの解除方法

重要事項： 車両の動作を完全に止めるには、クルーズコントロールをオフにしなければなりません（速度が調整されません）。

1. クルーズコントロールをオフにするには、クルーズコントロールボタンを軽く押します（1秒以内）。

クルーズコントロール機能が停止すると、「CRUISE OFF」というメッセージがデジタルディスプレイの下部にスクロール表示されます。

装備

ドライバーのフットペグとブレーキペダル

⚠ 警告

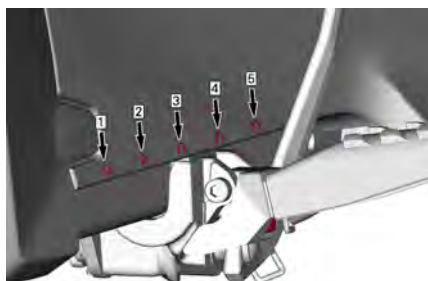
ハンドルバー、ドライバーのフットペグ、ブレーキペダルは、それぞれのドライバーのニーズに合わせて簡単に調整できます。すべての操作部に完全に手が届き、車両を運転している人が常に簡単に操作できることが重要です。時間を取り、ドライバーに合わせて車両を調整してから運転してください。操作用コンポーネントの調整を行う前に、エンジンが停止してエンジンストップスイッチが停止位置になっていることを確認します。

⚠ 警告

右側のフットペグを移動させるときは、ブレーキペダルの位置も必ず再調整してください。

⚠ 警告

また、フットペグの位置は両側とも同じ位置にするよう推奨します。ロッカーパネル上にある基準マークを調整時の補助として使用してください。



BRPは、フットペグとブレーキペダルの調整後に、車両上で走行位置に設定されている運転席が最も適切かつ快適な位置であるかどうかを確認するよう推奨しています。また、ド

ライバーは、ブレーキペダルが作動範囲全体で作動することを確認しなければなりません。

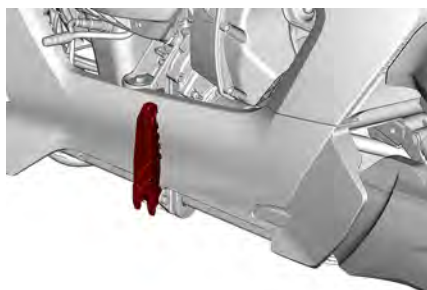
左側フットペグ

フロント/リアの調整

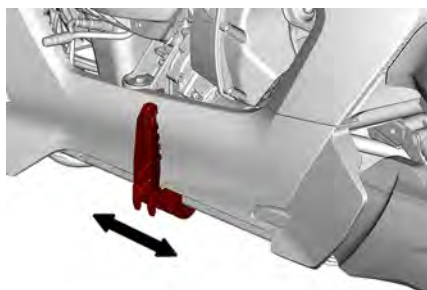
⚠ 警告

エンジンが停止してエンジンストップスイッチが停止位置になっていることを確認してから、操作用コンポーネントを調整してください。

1. エンジンが停止している状態で、フットペグを完全に上げます。



2. フットペグを前後にずらして希望の位置にします。



3. その走行位置でフットペグを下ろします。

幅の調整

Rallyモデルのみ

⚠ 警告

エンジンが停止してエンジンストップスイッチが停止位置になっていることを確認してから、操作コンポーネントを調整してください。

1. フットペグを下げ、フットペグをサポートに固定しているボルトを取り外します。



2. お客様の好みに合わせて、フットペグを内側または外側に移動します。3つのポジションに移動可能です。
3. ボルトを取り付けて、規定のトルクで締め付けます。

締め付けトルク

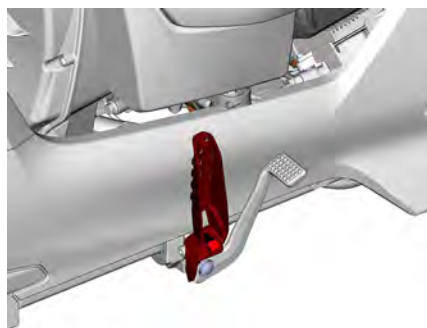
フットペグボルト	$10 \pm 2 \text{ Nm}$ (89 ± 18 lbf-in)
----------	---

右側フットペグとブレーキペダル フロント/リアの調整

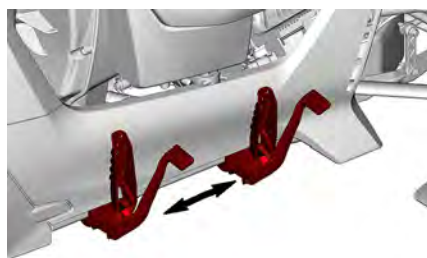
⚠ 警告

エンジンが停止してエンジンストップスイッチが停止位置になっていることを確認してから、操作コンポーネントを調整してください。

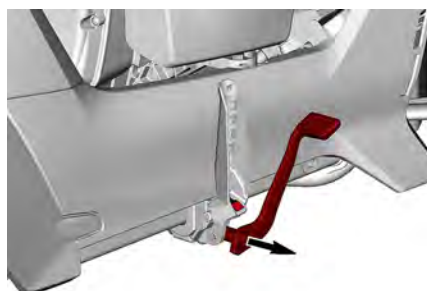
1. フットペグを完全に上げます。



2. フットペグとブレーキペダルを前後にずらして希望の位置にします。



3. ブレーキペダルを引いて機能的な位置にします。



4. フットペグを下げ、ドライバーがブレーキペダルを作動範囲全体にわたって踏み込めることを確認します。

⚠ 警告

ドライバーが容易にブレーキペダルを踏み込めて作動範囲の端まで達することを必ず確認してから、最終的な位置を確定してください。

- ブレーキペダルの調整が完全に行われるまで、手順3と4を繰り返します。

幅の調整

Rallyモデルのみ

⚠ 警告

エンジンが停止してエンジンストップスイッチが停止位置になっていることを確認してから、操作用コンポーネントを調整してください。

- フットペグを下げて、フットペグをサポートに固定しているボルトを取り外します。



- お客様の好みに合わせて、フットペグを内側または外側に移動します。3つのポジションに移動可能です。
- ボルトを取り付けて、規定のトルクで締め付けます。

締め付けトルク

フットペグボルト

$10 \pm 2 \text{ Nm}$
(89 ± 18
lbf-in)

同乗者席

この車両は、ドライバー専用車両として工場で製造されたものあり、同乗者は乗ることができません。しかし、BRP製のシートキットを追加することでこれを変更することができます。

BRPの同乗者席キットは、1人の同乗者を確実に乗せることができるように設計されたものであり、安全運転に必要な一部の安全機能が含まれています。

まず最も重要な機能は、2つの折りたたみ式フットペグです。左フットペグには、VSSの校正状態を変更する磁気スイッチが内蔵されています。

- 同乗者を乗せるときの重量が重いほど、そしてその重量分布がばらつくほど、車両の挙動に影響を与えます。
- 重心が変わり、車両の挙動が変わります。そのため、新しい状況を反映するために、VSSの校正状態を修正する必要があります。同乗者とともに乗るためにVSSの校正機能を作動させるには、フットペグを下ろすだけでかまいません。
- また、同乗者が乗らないときは、VSSが正しい校正状態となるようフットペグを折りたたんでおくよう推奨します。

VSSが同乗者モードになっていることを示すために、クラスターゲージには同乗者アイコン  が表示されます。

⚠ 警告

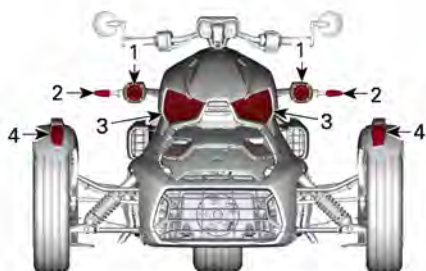
フットペグが下がっていない場合や取り付けられていない場合は、絶対に同乗者を乗せないでください。状況によっては操作不能になる場合があります。

もう1つの安全機能は、一体型の同乗者用グリップです。ハンドグリップの使用の詳細は、同乗者を乗せた運転のセクションを参照してください。

ライト

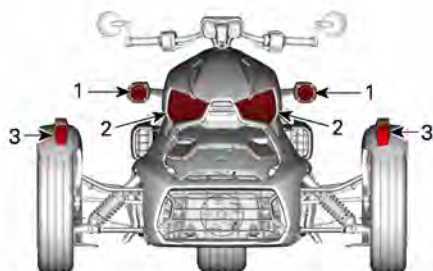
フロントライト

STDおよびスポーツモデル



オーストラリア

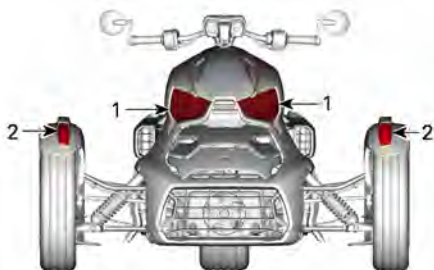
1. ヘッドライトーロービーム
2. 方向指示灯/ハザード警告灯
3. ヘッドライトーハイビーム
4. ポジションライト



その他のすべての国

1. ヘッドライトーロービーム
2. ヘッドライトーハイビーム
3. 方向指示灯/ポジションライト

Rallyモデル



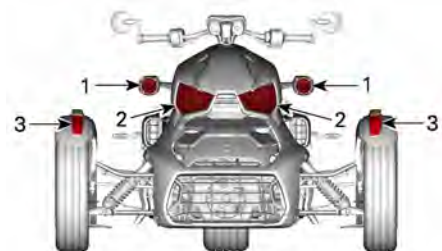
カナダおよび米国

1. ヘッドライトーハイおよびロービーム
2. 方向指示灯/ポジションライト



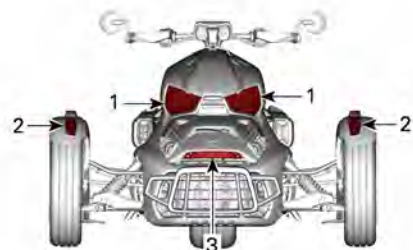
オーストラリア

1. ヘッドライトーロービーム
2. 方向指示灯/ハザード警告灯
3. ポジションライト
4. ヘッドライトーハイビーム



日本

1. ヘッドライトーロービーム
2. ヘッドライトーハイビーム
3. 方向指示灯/ポジションライト



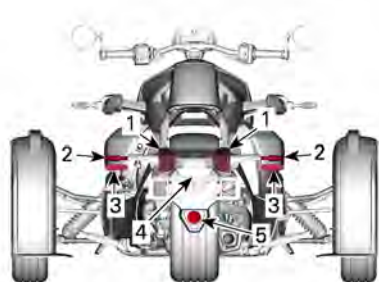
カナダおよび米国

1. ヘッドライトーハイおよびロービーム
2. 方向指示灯/ポジションライト
3. シグネチャーライト



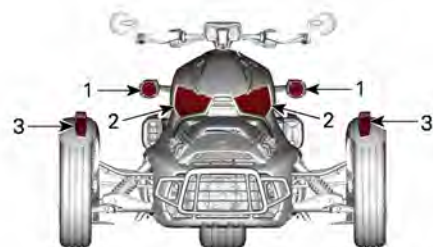
日本

1. ヘッドライトーロービーム
2. ヘッドライトーハイビーム
3. 方向指示灯/ポジションライト



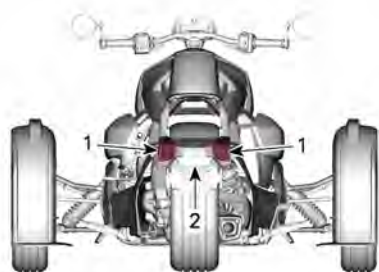
オーストラリア

1. ブレーキライト
2. 方向指示灯/テールライト/ハザード警告灯
3. 赤色リフレクター
4. ライセンスプレートライト
5. リバースライト



その他のすべての国

1. ヘッドライトーロービーム
2. ヘッドライトーハイビーム
3. 方向指示灯/ポジションライト

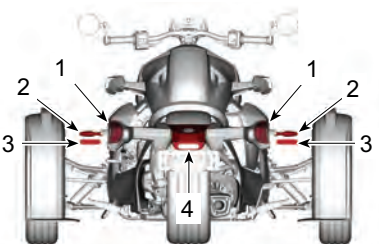


カナダおよび米国

1. ブレーキライト/方向指示灯/テールライト
2. ライセンスプレートライト

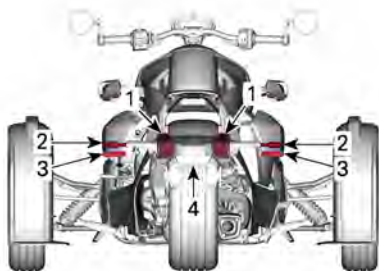
リアライト

STDおよびスポーツモデル



日本

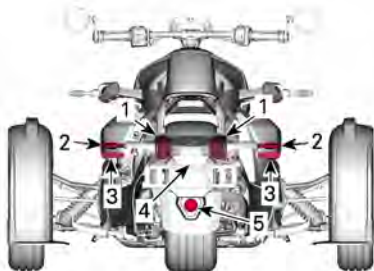
1. ブレーキライト
2. 方向指示灯/テールライト/ハザード警告灯
3. 赤色リフレクター
4. ライセンスプレートライト



その他のすべての国

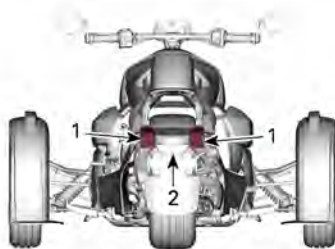
1. ブレーキライト
2. 方向指示灯/テールライト
3. 赤色リフレクター
4. ライセンスプレートライト

Rallyモデル



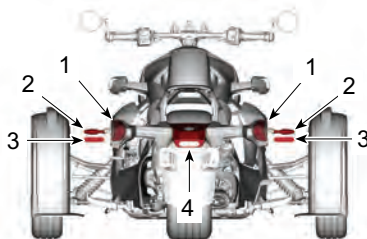
オーストラリア

1. ブレーキライト
2. 方向指示灯/テールライト/ハザード警告灯
3. 赤色リフレクター
4. ライセンスプレートライト
5. リバースライト



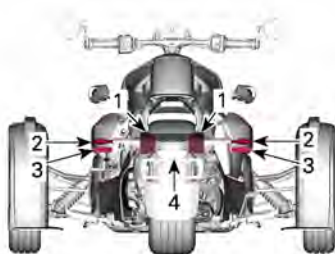
カナダおよび米国

1. ブレーキライト/方向指示灯/テールライト
2. ライセンスプレートライト



日本

1. ブレーキライト
2. 方向指示灯/テールライト/ハザード警告灯
3. 赤色リフレクター
4. ライセンスプレートライト



その他のすべての国

1. ブレーキライト
2. 方向指示灯/テールライト
3. 赤色リフレクター
4. ライセンスプレートライト

ミラー

どのミラーも、軽く回すことでドライバーの好みの位置に調整することができます。

注意

ミラーアームを回そうとしないでください。ミラーアームは垂直方向（上向き）を維持しなければなりません。

警告

車両が動いている間にミラーを調整しないでください。



ミラーサポートの位置の修正

車両使用中にサポートが緩んだり下がったりする場合があります。下記の手順に従って位置を修正し、サポートを正しく固定してください。

1. ミラーサポートねじを10～13 mm（3/8～1/2 in）程度緩めます。

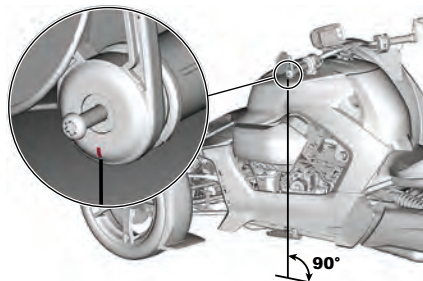
注意

部品を紛失しないよう、ねじを完全には取り外さないでください。



1. 10～13 mm（3/8～1/2 in）

2. ねじを叩いて内側に押し込み、サポートリターナーメカニズムを解除します。
3. サポートをハンドルバーに対してしっかり押しします。
4. サポート上のマークが地面に対して垂直になるようにします。



5. サポートを保持してねじを締め付けます。

締め付けトルク

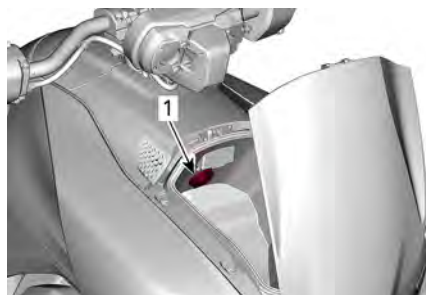
ミラーサポート ねじ	5 ± 0.5 Nm (44 ± 4 lbf-in)
---------------	--

6. ミラーを調整します。

グローブボックス

この車両には、小物を運んだりオペレーターズガイドを保管するグローブボックスが装備されています。

グローブボックス内には、USBコネクタが2つ設置されています。それぞれのUSBコネクタは、5 Vにて最大で2.1 Aで充電を行うことができます。



1. 2つのUSBコネクタ

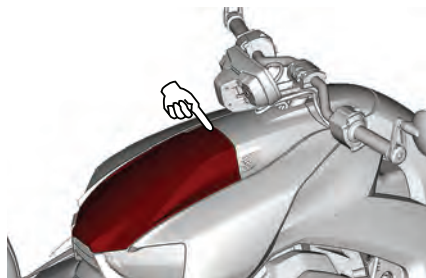
一部のモデルでは、カバーに電動ロックが装備されています。

車両ECMの電源がオンになると、カバーのロックは自動的に解除され、ECMが停止するとカバーはロックされます。カバーが開いているときにECMが停止した場合は、ECMの電源を再度オンにしなければ、カバーを閉じることができません。

注意

カバーの損傷を防止するため、ECMが停止している場合は、無理な力をかけてカバーを閉じようとしないでください。

開くには、グローブボックスカバーの後部を押します。



サービスカバー

フロントサービスカバー

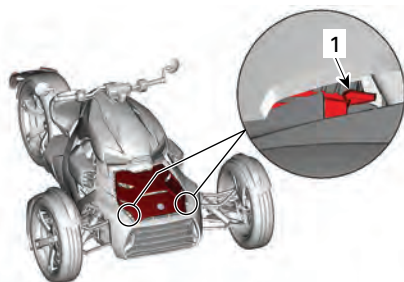
下記のものにアクセスするには、フロントサービスカバーを取り外す必要があります。

- バッテリー
- ヒューズボックス
- クーラントリザーバー
- 診断機能コネクター
- エンジンオイルフィルター

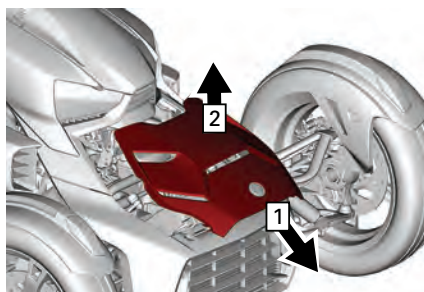
STDおよびスポーツモデル

フロントサービスカバーの取り外し

1. サービスカバー両側の、フロント側方部にある開口部に指を入れて固定タブを引き上げ、カバーのロックを解除します。



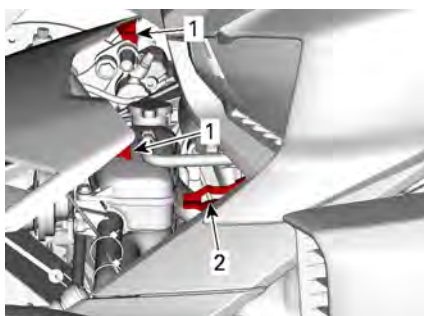
1. ロッキングタブ
2. タブを持ったまま、カバーを前方にスライドさせます。
3. サービスカバーを車両から取り外してください。



1. 前方にずらす
2. 持ち上げる

フロントサービスカバーの取り付け

1. フロントサービスカバーをスライドさせて元に戻します。
2. サービスカバーのリヤタブを車両サポートスロットに挿入します。



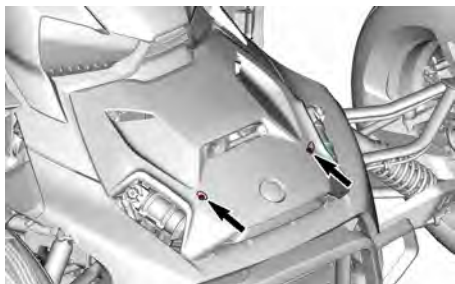
1. フロントサービスカバーのリヤタブ
2. 左側車両サポート

3. サービスカバー前側を固定します。
4. カバーを引き、カバーが正しく留められていることを確認します。

Rallyモデル

フロントサービスカバーの取り外し

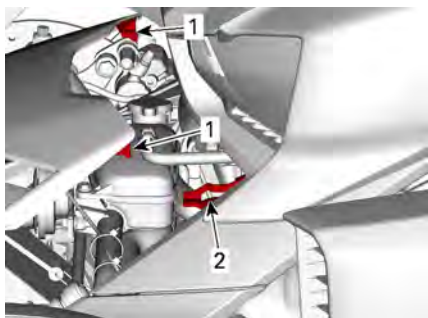
1. 両方の1/4回転スクリューを緩め、フロントサービスカバーを外します。



2. カバー正面を上げ、カバーを前方にスライドします。

フロントサービスカバーの取り付け

1. フロントサービスカバーをスライドさせて元に戻します。
2. サービスカバーのリヤタブを車両サポートスロットに挿入します。



1. フロントサービスカバーのリヤタブ
2. 左側車両サポート
3. 両方の1/4回転スクリューを使用して、フロントサービスカバーをロックします。

右サービスカバー



右サービスカバーからは下記のものに手が届きます。

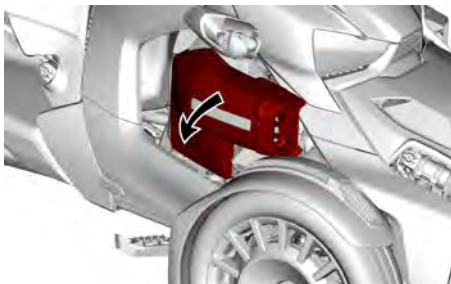
- 安全カード
- CVTエアフィルター
- エンジンオイルゲージ

右サービスカバーを開ける

1. クォーターターンスクリューを反時計方向に回します。



2. サービスカバーを傾けます。



右サービスカバーを閉じる

カバーを閉じて、クォーターターンスクリューで固定します。

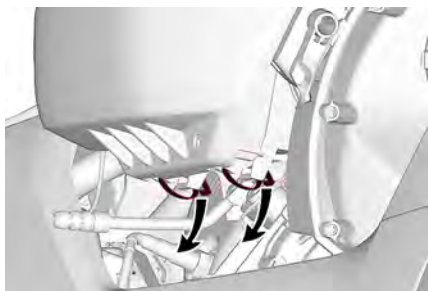
左サービスカバー



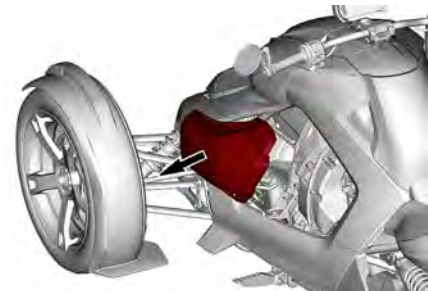
エンジンエアフィルターの整備を行うには、左サービスカバーを取り外す必要があります。

左サービスカバーの取り外し

1. 左サービスカバーの下にあって同力バーを所定位置に固定している、両側のクリップを解除します。



2. 車両からカバーを取り外します。



左サービスカバーの取り付け

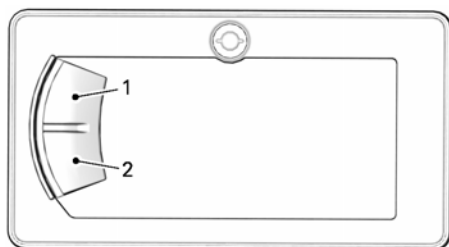
取り付けは取り外しと逆の順序で行います。

4.5インチデジタルディスプレイ

多機能表示

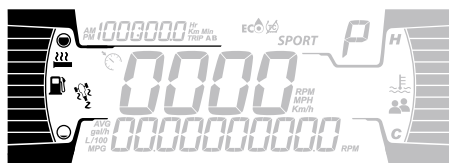
⚠ 警告

多機能ゲージを見ていて気が取られると、車両の運転時に気が散り、周囲を見回すことができなくなる可能性があります。常に道路状況に注意を払い、進路が開けており、障害物がないことを確認してください。さらに、運転時、道路状況の確認を維持するために、多機能ゲージに目をやることは一瞬のみにしてください。



1. 上ボタン
2. 下ボタン

左側の表示



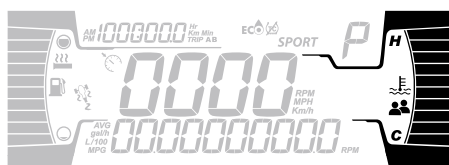
左側の表示には以下のものが含まれます：

- － 燃料レベルインジケーター
- － ヒーター付きグリップのレベル
- － VSSアイコン

注記：

この情報は参考用として使用してください。燃料タンクの構成が原因で、レベル低下を示す前に、燃料レベルインジケーターが長時間満杯であることを示す場合があります。目的地に到着するのに十分なガソリンがあるかどうかを判断するには、「走行可能距離」の情報の方がより正確です。

右側の表示



右側の表示には以下のものが含まれます：

- － エンジン温度
- － 同乗者アイコン

4.5インチデジタルディスプレイには、デジタルゲージ（燃料および温度）、アイコンおよび重要な情報（速度、回転数など）を表示するためのデジタル画面があります。

ロアーディスプレイ



下記の項目を表示させることができます。

- － 速度（単位：km/h、米国のみ）
- － RPM
- － AVG - 平均燃料消費量
- － 走行可能距離
- － 設定
- － メッセージ

下側ボタンを使用して、表示される情報を変更します。

中央の表示



車両速度をkm/hまたはmph単位で表示します。

トランスミッション位置表示



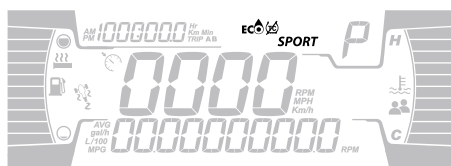
この表示は、トランスミッションのギヤ位置を示します。

- － F (フォワード、前進)
- － R (後進)

また、パーキングポジションレバーがロック位置になっているときはPが表示されます。

エンジンモードの表示

900 ACEエンジンを装備しているモデルのみで利用可能



モード表示では、下記の中から選択された走行モードが表示されます。

- － ECO
- － スポーツ (Sportモデルのみ)
- － ラリー (Rallyモデルのみ)

舗装されていない道路で車両を使用するときは、ラリーモードにする必要があります。

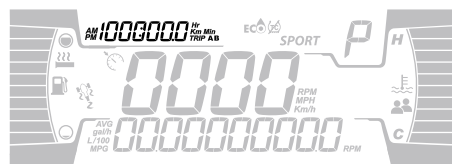
モードが選択されると、下側の表示にメッセージが現れます。同時に、選択したモードを確認するために、1つまたは複数のアイコンが点灯します。

規格モードのときは、情報が表示されません。

走行モード	アイコン
STD	アイコンなし
ECO	ECO
スポーツ	SPORT + +
RALLY	+

トラクションコントロールアイコン もこの部分に表示されます。

トリップ表示

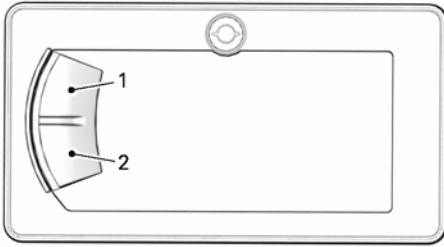


この表示はトリップ情報を示します。

- － 積算距離計オドメーター
- － トリップA
- － トリップB
- － 時計

上側ボタンを使用して、表示される情報を変更します。

上側のボタンを押したままにすると、トリップA/Bメーターがリセットされます。



1. 上ボタン
2. 下ボタン

インジケータランプ

警告および表示ライト



警告および表示ライト	
	緑色 - フラッシャー
	ハザード警告点滅灯 - 前後のすべての方向指示灯が点滅。
	オレンジ色 - 車両機能異常
	青色 - ハイビーム
	赤色 - エンジン温度が高過ぎる。
	赤 - ブレーキロックレバーが掛かっている、またはブレーキシステムの不具合
	RED - バッテリー電圧が低すぎる、または電気系統の問題。
	オレンジ色 - ABSシステムの不具合。
	赤色 - オイル圧力低下 エンジンがオフのときは常時オン

警告および表示ライト

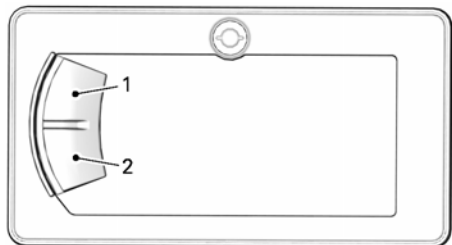
	オレンジ色 - 低燃料レベル。
	オレンジ色 点灯：車両排出ガス制御システムの不具合。 点滅：エンジンの不具合。 応急帰還モードになります。直ちに車両の整備を行ってください。

アイコンおよびインジケータ

アイコン	
	燃料インジケータ
	温度インジケータ
	同乗者アイコン - 左側の同乗者用フットペグが開いていると、このアイコンが点灯します。
	クルーズコントロールインジケータ
	ヒーター付きグリップインジケータ
	VSSアイコン 点灯：VSSが作動している、または不具合がある 点滅：VSSが介入している
	トラクションコントロールが部分的に停止していることを示します。 システムによりエンジンの出力はすべて発揮されますが、走行安定性が低下します。

アイコン	
	そのため、十分注意しながら走行する必要があります。
	ECOモードが選択されていることを示します。
SPORT	スポーツモードが選択されていることを示します。

設定



1. 上ボタン
2. 下ボタン

ディスプレイの輝度

ディスプレイの輝度は、工場の初期設定として中程度のレベルに設定されています。輝度は、認定Can-Am On-Road ディーラーで変更できます。

言語の設定

ディスプレイの言語は、工場の初期設定として英語に設定されています。利用できる言語については認定Can-Am On-Road ディーラーに問い合わせ、好みの設定に変更してください。

メニューボタン

上側ボタン

上側ボタンを押すと下記の情報を表示できます。

- － オドメーター - 累計走行距離
- － トリップA
- － トリップB

－ 時計

下側ボタン

下側ボタンを押すと下記の情報を表示できます。

- － RPM
- － 燃料統計値 (平均)
- － 走行可能距離 (kmまたはマイル)
- － 設定
 - － メンテナンスのリセット
 - － 故障コード
 - － 単位 (米国を除く)
 - － 統計のリセット
 - － 明るさ
 - － 時計の設定
 - － 終了

下側ボタンは、走行モードを選択するために使用できます。

値の選択、リセットまたは変更

上部メニュー

表示する情報が選択されるまで上側ボタンを押します。

トリップAまたはBをリセットするには

トリップAまたはBを選択します。

値がリセットされるまで上側ボタンを押し続けます。

下部メニュー

特定の情報を選択するには

希望する情報名が表示されるまで、下側ボタンを押します。

情報を選択して表示するには2～3秒待ちます (設定を除く)。

設定メニューにするには、下側ボタンを2～3秒押したままにします。

注記：

10秒以内に何も選択されない場合、クラスターは設定メニューを終了します。

値 (AVG) をリセットするには

リセットする値を選択します。

値がリセットされるまで下側ボタンを押し続けます。

値 (クロック) を変更するには

下側ボタンを押して変更する情報を選択します。

選択されたら、下側ボタンを押したままにして変更モードに入ります。

新しい値が表示されるまで下側ボタンを押しします。

変更を受け入れる場合は2～3秒待ちます。

走行モードの選択または変更方法

900 ACEを装備しているモデルだけで利用可能

下側の表示のメッセージが変わるまで下側ボタンを押したままにします。

下側ボタンを押して、利用できるすべての走行モードをスクロールします。

新しい情報を選択して表示するには2～3秒待ちます。

標準モードに戻すにはECO OFFを選択します。

動作モード

ECOモード

燃費重視モード（ECO）が選択されている場合、車両のトルクと速度が制限され、燃料消費を抑えるために適切な巡行速度が維持されます。

一旦ECOモードにすると、オペレーターによって解除されるまではこのモードが維持されます。

スポーツモード

スポーツモードが有効である場合、VSSは後輪の回転を顕著に増加させ、車両スリップ角を大きくします。その結果カウンターステアが必要になります。さらに、スポーツモードが有効である場合、トラクションコントロールが低下します。つまり、低摩擦面でも後輪のスリップを制御できません。スポーツモードは、乾燥しているまたは濡れているアスファルト路面上で最も効果的です。このモードが有効である場合、ドライバーは、通常のドライビング時より慎重になる必要があります。

このモードは、VSSの故障が発生しておらず、ドライバーだけが乗車している（同乗者がいないとき）ときにのみ、作動させることができます。

⚠ 警告

スポーツモードを使用する前に、車両の基本的な操作法と車両の扱い方に習熟する必要があります。スポーツモードを使用する場合、必ず車両の周囲と車両の扱いに注意を払ってください。

バーは、通常のドライビング時より慎重になる必要があります。

このモードは、VSSの故障が発生しておらず、ドライバーだけが乗車している（同乗者がいないとき）ときにのみ、作動させることができます。

⚠ 警告

ラリーモードを使用する前に、車両の基本的な操作法とVSSを装備した車両の扱い方をよく理解しておく必要があります。ラリーモードを使用する場合、必ず車両の周囲と車両の扱いに注意してください。

モード表示

モードが選択されると、下側の表示にメッセージが現れます。

同時に、選択したモードを確認するために、1つまたは複数のアイコンが点灯します。

走行モード	アイコン
STD	アイコンなし
ECO	
スポーツ	
RALLY	

ラリーモード

ラリーモードは、緩い砂利道やその他の未舗装の道路での走行特性を改善するために設計されたものです。VSSの介入も、緩い路面に適應します。このモードは、未舗装路を走行するときだけ使用してください。このモードが有効である場合、ドライ

基本手順

エンジンの始動および停止

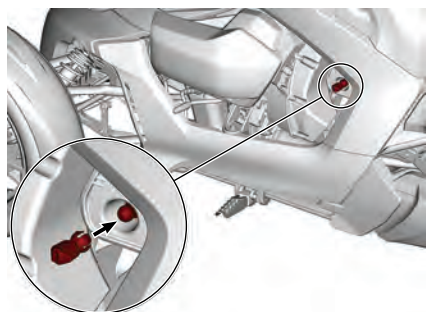
エンジンを始動させます

重要事項： 起動時、通常回転数で稼働する前に、エンジンRPMはわずかに上昇します。

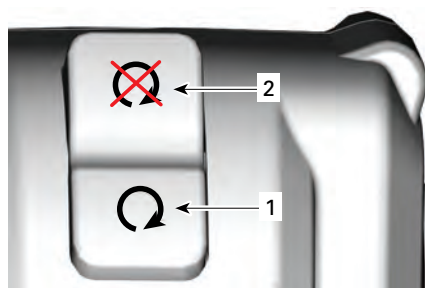
⚠ 警告

排気ガスには、密閉された場所または換気の悪いエリアで迅速に充滿する有毒な一酸化炭素が含まれています。排気ガスを吸い込むと、重大な怪我や死亡事故の原因になることがあります。密封されていない、換気の良い場所でのみエンジンを始動してください。一酸化炭素中毒の回避のセクションを参照してください。

1. 右サービスカバーを開け、必要に応じて安全カードを読みドライバー、同乗者および車両の準備を行ってから、車両を始動します。
2. RFD.E.S.S.キーをD.E.S.S.ポストに取り付けます。



3. スタートボタンを軽く押して、電気系統を起動します。
4. エンジンストップスイッチを作動位置にします。



1. 作動位置
2. 停止位置

5. スロットルハンドルを軽く戻す（手首を上げる）方向にひねり、始動システムを起動します。ブザー音が聞こえます。
 - この操作を行ったら、スロットルハンドルを放します。
 - その後、この操作を再度行わなければ、30秒以内にエンジンを始動することができません。
 - エンジンを停止させるたびに、この操作を行ってエンジンを始動しなければなりません。



6. ブレーキペダルを踏み込み続けます。
7. スタートボタンを押します。エンジン始動時に押し続ける必要はありません。

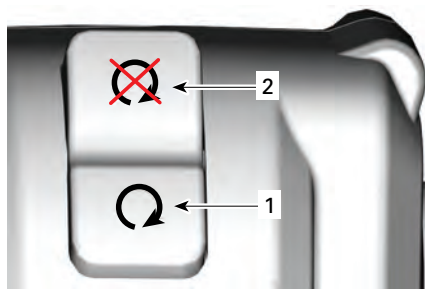
注記：
エンジンが始動しない場合は、スタートボタンを再度押します。

- 問題がないか表示を確認し、オイルライトが消えているか確認します。
- パーキングポジションレバーを解除します。多機能ゲージクラスターのインジケーターが消えていることを確認します。

重要事項： 車両を操作する前にパーキングポジションレバーが解除されていない場合、トランスミッションの損傷を防止するためにエンジン出力が制限されます。ブザーが鳴って表示灯  が点滅し、パーキングポジションレバーが解除されたことをドライバーに知らせます。

エンジンの停止方法

- 車両を停止します。
- エンジンストップスイッチを停止位置にします。



- 作動位置
- 停止位置

注記：

エンジンは、エンジンストップスイッチを使用した場合にのみ停止させることができます。RF D.E.S.S. キーをポストから取り外してもエンジンは停止しません。キーはエンジンを始動させるときにのみ必要です。

- RF D.E.S.S. キーを取り外します。
- パーキングポジションレバーを掛けてロックします。

表示灯  が点灯し、ディスプレイにはPが表示されます。

- 車両を前後に揺すり、パーキングポジションレバーがしっかり掛かっていることを確認します。

警告

必ずパーキングポジションレバーを掛けてください。パーキングポジションレバーがロックされていないと車両が動く場合があります。車両が停止しているときはクラッチが常時解除されているため、トランスミッションで車両を所定位置に維持することはできません。

- 車両から降ります。

自動エンジン停止

この車両には、エンジンが作動温度に達してから3分後にエンジンが停止する機能が装備されています。

ブザー音とともに停止メッセージがディスプレイに表示され、間もなく停止することが警告されます。

下記状態のいずれかが発生しないとエンジンは停止します。

- ブレーキがかけられる。
- スロットルハンドルを作動させる。

傾斜地での発進

車両が傾斜地に駐車されており、パーキングポジションレバーを解除するのが困難な場合、FまたはR位置（傾斜地の上側へ向かう方向）を選択し、パーキングポジションレバーを解除しながら軽くスロットルハンドルを回します。

ヒルホールドコントロール

5%を超える傾斜では、ブレーキペダルを放しても車両は動きません。この機能は、わずかな時間だけ車両が前後に動くのを防止するものです。

スロットルを動かすとブレーキは自動的に解除されます。

これは、（信号で止まっているときや車道走行時、または駐車時など）傾斜地で再発進しなければならないときの優れた機能です。

この機能は、車両が大きく後退しそうな傾斜地において、FまたはR位置を選択して傾斜地を登ろうとするときに自動的に作動します。

車両を手動で押す方法

⚠ 注意

斜面で車両を手動で動かすのは避けましょう。斜面で車両を手動で動かさなければならない場合、車両が転がり始めてしまったシナリオを想定してブレーキペダルの身近(車両の右側)で歩いてください。

エンジンを始動せずに車両を近距離動かす場合：

1. 車両に乗ったまま、ブレーキペダルを踏み続けます。
2. パーキングポジションレバーを解除します。
3. 車両の右側から降り、足はブレーキペダルを踏んだままにします。
4. 必要に応じてブレーキを使いながら車両を前に押します。

⚠ 注意

ブレーキペダルがいつでも踏めるように、右側からしが押さないこと。熱いエキゾーストパイプには近づかないこと。車両を後方に引っ張る場合、前輪で足を踏んでしまわないように気を付けてください。

5. 車両に座り、上述の規定された手順のとおりパーキングブレーキをかけます。

リバースでの運転

後進時の安全運転については、安全上の取扱説明書のセクションを参照してください。

ギヤを後進にする

1. 車両を停止して、エンジンをアイドリングさせます。
2. 足はブレーキペダルを踏んだままにします。
3. もう一方の足または左手で、シフトレバーを後方に引いてリバースに入れます。

リバースに入ったことを示すブザーが二度鳴ります。

リバースでの運転

あなたの後ろのエリアに何もなかったことを確認し、後ろを向いたままりバースします。低速度で運転し、長距離を走るのにリバースを使わないこと。

リバースからシフトアウトする方法

1. 車両を停止して、エンジンを作動させたままにします。
2. 足はブレーキペダルを踏んだままにします。
3. もう一方の足または左手で、シフトレバーを前方に押ししてリバースを解除します。

慣らし運転中の運転

この車両には300 km (200 mi) の慣らし期間が必要です。

慣らし期間が過ぎた後は、メンテナンススケジュールのサブセクションのとおり点検を行ってください。

エンジン

注意

慣らし期間中は：

- スロットル全開での加速は避けてください。
- 一定の回転数を維持しないでください。
- 加速を維持し続けるのは避けてください。
- 巡航速度での長時間の運転は避けてください。

のろのろ運転の際に冷却ファンが常に作動している場合、路肩に寄せてエンジンをシャットオフしてエンジンを冷ますか、速度を上げて風でエンジンを冷ましてください。

ただし、短時間の全力加速やスピードの変化は適切な慣らしに役立ちます。

ブレーキとタイヤ

慣らし期間中は急ブレーキをかけないでください。

警告

新しいブレーキおよびタイヤは、慣らし運転が完了しないと最大効率で動作しません。ブレーキ、ステアリングおよびVSSの効率が低減される場合がありますため、注意を余分に払ってください。ブレーキおよびタイヤを慣らすには、頻繁にブレーキおよびステアリングを使用して約 300 km (200 mi) の走行が必要です。ブレーキおよびステアリングをそれほど使わない場合、ブレーキおよびタイヤの慣らし時間を多めに見積もってください。

駆動ベルト

新品のドライブベルトは、50 km (30 mi) の慣らし期間を必要とします。

この期間中：

- 激しい加速や減速は避けてください。
- 高速での巡航は避けてください。

燃料

燃料に関する要件

注意

新しいガソリンを必ず使用します。ガソリンは放っておくと酸化します。酸化すると、オクタン、揮発性化合物の損失、およびガムおよびワニスの蓄積が起こり、燃料システムを損傷しかねません。

アルコールとの燃料の混合は国および地域によって異なります。このエンジンは、推奨された燃料で動作するように設計されています。ただし、下記事項に注意してください。

- 政府の規制によって定められているアルコール割合を超えるアルコールを含む燃料を使用することは推奨されておらず、もし使用した場合、次のような燃料システムコンポーネントの問題が発生しかねません。
 - 始動および操作時の困難。
 - ゴムまたはプラスチック部品の老化。
 - 金属部品の腐食。
 - 内部エンジン部品への損傷。
- ガソリンのアルコール度が政府の現在の規制を超えていると疑った場合、燃料漏れまたはその他の燃料システムの異常がないか常に点検してください。
- アルコールが混合された燃料は水分を多く含む車があり、燃料の相分離につながる恐れがあり、エンジンの性能上の問題またはエンジンの損傷を引き起こす可能性があります。

推奨燃料

AKI (RON+MON)/2でのオクタン価が 87、またはRONでのオクタン価が 92 以上の通常の無鉛ガソリンを使用してください。

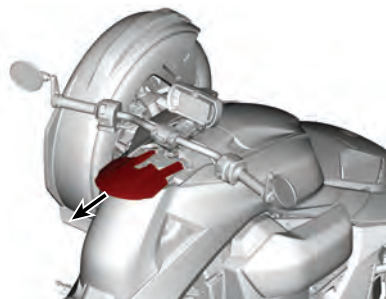
最適な性能を得るには、AKI (RON+MON)/2でのオクタン価が91、またはRONでのオクタン価が95以上のプレミアム無鉛ガソリンを使用してください。

注意

他の燃料を試したりしないこと。不適当な燃料を使用すると、エンジンまたは燃料システムの損傷を招きかねません。

注意

E85のラベルの燃料ポンプからの燃料は絶対に使用しないでください。



4. 車両に、ロック式のフューエルリザーバーキャップが装備されている場合は、キャップのロックを解除します。
5. 燃料リザーバーキャップを反時計回りにゆっくり回して、キャップを外します。

米国

E15のラベルの燃料の使用は、U.S. EPA（米国環境保護庁）の規制により禁止されています。

燃料補給の手順

警告

ガソリンは可燃性が高く、非常に爆発性があります。火または爆発のリスクを下げるために燃料補給の手順に従ってください。ガソリンにより火事や他の危険の回避のセクションを参照してください。

車両に燃料補給するには：

1. 燃料の補給は、炎、火の粉、煙草を吸っている人やその他の発火源から十分離れ、よく換気された屋外の水平面に停車して行ってください。
2. エンジンを停止させてください。
3. 燃料フィラードアを後方にずらし、ます。

警告

差圧が感じられた（燃料タンクキャップを緩めるときに笛のような音が聞こえた）場合、作業を続ける前に車両を点検または修理してください。

6. 給油ノズルをフィラーネックに差し込んでください。
7. タンクから空気を逃がして燃料が逆流しないように、燃料をゆっくり注ぎます。燃料をこぼさないように注意してください。
8. 燃料がフィラーネックの根元のところまで達したら、給油を止めます。燃料を入れすぎはいけません。

警告

車両を温かい場所に停車する前に、絶対に燃料タンクに補充しないでください。温度上昇につれて、燃料が膨張し流出する可能性があります。

警告

車両からこぼれた燃料は必ず拭き取ってください。

9. フューエルリザーバーキャップを
いっぱいまで締めてロックします
(装備されている場合)。
10. 燃料フィルタードアをしっかり前方
に押して閉じます。
11. こぼれた燃料は必ず拭き取って
ください。燃料が体にかかった場合
は、石鹼と水で洗い、衣服を着替
えてください。

サスペンションの調整

サスペンションの調整ガイドライン

サスペンションの調整と荷重は、車
両のハンドリング性能や快適性に影
響を与えます。

⚠ 警告

サスペンションの調整は、車両の
ハンドリング性能に影響を与える
可能性があります。
サスペンションの調整後、必ず時
間を取って車両に慣れるようにし
てください。

サスペンション調整の選択は、運転
者の体重、車重、好み、走行速度お
よびフィールドの状態により変化し
ます。

サスペンションをセットアップする
最良の方法は、工場での設定から各
調整項目を一度にひとつずつカスタ
マイズすることです。

フロントとリヤの調整は関係しま
す。例えば、フロントショックアブ
ソーバーを調整したあと、リヤ
ショックアブソーバーの再調整が必
要になる場合もあります。

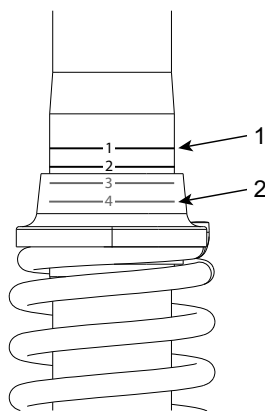
同じ条件 (トレール、速度、荷重な
ど) で車両を試乗します。

項目を一つ変更し、再度試乗しま
す。

満足のいくまで入念に調整を行いま
す。

サスペンションの工場出荷時の設定 フロントサスペンション

調整	モデル	工場出荷 時の設定
スプリン グプリロ ード	Ryker 600 ACE Ryker 900 ACE	調整不可
	Ryker Rally 900 ACE	ポジショ ン2~3
	Ryker Sport 900 ACE	位置3
圧縮ダン パー	Ryker Rally 900 ACE	位置2



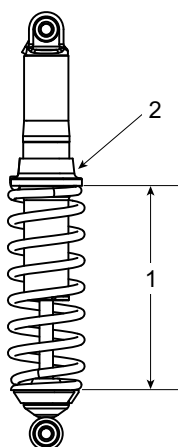
スプリングプリロード

1. 位置1
2. 位置4

リアサスペンション

調整	モデル	工場出荷 時の設定
スプリン グプリロ ード	Ryker 600 ACE Ryker 900 ACE	調整不可

	Ryker Rally 900 ACE	239 ± 1 mm (9.4 ± 0.039 in)
	Ryker Sport 900 ACE	227 ± 1 mm (9 ± 0.039 in)
圧縮ダンパー	Ryker Rally 900 ACE	位置2



1. 測定する距離
2. 調整リング

ばねプリロード調節

粗い舗装路上を走行するとき、または同乗者とともに走行したり、通常より多くの荷物を載せるときは、スプリングを短くして固めの乗り心地にします。

軟らかくスムーズな乗り心地にはスプリングを長くします。

工場設定はほぼすべての状況に適しています。

地上高の増加は車両のハンドリング

性に影響することを考慮してください。

⚠ 警告

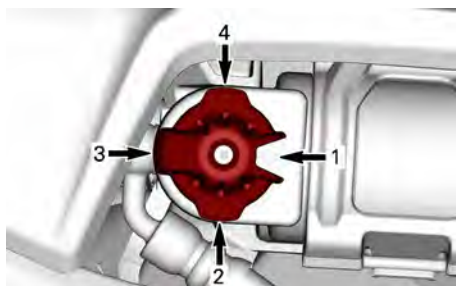
フロントショックの調整は、必ず同じ位置に設定する必要があります。スプリングの長さはどちらも同じであるべきです。片方のショックのみを調整することは避けてください。調整が均等でないとハンドリング性能および安定性が損なわれ、事故につながる可能性があります。

1. 車両を持ち上げます。
2. 調整リングを回してスプリングプリロードを調整します。

ショックダンパーの調整

圧縮ダンパーは、走行時のショックアブソーバーの応答の仕方を制御します。

位置	設定	大きい起伏での結果
1	柔らかい	柔らかめの圧縮減衰
4	硬化	硬めの圧縮減衰



1. 位置1
2. 位置2
3. 位置3
4. 位置4

⚠ 警告

圧縮減衰の設定が、両方のフロントショックアブソーバーで同じになっていることを確認します。

安全上の取扱説明書

他の車両との違いについて

このセクションは、この車両の特徴や動作特性をよく理解していただくためのものです。

安定性

この3輪トライクの「Y」構造は、バイクよりも優れた低速安定性をもたします。

しかし、自動車などの車輪が4つある車両よりは安定ではありません。電気車両安定システム (VSS) などの駆動支援技術は操作中の安定性を保つ補助をしますが、極端な運転 (高速度で急ターンなど)、車両への過積載、または凹凸のある路面や物に当たることが原因で車両がコントロールを失い、転倒したり横揺れする可能性があります。さらに、急なターン、加速、ブレーキまたはインパクトにより、運転手または同乗者が転げ落ちてしまう恐れがあります。

道路状態に対する反応

この車両の路上挙動は、道路で見られる他の車両とは異なる場合があります。下記の推奨事項に従ってください。

- オフロード、氷または雪の中で走行しないでください。
- 水たまりと流水を避けてください。車両は車より簡単にハイドロプレーンします。水たまりがある道路で運転しなければならない場合は、減速してください。
- 砂利、泥および砂で覆われた道路では速度を落としてください。
- 温度が5°C (41°F) 以下で運転すると、密着度が低下します。

詳細な説明は、道路上の注意事項 (73ページ) 道路上の注意事項を参照してください。

ブレーキペダル

ペダル一つで三つの車輪すべてにブレーキをかけることができます。手動ブレーキがなく、前輪および後輪

に別々にブレーキをかける方法はありません。

この車両では、ブレーキ操作と操舵を同時に行うことができます。バイクよりも優れており、急停車が可能です。後続車両は急停車や急な反応ができない場合があるため、後続車両に注意してください。

アンチロック・ブレーキシステム (ABS)

車両には車両安定システム (VSS) の一環としてアンチロック・ブレーキシステム (ABS) が搭載されています。

このシステムは、ブレーキをロックしないようにすることで、非常ブレーキ時のステアリング制御機能を維持するのに役立ちます。

パーキング位置

パーキングポジションレバーは、作動させたときにドライブシャフトをロックする機械的な装置です。

注意

絶対にパーキングポジションレバーを動かして車両を減速したり停止したりしないでください。ドライブシャフトとギヤボックスが損傷します。

また、パーキングポジションレバーがロック位置になっているときは、選択されたギヤの表示部にPが表示されます。

ステアリング

ダイレクト・ステアリング

曲がるときは、ハンドルバーを曲がる方向に切ります。

バイクの運転経験者は、バイクと同じようにカウンターステアを切らないよう注意してください。バイクとは異なり、この3輪トライクは曲がっているときに傾きません。曲がり方

について学び直す必要があります。習熟するまでさまざまな速度で曲がる練習を行ってください。

ターン時の遠心力

バイクとは異なり、この車両は曲がっているときに傾きません。ターン時に遠心力によって体が車両外に向かって引っ張られていくのが感じ取れます。

バランスを保つには、運転手および同乗者は両手でしっかりつかまり、両足をフットレストにしっかり乗せておく必要があります。

急ターン時は、上体を前に傾けて、重心をカーブの内側に置こうとすると曲がりやすくなります。

全幅

この車両は通常のモーターサイクルよりも幅が広いため、下記のことを守ってください。

- 必ず前輪を走行車線内に維持してください。カーブを曲がる時や追い越し時は、前輪の位置に特に注意してください。
- レーンを共用したり複数のレーンを同時に使用したりしないこと。モーターサイクル同士でも、グループでの走行は単縦列で行ってください。
- 障害物を避けるためにより長く脱線する必要があることを考慮してください。

注記：

前輪が障害物をクリアしても、後輪がその障害物をクリアするとは限りません。

リバース

リバース位置が選択されると、選択されたギヤの表示部にリバースアイコン[®]が表示されます。

この車両は、自動車のように後進することができます。しかし、以下の重要な違いがあります。

- 必要であれば、視認性を改善するために同乗者に一旦降りてもらいます。
- 前部は後部より幅広いことをお忘れなく。障害物にあまり近くバックアップしてしまうと、前輪が当たってしまうことがあります。
- 低速度で運転し、長距離を走のにリバースを使わないこと。
- もし可能であれば、パーキングスペースからバックアウトする必要がないように停車してください。

⚠ 注意

後進時は必ず両足をフットペグに置いてください。バックアップ中は決して足を地面に置かないこと。

運転免許書および現地の法律

この車両の運転に必要な運転免許書の要件は国や地域によって異なります。国や地域の法律によっては、普通自動車の運転免許証、自動二輪の運転免許証、または3輪車専用の許可証などが必要になることがあります。

車両を公道で運転する前に、適切な免許を持っているか地方自治体にお問い合わせください。

駆動支援技術

車両安定システム (VSS)

この車両には車両安定システム (VSS) が搭載されています。

このシステムは車両の方向をコントロールし、特定の状況において転倒や横転の危険を減らします。

VSSは下記のもので構成されています。

- アンチロックブレーキングシステム (ABS) : 非常ブレーキ時にブレーキをロックしないようにすることで、ステアリング制御機能を維持するのに役立ちます。
- 電子制動力配分コントロール (EBD) システム: 3つの車輪のすべてのブレーキにおけるバランスを自動的に調整します。ABSによって、EBDは方向制御を補助し、その時点での牽引力によってブレーキ力を最大限に活かします。
- トラクションコントロールシステム (TCS) : 後輪のスリップ防止を補助します。TCSは、ハンドルバーを切った場合 (直線から外れて走行する)、またはトラクションコントロールもしくは車両の安定性のためにエンジントルクを下げなければならない場合のみ、後輪のスピンを制限します。スポーツモードまたはラリーモードが選択されているときは、より多くのスリップが発生します。
- スタビリティコントロールシステム (SCS) は後輪の動力を制限し、個々の車輪にブレーキをかけるように設計されており、車両のコントロールを失ったり、転倒を防ぎます。

制限

VSSはすべての状況においてコントロールを維持することはできません。

駆動伝達が悪い道路面

道路面でのタイヤのグリップは最大制動効率を制限します。ABSおよび

EBDを利用しても、トラクションの低い路面で運転したり、タイヤの推奨圧力を維持していなかったり、トレッドの状態が悪くなっていれば、停止距離は長くなります。

道路面でタイヤが駆動伝達を失ってしまうと、VSSを用いても車両のコントロールを失いかねません。

舗装路面の一部でも氷、雪または泥に覆われている場合、VSSを用いても車両のコントロールを維持できる駆動伝達はありません。雪、氷または泥がある道路では運転しないでください。

注記:

5°C (41°F) 未満の温度では、車両のタイヤのグリップが低下し始めます。

他のオンロード車両と同様に、この車両は水上ではハイドロプレーンします (水に覆われた道路面で駆動伝達を失ってしまう)。道路上の大きな水たまりや水の流れなど、水たまりに向かって早く走行しすぎると、車両を駆動伝達を失いスピンアウトしてしまい、VSSを用いてもコントロールを維持することはできません。大きな水溜りや水流を避け、大雨の場合は速度を落すか路肩に停車してください。水溜りの上を走行する必要がある場合、水溜りに到達する前にできるだけ速度を避けます。

Ryker Rally 900ACEを除くすべてのモデル

泥、砂、砂利または水に覆われている舗装では駆動伝達が悪いので、速度を落します。この車両はオフロード用ではありません。車両は必ず適切な道路で使用してください。車両をその他の地面で使用しないでください。

Ryker Rally 900ACEモデル

このモデルは、転がりやすいさまざまな面で使用できるように特別に設計されたものです。トラクションの

低い路面で使用できたとしても、この車両はオフロード車両ではありません。

滑りやすい路面を走行するときは、車両のシステムが必ずしも危険な走行条件を補うことができるとは限らないことに注意してください。常識な運転を心がけてください。

これらの条件で走行するときは、必ずラリーモードを選択してください。4.5インチデジタルディスプレイのセクションの設定を参照してください。

タイヤ

車両のVSSは、特定のサイズ、材料およびトレッドパターンのタイヤに対して最適な性能を発揮するために較正されています。BRPによって認定されていないタイヤと交換してしまうと、VSSの効果が少なくなってしまうます。

認定Can-Am On-Roadディーラーのみで販売されているBRPの推奨タイヤだけを使用してください。

特に緩いまたは濡れた表面では、駆動伝達を維持するために適切なタイヤの空気圧およびトレッドの管理が重要です。タイヤ圧が低すぎるとハイドロプレーンや過度のタイヤ熱の蓄積が起ることがあり、タイヤ圧が高すぎるとVSSの効果が減少してしまいます。

急ターン

VSSはステアリング入力を制御または制限しません — 急ターンを制御することはできません。ハンドルを大きく、急速に回すと車両がコントロールを失い、スピン、転倒または転がってしまう可能性があります。

スピードの出しすぎ

VSSは、SCSがターンの時に介入する場合を除いて、車両速度をコントロールしません。VSSには、速すぎる速度でカーブに入ることを防止する機能はありません。特定の状況において早く走行しすぎると、VSSを

用いてもコントロールを失うことがあります。

過積載

絶対に規定値を超えて積載しないでください。

Ryker Rally 900ACEを除くすべて

重量制限	
車両積載重量制限 (ドライバー、同乗者、荷物および追加されたアクセサリを含む)	204 kg (449 lb)
グローブボックスコンパートメント	2 kg (4.4 lb)
* 認められた同乗者用シートキットを取り付けずに同乗者を乗せることはできません。	

Ryker Rally 900ACE

重量制限	
車両積載重量制限 (ドライバー、同乗者、荷物および追加されたアクセサリを含む)	199 kg (438 lb)
グローブボックスコンパートメント	2 kg (4.4 lb)
* 認められた同乗者用シートキットを取り付けずに同乗者を乗せることはできません。	

道路上のリスクの把握

この3輪トライクを運転する前に、安全講習ビデオを見て、安全カードと製品上のすべての警告ラベルをお読みください。

衝突による負傷や死亡事故のリスクを考慮し、こうしたリスクを軽減する方法を考え、リスクを選び取るうとしていないかどうかを確認してください。

リスクにはいくつかの要因があります。特定の要因はある程度コントロールすることは可能ですが、他の車両の運転の仕方などの要因は自分の力ではどうすることもできません。

以下はリスクに影響を及ぼすいくつかの要因の一覧です。

車両の種類

車両には様々な種類があり、大きさ、視認性、操縦性、および保護性が異なります。

この車両は小型で操作しやすいものです。操縦性により、交通事故が避けやすくなります。しかし、小さい車両は他のドライバーからは見づらく、他のドライバーから衝突される可能性が増加します。ある状況では、Rykerはバイクよりも衝突に巻き込まれる可能性が低くなっています。例えば、低速度の走行中に転倒する可能性はより低いです。しかし他の状況においては、衝突する可能性が高くなります。例えば、車両の幅が広いため、モーターサイクルとは異なり幅狭い通路を通ることはできません。

乗用車やトラックでは、車両の構造によって衝突事故やその他の道路上の危険から身が守られます。さらに、同乗者はシートベルトを着用することでさらに身を守ることができます。この車両は乗用車の運転よりもリスクが高く、負傷するリスクはバイクを運転するときのリスクと同じであることを念頭に置いてください。

モーターサイクルの走行と同じく、ヘルメットや保護服を着用することで傷害のリスクを減らすことができます。

ドライバーの技術および判断力

各ドライバーは道路上のリスクに対応するように気を配ることが重要です。

良い技術を取得したドライバーは車両をより効率よくコントロールすることができます。

この車両を運転するときは、バイク、乗用車、ATV、スノーモビルなどの車両の運転経験に頼らないでください。

この車両の異なる特徴に慣れてください。このオペレーターズガイドを読み、安全講習ビデオを以下のサイトでご覧ください。

<https://can-am.brp.com/spyder/owners/safety/safety-information.html>

または、以下のQRコードを使用してください。



受講可能な場合は、トレーニングコースを受講してください。コントロールに慣れ、実践練習を正確にこなせるようになってから実際の道路で運転してください。

公共の場で運転し始めたばかりのドライバーは、より簡単な道路状況（交通量が少ない、低速度、好天、同乗者が乗っていない状態）に始めは挑戦し、技術が磨かれていく毎に徐々により難しいチャレンジに挑戦してください。自分の運転レベルでは難しすぎる状態、または乗り越えられないようなリスクがある状態を

避けるように先読みして運転してください。

熟練したドライバーでさえ衝突することはあります。例えば、極端な操縦や技を披露したりすると衝突のリスクが上がります。賢いドライバーは安全性を高めてリスクを最小限に抑えるために適切な判断を下します。道路上の注意事項に記載の安全運転に関する記述を参照してください。

ドライバーの状態

ドライバーは酔っていない、警戒態勢であり、体が運転できる状態である必要があります。薬物やアルコールを摂取した場合は、決してこの車両を使用しないでください。酔っている、疲れている、または正常に機能できない場合、衝突のリスクが高まります。

薬物、疲労、投薬、体調不良、眠気および感情的になることはすべて安全運転の阻害要因です。バイクの運転と同じく、この車両の運転は簡単ではありません。乗用車を操縦するよりも、体調や精神の状態が重要になります。一番安全な心構えは、集中力を保ち、完全に酔いがさめた状態でしか絶対に運転しないことです。血中アルコール濃度が法定上限を超えなくても、アルコール摂取により判断力と運転力が低下します。

車両を運転するには、すべてのコントロールが操作でき、ハンドルを完全に切ったり、乗り降りしたり、周囲を注意深く監視できる体調であることが必要です。

同乗者も高い集中力を持ち、酔いが完全に醒め、姿勢を維持し、カーブ、でこぼこの道路、加速および停止の際にしっかりと握ったり対応できる体調であることが必要です。

車両の状態

車両をよい状態に保ってください。

使用前の点検および定期的メンテナンスを行ってください。車両を開始した時に多機能ゲージクラスターに表示されるメッセージに注目し、運転する前に問題に対処してください。

多機能ゲージを使用する際は常に最大の注意を払ってください。走行中にディスプレイを長く見つづけることは衝突の危険性をかなり高めま

道路状況および天候

渋滞、視認性が悪い、または駆動伝達の悪い道路面ではリスクが高まります。ご自身の運転レベル、および挑戦したいリスク程度に見合った経路をお選びください。

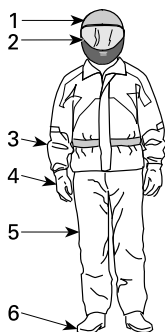
ライディングギア

この車両を運転するときには、バイクと同じ保護具が必要になります。低速ではモーターサイクルより安定感のあるこの車両でも、車両から転がり落ちてしまう場合があります。

このセクションはMotorcycle Safety Foundation (MSF)からの資料に基づいたモーターサイクル運転者へのガイドです。

衝突の際にオートバイに乗るためのふさわしい服装をしていると怪我を防いだり、または軽減することができます。さらに状況に合った服装をしていると快適になり、気象要素から身が守られます。

ドライバーおよび同乗者に推奨される基本装備には、ブーツ、長いパンツ、ジャケット、およびグローブが含まれ、何よりも適切に目を保護する適切なヘルメットが推奨されます。



ライディングギア

1. 使用許可されているヘルメット
2. 目および顔の保護
3. 長袖のジャケット
4. グローブ
5. 長いパンツ
6. ブーツ

ドライバーおよび同乗者とともに、適切な保護具を着用することで衝突時の負傷の程度を軽減することができます。

ヘルメット

ヘルメットは頭および脳を怪我から守ります。ヘルメットはさらに同乗者の顔をドライバーのヘルメットの後部への衝撃から守ります。最高のヘルメットを使っても損傷から100%身を守ることはできませんが、統計によると、ヘルメットの使用は脳損傷のリスクを大幅に減少します。そのため、走行中は必ず安全運転でヘルメットを着用してください。

ヘルメットの選び方

使用されるヘルメットはお住まいの州、行政区または国の標準を満たす必要があります。

顔を完全に覆ったヘルメットは顔と頭全体を守るため、衝撃に対する最大の保護を提供します。さらに異物、石、虫などから身を守ってくれます。

3/4ヘルメットまたはオープン・フェイス・ヘルメットもかなりの保護力があります。同じ基本的な材料から製造されていますが、顔を完全に覆ったヘルメットの顔および顎の保護は損なわれます。オープン・フェイス・ヘルメットを着用する場合、取り付け可能なフェイス・シールドまたはゴーグルの使用を推奨します。

注記：

普通の眼鏡またはサングラスは、モーターサイクル運転者には十分な目の保護具ではありません。割れたり頭から外れたりし、目を風および空気中の異物から保護しません。

色付きのフェイス・シールド、ゴーグルまたは眼鏡は昼間中にしか使用しないでください。夜や照明が十分ではない場所で使用しないでください。色を見分ける能力が損なわれる場合、使用しないでください。

涼しい天候に適切な保護具は停止中だと暑く感じるはずで、後で脱げないように重ね着してください。防風のアウターを保護具の上に重ね着することで冷たい空気が皮膚に届くのを防ぐことができます。

装備はドライバーをより目立たせる効力もあります。明るい色を着るのは賢い選択です。薄暗いジャケットの場合、安価な反射ベストを上から着ることも可能です。常に余分な反射テープの付いた衣服を着るのは良い事故予防策です。

雨具

雨天時に運転する必要がある場合、レイン・スーツまたは防水ライディング・スーツが推奨されます。長時間の走行では、雨具を持ってくことが推奨されます。雨から守られたドライバーは、濡れて寒いドライバーより心地よく、より集中して運転することができます。

ワンピースやツーピースから選ぶことができます。特にモーターサイクル用の衣服が最適です。注目度の高いオレンジ色や黄色は良い選択肢です。ウエスト部分、パンツおよび丈がゴム製である物を探してください。丈の高い襟にジッパーが付いていて幅広いフラップがその部分を覆い隠すジャケットが最適です。レイン・スーツをお選びになる場合、防水グローブおよびフットウェアも考慮してください。

雨天の場合、運転しないことが最良の選択肢です。雨天の際に運転する場合、道路上に水が溜まり始めた時は停車する必要があることがあります。

聴覚保護

走行中に長い間、風およびモーター音に晒されていると永久的な難聴を引き起こす可能性があります。耳栓など、適切に着用された聴覚保護具は難聴の防止に役立ちます。聴覚保護具を使用する場合は、使用する前に現地の法律をお確かめください。

必要とされる運転技術および実践演習

路上でこの車両を運転する前に、運転技術を高め、路上でのリスク管理について計画を立てておく必要があります。

バイクやその他の自動車の運転経験がある場合は、他の車両と比べてこの車両の操作性やパフォーマンスがどのように異なるのかについて特に注目してください。

以下は車両の基本操作を学ぶための実践演習です。次の実践演習に進む前に各エクササイズを上手にこなせるまで練習してください。

このセクションには次のエクササイズが含まれています。

1. エンジンの回転数を上げたり、エンジン・ストップウォッチの使用
2. 始動、停止および基本的な取り扱い
3. 作動中のエンジンストップ
4. 基本ターン
5. 急停止
6. スラローム
7. 急カーブ
8. リバースでの運転。

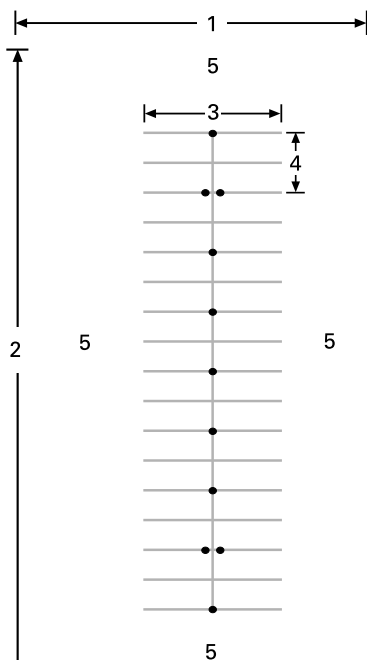
練習場の選択

これらの練習は、交通がない30 x 76 m (100 x 250 ft) 以上の舗装面で行ってください。障害物（電柱、カーブなど）がない、閉鎖されている駐車場は練習に最適です。駐車されていた車によって残されたオイルに注意してください。学校、教会、コミュニティセンターやショッピングセンターなど、営業時間外の駐車場を探してください。私有地の不法侵入は避けてください。

適切な場所を見つけた後、その土地の所有者から使用許可を得てください。電柱や安全地帯などの障害物がある場合、以下の図に示されている道筋が障害物によって干渉されないように注意してください。

エクササイズの準備をする際は、この駐車場の基本図を考慮してください。

図には3 m (10 ft) のサイズの駐車場が描かれていますが、実際には異なるサイズの駐車場を使用することも可能です。お選びになった駐車場に線が引かれていない場合、または図の寸法より大きな場合は、以下は小さい駐車場である場合は、以下の寸法をご参照ください。巻き尺、チョーク、または水や砂が含まれている容器またはパイロンなどを使ってマーキングしてください。



通常の駐車場

1. 30 m (100 ft) 以上
2. 75 m (250 ft) 以上
3. 12 m (40 ft)
4. 6 m (20 ft)
5. 空地

閉鎖された場所でも、万が一、他の車が入ってこないか注意してください。エクササイズを行う前に前方、左右および後方を確認してください。また、子供や動物に注意してください。

運転の準備

車両のすべての操縦系統の位置および操作方法を把握してください。車両情報のセクションを参照してください。

ドライバーのニーズに合わせてハンドルバー、フットペグ、ブレーキペダルを調整します。装備のセクションの操作用コンポーネントの調整を参照してください。

走行前点検を行ってください。走行前の点検のセクションを参照してください。

エンジンを始動および停止させるには、基本手順のエンジンの始動および停止に記載されている指示に必ず従ってください。

運転の姿勢

よい姿勢を取るとよりスムーズに運転ができます。操縦系統をスムーズに操作するには、両手と両足を必ず適切に配置してください。通常、手首は腕に対して真直ぐにします（これにより、お望みのスロットルの位置をより簡単に適用できます）。腕はリラックスして曲がった状態であるべきです。姿勢を伸ばし、頭と目を上に向けます。両足を操縦系統の近くのペグに配置します。

運転の適切な姿勢を取っていない場合、近距離でも車両を運転しないでください。



運転の姿勢

練習の実行

1) エンジンのふかし、エンジンストップスイッチの使用について

エクササイズの目的

- ねじれスロットルの操作に慣れること。
- エンジン・ストップ・スイッチの使用に慣れること。

宛先

- 右足をブレーキペダル上に載せ、パーキングポジションレバーがロックされている状態から始めます。
- エンジン・ストップ・スイッチを使って車両のすべての電源を止めます。手をハンドグリップに乗せたまま右手の親指でスイッチを押します。

練習のヒント

- エンジン・ストップ・スイッチを見ないまま押す練習をしましょう。

2) 始動、停止および基本的な取り扱い

エクササイズの目的

- スロットルのコントロールおよび車両の動かし方を学ぶこと。
- 低速での減速およびブレーキに慣れること。

宛先

これらのエクササイズを行う際にコントロールを失っていると感じた場合、加速を止めるためにスロットルを閉じ、必要に応じてブレーキをかけて減速してください。さらにエンジン・ストップ・スイッチを使って電源を完全に切ることもできます。

2a) スロットルを開けた直前に放す

宛先

最初は、スロットルを少しの間使用し、放して惰行運転します。

- エンジンを始動し、パーキングポジションレバーブレーキを解除します。
- ブレーキペダルを踏んだ状態で、シフトレバーを押して前進位置が選択されていることを確認します。
- ブレーキを放します。
- 車両が少しずつ前進し始めるまでスロットルをゆっくり開けます。動き始めた直後、スロットルを話して惰行運転し、ブレーキを踏んで停車します。直線コースの終点にたどり着くまで繰り返します。
- 直線コースの終点でUターンするには、停車し、ハンドルを右に完全に切り、スロットルを多少開けて放して、惰行運転でターンします。完全にターンするにはスロットルを一回以上開ける必要がある場合があります。反対方向の直線コースに並んだ時に停止します。
- スロットルを開けて放すのに慣れるまで、エクササイズのこの部分を練習し続けてください。

2b) 12 m (40 ft) 毎にスロットルをホールドし、放して停車する

次はスロットルをより長くホールドし、12 m (40 ft) 毎に停車します (他のすべてのマーカー毎、または四つに一つの線毎に)。

- この場合も、車両が少しずつ前進し始めるまでスロットルをゆっくり開けます。今回はこの時点までスロットルをホールドします。
- 停止地点が近づいてきたら、スロットルを放してブレーキをかけ停車します。
- 以前と同様に直線コースの終点でUターンしますが、今回はターン時にスロットルを放す必要はありません。ターンする際に安定したスロットルの位置を維持することに焦点を当ててください。反対方向の直線コースに並んだ時に停止します。

2c) スロットルをホールドし、放して終点で停車

次に、直線コース全体を走行し、終了地点でしか停止しないでください。スロットルは適度にかけておきます。

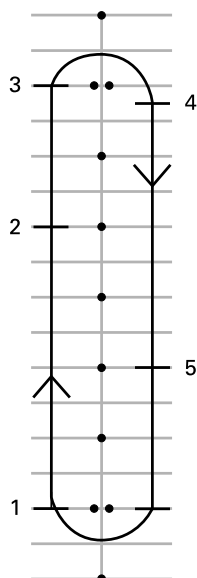
3) 作動中のエンジンストップ

エクササイズの目的

- 走行中にエンジン・ストップ・スイッチを使うことを練習し、後に使う場合に車両がどのように反応するか知っておきましょう。

宛先

- 8 km/h (5 mi/h) の速度で直線コースを途中まで走行したとき、エンジンストップスイッチをOFFにして、惰走して停止します。
- エンジンを再起動させ、このエクササイズを繰り返します。エンジンストップスイッチを使う前に加速 (最大20 km/h (12 mi/h)) してみてください。



1. 開始時点
2. エンジン・ストップ・スイッチを押す
3. 直線コースの終わりまで行って停止し、以前と同じようにUターンします
4. 停止
5. エンジン・ストップ・スイッチを押す

エンジンを再起動させ、次のエクササイズに移ります。

4) 基本ターン

エクササイズの目的

- 制御性のあるターンを行うことに慣れましょう。

宛先

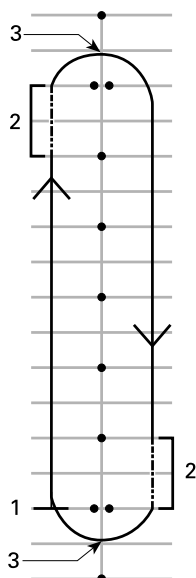
このエクササイズは以前のと似ていますが、今回はターン毎に停車するのではなく、低速度でターンをします。

- 直線を運転します。直線コースの終わりに幅広くターンするために、パイロンから少し離れて運転します。
- カーブに近づいてきた頃に、スロットルを放して必要であればブレーキをかけることで速度を8 km/h (5 mi/h) 以下まで落します。

- 低速度を維持するためにスロットルをホールドします。
- カーブの方向に注目します。
- カーブの方向にハンドルを切り、ハンドグリップの内側を引っ張り、外側を押し出します。この間、スロットルを空けないように気をつけます。
- より簡単にハンドルを切るには、カーブおよび正面に対して体を寄せます。
- ターン後はハンドルを元通りにし、直線コースを進みます。



ターン時の姿勢



1. 開始時点
2. 半クラッチ
3. 頂点

注記：

バイク運転経験者への注意 - この車両でのターンやカーブの走行は、バイクの場合のそれとは異なります。車両はターン時に傾かないため、姿勢を保つにはターンの内側に重心を移行させる必要がある可能性があります。モーターサイクルと比べて、ハンドルをより力強く回す必要があります。ただし、モーターサイクルと比べて曲がる時はより簡単に停止できます。

練習のヒント

- 一つの方法へのターンに慣れたら、今度は逆コースを走ります。左に曲がる時は、意図したよりもスロットルを開けないよう注意します。
- ターンの途中で停止してみて、カーブやターン時にブレーキをかける感覚を体験しましょう。

5) 急停止

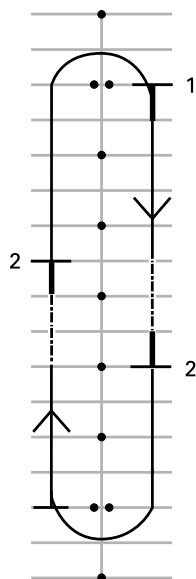
エクササイズの目的

- 車両のブレーキ能力に慣れること。
- ブレーキの最大力を発揮させる方法を学ぶこと。

宛先

この練習は前述のものと似ていますが、今回はブレーキをより強く踏み、最終的にはできるだけ強くブレーキを踏める段階に達するまで練習します。アンチロックブレーキシステム（ABS）は最大制動力がかかっている場合に車輪がロックされるのを防ぎ、ステアリングコントロールを維持するのに役立ちます。素早く停車するには、必ずスロットルを完全に放してください。スロットルを開けたまま同時にブレーキをかけた場合、停止距離は長くなります。

- 直線コースの一方の端からスタートし、8 km/h (5 mi/h) まで加速します。直線コースを走行している途中にスロットルを完全に放し、ブレーキを素早く、しっかりかけます。ABSによって車輪ロックが防止されるため、絶対にポンピング・ブレーキを行わないでください。
- 頭と目を上に向け、ハンドルを真直ぐの状態に維持し、完全に停車するまでブレーキを放さないでください。
- これを繰り返します。次はより早く走行し、ブレーキをより強く踏みます。



1. 開始時点
2. 停止

練習のヒント

- ブレーキを強く踏む前にミラーを確認する練習をしましょう。

6) スラローム

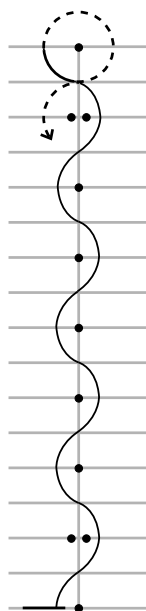
エクササイズの目的

- 車両の扱いおよび姿勢に関する体験をすること。

宛先

6 m (20 ft) スラローム

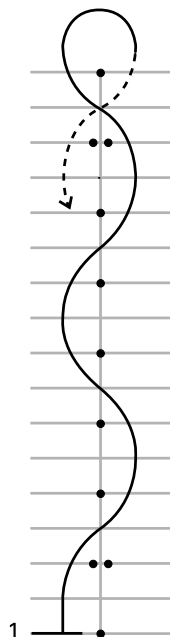
1. 他のすべての駐車位置の各パイロンまたは交差点の間をスラロームします。方向変更に慣れるまで、最初は低速で練習します。
2. ターンをする度に体をターンの方向に傾け、グリップを引っ張ったり押ししたりしながら進みたい方向にハンドルを切ります。



1. 開始時点

12 m (40 ft) スラローム

慣れてきた場合は、他のすべてのパイロンの間、または四つに一つのパーキングスペースの間を通過して12 m (40 ft) のスラロームに挑戦してください。



1. 開始時点

練習のヒント

- 16～19 km/h (10～12 mi/h) のスラローム速度に慣れてきたら、徐々に速度を高めるのもよいですが、終了地点でのUターンの時は速度を落としてください。

7) 急ターン

エクササイズの目的

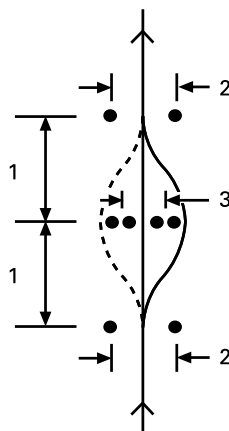
- 極端な操作での車両の扱いに慣れること。
- ブレーキおよび急ターンの様々なバリエーションを試すこと。

宛先

このエクササイズを行うには、コースを再配置する必要があります。以下の図に示されている通りにパイロンを配置します。このエクササイズには、固定された、または固い、重い物を使用しないでください。

- 約8 km/h (5 mi/h) の速度で2つのパイロン間を走行し、その速度を維持します。

- 一連のパイロンの周りを走行してみます。
- 二重パイロン s h 級の第二セットからコースを出ます。
- このエクササイズは数回行い、両方向での急ターンに挑戦してください。



1. 6 m (20 ft)

2. 3 m (10 ft)

3. 2.5 m (8 ft)

練習のヒント

- 開始速度を徐所に上げることもできます (13～19 km/h (8～12 mi/h) 以下の速度に抑え、いくつかのバリエーションを試します)。例えば、コース直前の速度を調整したり、急ターン時にブレーキをかけたりなど。
- 助手に手伝ってもらうことで、どの方向にターンするか、またはどこで停車させるかなど指示してもらい、よりダイナミックなエクササイズとなります。助手には安全な距離を取ってもらいます (練習場より多少離れた位置など)。パイロンの第一セットの直前で助手はどの方向にターンするか、または停車すべきかなど、手信号で指示してもらいます。
- 急ターンをする前にミラーや死角を確認する練習をしましょう。

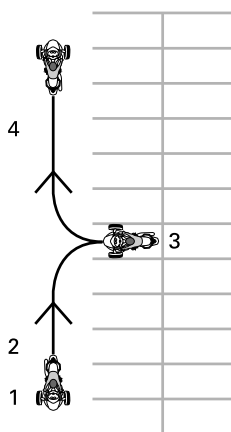
8) リバースでの運転

エクササイズの目的

- リバースでの旋回半径および車両の取り扱いに慣れること。

宛先

- リバースにシフトします。基本手順のリバースでの運転を参照してください。
- 背後に障害物がないか確認します。後退中も背後を見続けます。後退させながら前輪で物に当たらないように注意します。通常の動作と同様に、スロットルを放してブレーキをかけて減速し、停車します。
- 100cmから200cmずつ後退し、間に停止させます。
- 低速度で運転し、長距離を走のるのにリバースを使わないこと。
- 後退に慣れたら、以下の図のようにパーキングスペースに後退させてください。



1. 開始時点
2. リバース
3. 停止
4. 前進

高度運転技術の取得

基本運転技術をマスターした後は、より高度な技術の取得を開始することができます。まず、次のセクションに記載の道路上の注意事項を確認

してください。次に、リスクが比較的に低い場所を見つけて練習を開始します。

以下のようなよりリスクが低い条件で運転し始めます。

- 短距離
- 好天
- 交通が少ない場所
- 昼間
- 低速度
- 同乗者なし。

上達してきたら徐々によりリスクの高い状況で練習してください。

道路上の注意事項

このセクションは道路上のリスクを軽減するための戦略について説明します。これらの多くの戦略はモーターサイクルのものと似ています。

このセクションはMotorcycle Safety Foundation (MSF)からの資料に基づいたモーターサイクル運転者へのガイドです。しかし、3輪トライクの場合は方法が異なることがあるため、熟練したバイク運転経験者でもこのセクションをお読みください。

練習の下準備

練習に出かける前に必ず天候を確認します。いかなる天候に備えるために適切なギアを持ってきます。

自分の技術に見合った経路および運転状況を選択します。

車両には20 l (5.3 gal (liq.,US)) の燃料タンクがあります。燃料低下インジケーター・ライトが点滅し始めたら、燃料タンクの供給をできるだけ早く行ってください。特に人けの少ない場所では、ガソリンスタンドなどの場所を事前に確認します。

安全運転

モーターサイクルと同じく、安全運転は衝突事故を防ぎます。常次警戒する必要があります。背後も含めて、周囲への注意を怠らないでください。必ず潜在的な危険性がないか確認し、先読みし、問題を回避するために必要な距離と時間を計算します。他の運転者が常に交通規則を守るだろうと決め付けしないでください。

車間距離

最適な運転状況では、前の車両とは2秒間の車間距離を必ず取ってください。これは、道路上の固定物と比較して前の車両の位置に最低でも2秒後に通過することを意味します。

制動距離が長くなる状況、または視認性が悪い場合、より安全な対策を取るためにより長い車間距離を取ってください。例えば、滑りやすい路

面、下丘、または車両の重量がより重たい場合は、制動距離がそれだけ長くなりますし、霧、カーブまたは夜間では視認性が制限されます。

前方を見渡す

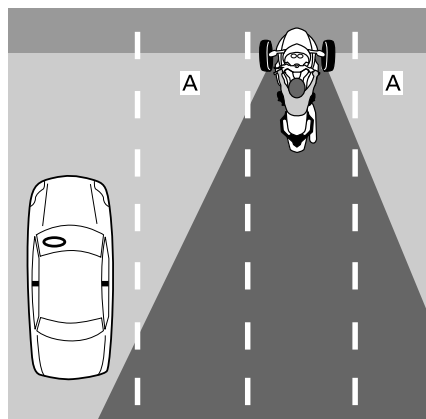
隣の車両と適切な車間距離を保つことに加えて、前方を見渡して通り道を事前に考慮しておきます。

最低でも4秒後の通り道を計算しておきます。道路上にある物体や他の車両など、自分の通り道に危険性がないか気を配ります。

予想した通り道で潜在的に危険な状況が起こる前にそれを見越すために、12秒先の距離も見通しておきます。例えば、他の車両が現れる可能性のある交差点や、歩行者が横断する可能性のある箇所などを識別します。もし危険な状況に遭遇した場合、瞬時に回避できる準備をしておきます。

背後および両側の確認

すべての方向から他の車両や危険が迫ってきます。周囲を常に見渡し、背後になががあるか常にミラーを確認します。さらに死角を監視するために常にヘッドチェック（振り返って確認する）を行います。



1. ドライバーの死角

ブレーキをかける際は後続車両に注意してください。後続車両は、この車両のように素早く停止できない場合があります。

視線を動かす

周囲を把握するには、視線を一つの方向に集中してはいけません。常に視線を動かし、道路、道路標示、機器および他の車両に注意します。すべての方向において、近くと遠くを見ます。

トラブルを予想する

潜在的な危険性に気が付いた時は、速回避方法を検討します。これには、速度や車線での位置を調整したり、車線変更する必要がある場合があります。なにかが通り道に侵入してきた場合は、急ターンやブレーキなどのおきます。問題に対応できるように、十分な距離をとり、十分に反応できる時間を常に確保しておきます。

視認性を高める

ドライバーにはモーターサイクルなど小さい車両をあまり注目しない性質があります。そのため、他のドライバーから見やすいようにすることも戦略の一つです。

他のドライバーから見やすいする方法

照明およびリフレクター

車両のヘッドライト、走行用ライトおよびテールライトが適切に作動することを確認してください。使用されている車両のフェンダー、両側および後部にはリフレクターが付いています。すべてのリフレクターが清潔であり、壊れていたり欠損していないことを確認します。

昼と夜の両方で使用可能なときはハイビームを使います。夜に他のドライバーの目をくらますのを避けるために、または霧で光が反射しすぎている場合にロービームを使います。

シグナル

ウインカーを使って他のドライバーに自らの意図を知らせます。車両には自動キャンセル式の方向指示灯が付いていますが、短いカーブではキャンセルしないことがあります。操作の完了後にウインカーがOFFになっていることを確認します。完了後にONになっていると他のドライバーを混乱させてしまいます。

できれば、減速する前や交差点にたどり着く前にブレーキライトを点滅させ、背後のドライバーに警告します。

さらにクラクションの使用を試みて、他のドライバーに自らの居場所を伝えることもできます。

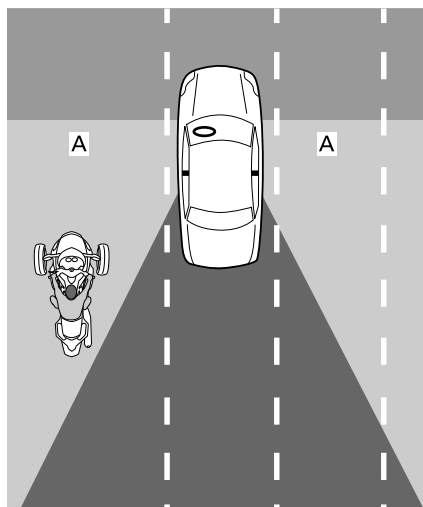
他のドライバーがあなたのライト、シグナルまたはクラクションの音に気づいたと決め付けしないでください。

オーストラリアモデル

必要に応じてハザード警告灯を使用して、他のドライバーから見やすくします。

死角

他の車両の死角に運転するのは避けましょう。前方に走っているドライバーがミラーからあなたを見やすいように自分の位置を設定しています。トラックまたはバスを追跡している状況などの特定の場場合は、前方の車両との間の車間距離を多めにとりましょう。



A. 他の車両の死角

時刻と天気

夜、夜明けや夕暮れなどの照明が薄い場合、および雨または霧などの悪い天候の場合は、他のドライバーから見えにくい場合があります。夜明け、夕暮れまたは非常に明るい日光からのまぶしい光によって、他のドライバーから見えにくくなります。

衣服

明るい色または蛍光衣類は視認性を高めます。

他のドライバーから見えていても気をつけましょう

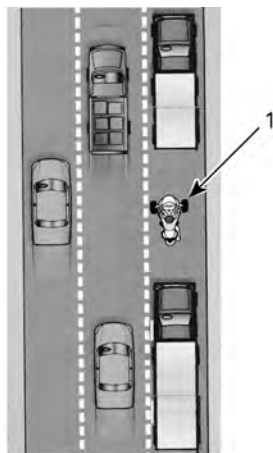
他のドライバーがあなたの存在に気づいていても、衝突のリスクがあります。このような運転の仕方をします。可能性があります。防衛運転をし、他のドライバーが安全運転をしないと決め付けないことです。

車線の位置

通常は、車両を車線の中央に位置付けます。このポジションは前輪を車線内に留めます。これは他の車線にいる車両との車間距離をとり、大型車両からの風の影響を低減し、車線変更した車両から衝突されるリスク

も軽減します。このポジションは車線の中央の滑りやすい箇所から前輪を遠ざけ、ブレーキおよびステアリング能力を維持します。自動車の運転に慣れている場合、この車両では車両の中心に座っており、見え方が異なることを忘れないでください。

危険を避けるために車線の左側または右側に移動したり、他の車両やレーブから距離を置きます。さらに他車より良い眺めを得るため、または他車のドライバーの視線を得るために車線の左側または右側に移動することもできます。車線の中央にあると周囲の交通が見えづらいため、幅が原因で、車線の端にいても周囲の交通が見えづらいため、幅が広い、または背が高い車に必要以上に多く車間距離をとる必要がある場合があります。周囲の交通を把握するために車輪を車線の外にはみ出すのは避けましょう。前方のドライバーから見える車間距離をとるには、あなたが相手のミラーを見える距離でなければなりません。大型車両によって追跡されたい場合、車線の左側にいないと通行車両があなたを識別できない可能性があります。



1. 車線の左側にある車両

この車両はバイクよりも幅が広いいため、車線内では限られた位置にしか

動けません。車線の左または右側で走行する場合は、前輪が車線内に留まっていることを確保します。

多車線の道路では、車の流れにのったあなたの速度に見合った車線を選び、視認性を重視し、回避行動用（他の車線または路肩に急ターン）の通り道を考えておきます。

一般的な運転状況

交差点

路地や私道をつなげる小さい交差点など、交差点には横断歩道があるため、更なるリスクがあります。背後、前方および左右のすべての方向に問題がないか必ず監視しておきます。

交差点で停止する場合は、次の角で停車する場合でも、車線の真ん中をドライブします。これにより他の車から見えやすくなり、あなたの妨げを減らします。背後から迫る車両に気づいてください。追ってくる車両に対してブレーキライトを点滅させる必要であれば、衝突を避ける回避準備をしておきます。

車線変更および追い越し

この車両はバイクよりも幅が広いので、他の車両を追い越すには車線の変更をより必要とすることを考慮してください。この車両は乗用車より見えにくいので、十分余裕を持ってウィンカーをつけ、ミラーおよび死角を確認することが特に重要です。車線変更後にウィンカーをOFFにし忘れないようにします。車線変更だけではハンドルが十分に切られず、シグナルが自動的にキャンセルされません。

2車線（スプリットレーン）の間の線の上を絶対に走行しないでください。車両の幅が広すぎます。

路肩に沿って他の車両を絶対に追い越そうとしないでください。車輪が

一つでも道路からはみ出た場合、コントロールを失いかねません。

ターン

ターンの時は減速し、周りをよく見てきちんとステアリングを制御することを忘れずに。

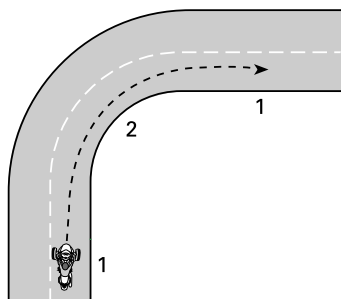
- **減速**：ターンする前に、必要に応じてスロットルを放したりブレーキをかけたりして速度を落とします。維持できる範囲の速度でターンを開始します。この車両は、バイクよりもターンの時のブレーキ効率が優れています。しかし、ターンしたりカーブを曲がっているときにブレーキをかけるのではなく、その前に減速することが重要です。ブレーキとターンの両方には駆動伝達が必要です。ブレーキに駆動伝達を使えば使うほど、同時にターンするだけの駆動伝達が無くなります。ターンやカーブの曲がり方が早すぎると、前輪の内側が舗装から浮き上がり、VSSがエンジンの出力を制御し始める音が聞こえる場合があります。VSSはコントロールの維持に役立ちますが、ターンが早すぎるとスピンしたり転がり落ちてしまう可能性があります。
- **周りをよく見る**：ターンの全過程において周囲に注目し、視線を動かし続けます。カーブ全体（表面特性、カーブの度合い、全体の交通状況）をできるだけ早く把握します。こうすることで、速度や姿勢について判断する時間が確保できます。時には、ターンの方向に頭を傾けることで全体の把握がより可能となります。
- **ステアリング**：ハンドルを切ってターンの方向に車両を操縦します。この車両はバイクとは異なるため、カウンターステアができません。車両を傾けさせることはできません。ターンによる横力を経験するため、この間に姿勢を保つにはターンの内側に重心を移行させる必要がある可能性があります。モーターサイクルと比べて、ハン

ドルをより力強く回す必要があります。

カーブ

この車両は乗用車より幅が小さいため、カーブでの通りを道正すためにも車線内を左右に動き回ることもできます。ただ、この車両はモーターサイクルより幅が大きいので、左右の動きは限られます。前輪が車線からはみ出ないことが重要です。

通常のカーブでは、アウト、イン、アウトの通りがベストです。



通常のカーブの通り道

1. アウト
2. イン (内側)

坂

停車は、どのギヤに入っているかに関係なく動き出す可能性があります。車両が停車しているときはクラッチが常時解除されているため、トランスミッションだけで車両を所定位置に留めておくことはできません。傾斜上で停車している状態では、ブレーキペダルを押し続けます。傾斜上で始動するには、スロットル開度を増加しながらブレーキペダルを踏み続けます。クラッチがつながったと感じたところでブレーキペダルを放してください。

夜中の運転

他のドライバーからの注目を引くためにライトやシグナルを使う他にも、夜中の視認性も考慮してください。適切な時にハイビームを使用します。ヘッドライトを切らないでく

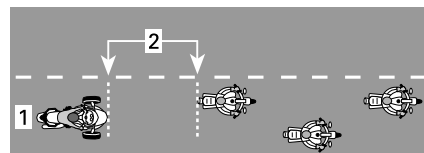
ださい (そのような状態で高速で走行すると、停止距離が確認できなくなります)。他の車両のヘッドライトを利用して前方を見渡すこともできます。

夜中には着色のバイザーまたはレンズを使用せず、バイザーに傷や汚れがなように特に気をつけます。

グループでの走行

グループでの走行は単縦列でのみ行ってください。モーターサイクルとも車線を絶対に共用しないこと。

モーターサイクルと走っている際は、前方のモーターサイクルが同じ車線の隅にいる場合でも、適切な車間距離をとります。カーブでは、モーターサイクルの通り道を辿らないでください。モーターサイクルは、カーブの際に車線の端の方寄せることができます。この車両でモーターサイクルに追従すると、前輪が車線から出てしまいます。モーターサイクルはこの車両よりも速くカーブを曲がるすることができます。モーターサイクルの速度に合わせないでください。



グループ走行のポジション

1. 車線の中央
2. 2秒後の距離

特にカーブが多い場合は、ライダーはモーターサイクル運転者よりも早く疲れる場合があります。モーターサイクルに追いつこうとして体力の限界を超えようとししないでください。疲れたら停車して休んでください。

道路状況および危険性

氷、雪および泥

凍結した道路、雪道、または泥の上では走らないでください。VSSを用いては、余分に注意し、特にカーブでは速度を落します。これらの表面は舗装道路のような駆動伝達がないため、VSSを用いてもコントロールを失ってしまいます。

砂利、土および砂

砂利、土または砂で覆われた道路では、余分に注意し、特にカーブでは速度を落します。これらの表面は舗装道路のような駆動伝達がないため、VSSを用いてもコントロールを失ってしまいます。

湿潤路面および水溜り

通常は、舗装上に水溜りがない限り（水が流れているなど）、湿ったり濡れた舗装ではコントロールを維持できるだけの駆動伝達がありません。他の車両と同じように、この車両で道路上の水溜りの上を、高速で通過するとハイドロプレーニング現象が発生しますが、他の乗用車や低速でこの現象が発生します。ハイドロプレーンはより深い水溜りの上で起こりやすいです。深さを確認するには、他の車両が通った時の水の動きに注意してください。

ハイドロプレーンが起きた場合は、一つ以上の車両が水上に浮き上がり、道路との接触を失います。これが後輪に起きた場合は、後輪が横にずれているように感じるかもしれません。ハイドロプレーンした車輪は車両をコントロールするために必要な駆動伝達を提供しません。コントロールを失ってスピニングアウトしてしまい、VSSでもコントロールを維持することはできません。

大きな水溜りや水流を避け、大雨の場合は速度を落すか路肩に停車してください。水溜りの上を走行する必

要がある場合、水溜りに到達する前にできるだけ速度を避けます。

水の上を通った後は、ブレーキの動作を確認します。必要であればブレーキを数回かけ、摩擦によりブレーキパッドを乾燥させます。

適切にメンテナンスされたタイヤはハイドロプレーンのリスクを抑えます。必ず以下の推奨されるタイヤの空気圧を維持してください。

メンテナンスの手順のセクションのタイヤ空気圧を参照してください。

注記：

左右のタイヤの圧力差が3.4 kPa (0.5 lbf/in²) を超えないようにしてください。

ハイドロプレーンのリスクを最小限に抑えるために、最後のトレッドウェアインジケータが見える場合は、タイヤをすぐに交換してください。

雨が降り出した最初の数分間は油や汚れが水と結合するため、車線中央は特に滑りやすくなります。雨水が多い場合は、磨耗した舗装に蓄積されることがあります。これらの駆動伝達が少ない箇所は避けます。できれば前輪を駆動伝達が一番良い箇所に留めておきます。

オフロードでの使用

オフロードではこの車両を使用しないでください。車両はオフロードの駆動伝達が少ない、でこぼこの粗面には耐えられません。簡単に動けなくなったり、コントロールを失ったり、あるいは転倒してしまいます。さらに、特定の地域ではオフロードで使用することは違法である場合があります。

Ryker Rally 900ACE

車両があらゆる道路に対応したとしても、この車両はオフロード車両ではありません。

この車両は、押し固められた未舗装路（砂利道、土道、砂道）で運転できるように設計されています。

走行特性を高めるためにラリーモードを作動させることができます。

このモードは、未舗装路を走行するときだけ使用してください。

障害物、穴やでこぼこ面

できれば障害物、穴やでこぼこ面の道を走らないでください。もし避けられない場合は、そこに到達するまでにできるだけ減速し、ブレーキを放しながら進みます。

より幅広い障害物やでこぼこ面に對しては、できればストレートにアプローチし、両方の前輪が同時に直面上を走ります。両方の前輪で障害物、でこぼこ面や穴の上を走行する場合は、乗り手はバグの上を少し立ち上がり、足を使って衝撃を和らげるような姿勢をとります。車輪が障害物にぶつかるかもしれないことを想定して準備しておきます。

⚠ 注意

車両の設計上、ある状況下ではかかとが地面に着く場合があります。障害物や穴、起伏している場所を通過するときは、かかとを上げるように考慮してください。

より幅が狭い障害物、でこぼこ面や穴に対しては、後輪で乗り上げる方がよいです。前輪で乗り上げる場合は、ハンドルをしっかり握り、スロットルを誤って開けてしまわないようにし、必要であれば軌道を調整する準備を整えておきます。

かなり大規模の障害物、でこぼこ面または穴に直面してしまった場合、衝撃によって車両が跳ね上がって乗り手が車両部分があたってしまったり、乗り手が車両から放り出されたり、コントロールを失ったり、スピンや転倒してしまう場合があります。

車両を回避するために完全に停止できない場合は、急ターンして回避してください。必要であれば急ターンとブレーキを同時に行うこともできます。

鹿などの大型動物が道路上にいる場合は、その箇所に到達する前に停車し、動物がいなくなるまで待ちます。

犬が追いかけてきた場合は、犬が近づくにつれて減速し、犬と直面する直前に加速して回避することが推奨されます。

道路上での緊急事態

走行中に車両の異常や予期しない出来事が起こります。よくメンテされた車両は異常のリスクを軽減させますが、その緊急事態に備えておくことが推奨されます。

- オペレーターズガイドを必ず車両の中に入れておいてください。
- 道路の上で停車する場合は、次の注意事項に従ってください。
 - 道路に舗装された路肩がある場合は、高速から降りるシグナルをだし、交通速度に近い速度で車線からでて、完全に停車するまで減速します。
 - 路肩が舗装されていない場合は、方向指示灯を出して走行車線を離れる意図を示し、安全速度まで減速してから舗装路を離れ、車両を停止します。
 - 視認性を高めるため、方向指示灯は作動させたままにします。
 - ハザード警告灯を装備しているモデルでは、視認性を高めるためにハザード警告灯を作動させます。
- 携帯やその他の通信機器を持っている場合、長距離の旅にでる前に完全に充電させてください。
- 事故に巻き込まれた場合、BRPは、運転を再開する前に車両を最寄りのCan-Am On-Roadディーラーまで移動させて（車両の移送

を参照)、安全点検を依頼するよう強く推奨します。

タイヤの故障

タイヤが故障したり急にパンクした場合は、ハンドルをしっかり握り、徐々に低速し、安全な場所に慎重に進み、停車します。急ブレーキをかけたり、シフトダウンや急なハンドルの扱いは避けてください。前輪が故障した場合、車両は故障したタイヤの方向に引っ張られる可能性が高いため、車両のコントロールを維持するにはハンドルをしっかり握る必要があります。タイヤ修理の指示については、道路側での修理のセクションを参照してください。

同乗者または積荷を乗せた運転

重量制限

乗り手および積荷の重量制限を超えないでください。

Ryker Rally 900ACEを除くすべてのモデル

重量制限	
車両積載重量制限 (ドライバー、同乗者、荷物および追加されたアクセサリを含む)	204 kg (449 lb)
グローブボックスコンパートメント	2 kg (4.4 lb)
* 認められた同乗者用シートキットを取り付けずに同乗者を乗せることはできません。	

Ryker Rally 900ACE

重量制限	
車両積載重量制限 (ドライバー、同乗者、荷物および追加されたアクセサリを含む)	199 kg (438 lb)
グローブボックスコンパートメント	2 kg (4.4 lb)
* 認められた同乗者用シートキットを取り付けずに同乗者を乗せることはできません。	

超過重量は：

- 加速、ブレーキおよびターンの効率を妨げます。
- VSSの効率を妨げます。
- 重すぎたり、重量が後部に集中している場合、反転のリスクが高まります。
- 地上高を減少させ、高さが低い障害物やでこぼこ面に直撃するリスクが高まります。
- タイヤの故障のリスクを高めます。

超過重量で運転する場合

同乗者や重い荷物を乗せることは、車両がより重くなってしまい、重量配分が不均一になってしまうため、車両の動きが左右されてしまいます。

1. より素早く加速できなくなってしまう。他の車両を追い越す場合はより時間と車間距離を必要とします。
2. より素早く停止できなくなってしまう。前方車両との間の車間距離を最低でも3秒間まで引き伸ばします。理想的な運転状況でない場合は（視界不良、コンディションの悪い路面など）、より長い車間距離をとります。
3. よりシャープなターンや、高速でのターンを行うことはできなくなります。ターンの前は通常異常に低速し、急ターンを避けます。
4. 車両はより不安定になる場合があります。後部に片寄った重量配分（同乗者の乗せた場合など）で極端な操縦をした場合は、転倒や転がり落ちるリスクが高まります。

注記：

最大許容荷重を超えた状態で運転すると、VSSの効果が低下します。

同乗者を乗せた運転

この車両は、認められた同乗者用シートキットを取り付けたときに、ドライバーの後ろに同乗者を1人乗せることができるように設計されています。絶対に複数名の同乗者を乗せようとししないでください。

警告

認められた同乗者用シートキットが車両に取り付けられていない場合は、絶対に同乗者を乗せないでください。

同乗者を乗せるときは、両方にフットペグを完全に下ろしてください。

VSSが同乗者モードになっていることを示すために、クラスターゲージには同乗者アイコン  が表示されます。

あらゆる場面で一人で走行し、車両を適切に操縦できるまで、同乗者を乗せないでください。

同乗者は酔いが完全に醒め、集中できる状態にあり、適切にフットレストや取っ手を使い、バランスを保ち、極端な操縦時にしっかりつかまり、ドライバーの気をそらさないことが必要です。

同乗者も適切な保護具を着用している必要があります。同乗者は特にヘルメットなど、ドライバーに推奨されるすべての保護具を着用する必要があります。フルフェイスヘルメットの使用を推奨します。これは、急停車時に、同乗者の顔がドライバーのヘルメットの後部に当たる恐れがあるためです。

同乗者が走行時の着座位置に座るまで、ブレーキをかけたままにします。

運転し始める前に同乗者に乗り方を教えます。同乗者に次のルールに従ってもらいます。

1. 適切な姿勢を保つこと。

- アクセサリのバックレストがあったとしても、常に同乗者用グリップにつかまり、足を同乗者用のフットレストに置いてください。
- 横方向の過度の力にドライバーが耐えられない場合があるため、同乗者はドライバーにつかまらないようにしてください。
- 特定の操作に対して同乗者用グリップの握り方を変えてみると、効果的な場合があります。(ターンでは片手を取っ手の正面に、もう一方の片手を反対側の取っ手の裏面に握ったり、その他の状況にお

いては両手をさらに前方または後方に位置付けるなど)

注意

同乗者用ハンドルは、絶対に車両を縛ったり吊り上げたり輸送したりするのに使用しないでください。

2. エキゾーストパイプと後輪に近づかないでください。
3. ターンの時にバランスを保つ時以外は、後ろに振り向いたり傾いたりしないでください。予期しない操作の時は、通常の姿勢をとっていない同乗者は転がり落ちてしまう確率がより高くなります。
4. 先方をしっかり把握し、今後の道路状況に対応します。遠心力に抵抗するために必要に応じてカーブの方向に体を傾けます。障害物、穴またはでこぼこ面の上を走る場合は、肘をロックしないまま席から多少立ち上がります。

特に経験のない同乗者を乗せている場合、急な加速、ブレーキおよびターンは避けてください。予期しない急な操作は同乗者が転がり落ちてしまう要因となります。

荷物を乗せる場所

グローブボックスに小物を入れて運ぶことができます。車両にBRPの承認されたアクセサリが搭載されている場合を除いて、他の箇所に荷物を乗せないでください。

トレーラーの牽引

牽引用に設計されていないため、この車両ではいかなるものも牽引しないでください。

また、VSSが効果を発揮せず、操作不能になる恐れがあります。

知識セルフテスト

以下の質問は、本ガイドで習った情報の復習です。これにはすべての情報は含まれませんが、車両および操作に関する一般的な理解を得ているか知ることができます。

質問ページの次のページの 解答 (86ページ) 答えを参照してください。

質問

1. 急停止する場合は、ブレーキとパーキングブレーキを作動させる。

正しい

間違いである

2. 走行前の点検は一週間に一回は行うべきだ。

正しい

間違いである

3. VSSはどの天候でも車両を使用できるようにする。

正しい

間違いである

4. タイヤを交換する場合は、認定Can-Am On-Roadディーラーから入手したBRP認定のタイヤのみ使用するべきだ。

正しい

間違いである

5. 同乗者が集中でき、完全に酔いが醒めている状態であることが重要だ。

正しい

間違いである

6. 傷害の危険を低減させる保護具を六つ挙げてください。

1) _____

2) _____

3) _____

4) _____

5) _____

6) _____

7. 保護具は、傷害を防ぎ軽減させ、快適さを保ち、気象要素からみを守るために欠かせません。

正しい

間違いである

8. 以下のなかで車両をコントロールしないものを挙げてください。
- a. ハンドル
 - b. ねじれスロットル
 - c. フロント・ブレーキ・レバー
9. 視認性を高めるために昼間でもロービームのライトをONにし続けるべきだ。

正しい

間違いである

10. 通常は、車両を車線の中央に位置付けるべきだ。

正しい

間違いである

11. 通常のモーターサイクルとは異なり、ブレーキをかけながらターンすることを習慣にするべきだ。

正しい

間違いである

12. 通常の状態では、車間距離は最低_____であるべきだ。

- a. 1秒
- b. 2秒
- c. 3秒

13. 承認された容器に入っている、ガソリンなどの引火性液体を車両上に載せたりストレージコンパートメントに入れたりして運んではならない。

正しい

間違いである

14. 他のドライバーから注目を得る5つの方法を挙げてください。

- 1) _____
- 2) _____
- 3) _____
- 4) _____
- 5) _____

15. 駆動伝達が良好ではない道路面でブレーキをかける場合は、車両のコントロールを維持するためにポンピング・ブレーキを行うべきだ。
- 正しい 間違いである
16. 車両の最大積載量には、ドライバー、同乗者、荷物およびすべてのアクセサリが含まれる。
- 正しい 間違いである
17. この車両はトレーラーを安全に牽引できる。
- 正しい 間違いである
18. 車両構成によって可能な場合、同乗者はドライバーにしっかりつかまった方がよい。
- 正しい 間違いである
19. 3輪トライクの運転は乗用車の運転と同じくらい安全だ。
- 正しい 間違いである
20. ABSは車輪をロックさせないでブレーキペダルを強く踏めるようにさせます。
- 正しい 間違いである

解答

1. 間違いである

急停止するには、ブレーキペダルのみ踏みます。車両が動いている間は決してパーキングブレーキを使用しないでください。

2. 間違いである

乗る前に必ず走行前の点検を行うべきです。

3. 間違いである

ハイドロプレーニング現象を起こすほど氷、雪、泥または水が道路を覆っている場合、VSSを用いても操作を維持することができません。低温が原因でタイヤの接地性が低下していたり、未舗装路を走行するときは、VSSの性能も低下する場合があります。

4. 正しい

5. 正しい

6. 1) ヘルメット

2) 目および顔の保護

3) 長袖のジャケット

4) グローブ

5) 長いパンツ

6) できれば丈が長い、つま先を覆ってるフットウェア

7. 正しい

8. c. フロント・ブレーキ・レバー

車両にはフロント・ブレーキ・レバーはありません。

9. 間違いである

昼間中はハイビームを使用すべきです。

10. 正しい

11. 間違いである

必要であればブレーキとターンを同時に行うこともできますが、通常はターンの前にブレーキをかけることが推奨されます。

12. b. 2秒

通常の状況では、車間距離は2秒以上とるべきです。

13. 正しい

14. 1) ライトおよびリフレクターが掃除されてあることを確認します。
2) 可能な限りハイビームを使います。
3) ウィンカーを使います。
4) 減速する前にブレーキライトを点滅させます。
5) 必要に応じてハザードランプを使います。
6) クラクションを鳴らして他のドライバーに自らの存在を知らせます。
7) 死角の中で運転するのは避けます。
8) 明るい色および蛍光衣類を着用します。
15. 間違いである
ポンピング・ブレーキではなく、ブレーキ・ペダルを踏み続けるべきです。車両には、車輪のロックを防ぐABSが搭載されています。
16. 正しい
17. 間違いである
18. 間違いである
同乗者は必ず取っ手につかまるべきです。
19. 間違いである
乗用車およびトラックでは、車の構造が身を守ります。さらに、同乗者はシートベルトを着用することでさらに身を守ることができます。3輪トライクの運転は、乗用車の運転よりもはるかに危険であると考えべきです。負傷するリスクはバイクの場合と同じです。
20. 正しい

車両の安全情報

この車両には、重要な安全情報が記載されているハングタグおよびラベルが付属しています。

この車両に乗る人は必ずこの情報をよく読み理解した上で乗ってください。

このオペレーターズガイドに使用されている以下の図は参考までです。使用されているモデルは異なる場合があります。

セーフティハングタグ



警告

このCan-Am On-Roadは特殊なタイプの車両です。
扱うには特別なスキルや知識が必要とされます。
この製品の特長性について理解してください。

オペレーターズガイドを読み、QRコードリンクからまたはCan-Am On-Roadのウェブサイトにて安全講習ビデオをご覧ください。
トレーニングコース（用意されている場合）を受講し、運転の練習を行って習熟したうえで、
該当の免許を取得してください。
乗車する前に安全カードを参照してください。



常に、ヘルメットを着用し、乗車に適した装備をしてください
自動車とは異なり、このタイプの車両では運転者が道路からの
より多くの危険に曝されます。高い運転技術を備えたライダー
であっても、他の車両に衝突されて制御不能になる場合もあり
ます。この車両は、衝突事故において運転者を保護しません。

運転の限界と道路条件

車両の限界を超えた運転が行われた場合、車両安定システム(VSS)
は制御不能、転倒、あるいは転落を防止することはできません。
様々な道路条件での限界について氷上、雪上、オフロードで運転
しないで下さい。水たまりと流水を避けてください。このタイプ
の車両は、水上でハイドロプレーニングを起こし、道路を覆った
砂利、泥、砂でスリップする可能性があります。このような路面
を走行しなければならない場合、速度を落としてください。

このハングタグは、車両の所有者によってのみ取り外すことが
できます。

704907713_JA



WARNING

This Can-Am On-Road is a different type of vehicle -
it requires special skills and knowledge.
Learn how this product is different.

Read the operator's guide and watch the safety video using
the QR code link or visit Can-Am On-Road web site.
Complete a training course (if available),
practice, become proficient with the controls,
and get a proper licence.
Refer to the Safety Card before riding



Always wear a helmet and riding gear

With this type of vehicle, riders are exposed to more road
risks than in a car. Even skilled operators can be struck by
other vehicles or lose control. This vehicle will not protect
you in a crash.

Handling limits and road conditions

The Vehicle Stability System (VSS) cannot stop you from
losing control, flipping over, or falling off if you exceed this
vehicle's limits. Know the limits for different road conditions.
Do not ride on ice, snow, or off road. Avoid puddles and
running water. This type of vehicle can hydroplane on water
and slip on gravel, dirt and sand covered roads. If you must go
through these road conditions, slow down.

This hangtag may only be removed by the customer.

704907713_EN

コンプライアンスハングタグ

米国カリフォルニア州規制「PROPOSITION 65」に基づく警告

⚠ **警告：** この車両の運転、整備、および
操作を行うことで、米国カリフォルニア州
政府が規制する、発がん性や先天性障害ま
たは生殖毒性を引き起こすことが知られて
いる化学製品にさらされる可能性があります。

そのような可能性を最小限に抑えるため
に、必要時以外はエンジンのアイドリング
をせず、通気性のよい場所で整備を行い、
整備時はグローブを着用するか頻繁に手
を洗うようにしてください。

詳細は、
[www.P65Warnings.ca.gov/products/
passenger-vehicle](http://www.P65Warnings.ca.gov/products/passenger-vehicle) をご覧ください。



704906973_JA

安全ラベル 安全カード

重要情報を確認するために、そして新しいドライバーや同乗者に車両の乗り方を教えるときに安全カードを参照してください。これには頻繁に参照される情報も記載されています。

警告

このCan-Am On-Roadは特殊なタイプの車両です。特別なスキルと知識が必要になります。

この製品の特殊性について理解してください。オペレーターズガイドを読み、QRコードリンクからまたは



Can-Am On-Roadのウェブサイトにて安全講習ビデオをご覧ください。トレーニングコース（用意されている場合）を受講し、運転の練習を行って習熟したうえで、該当の免許を取得してください。

- 車両の限界を超えた運転が行われた場合、車両安定システム(VSS)は制御不能、転倒、あるいは転落を防止することはできません。
- 氷上、雪上、オフロードで運転しないで下さい。
- 水たまりや水が流れている場所での運転は避けてください。このタイプの車両は、氷上でハイドロプレーニングを起こし、道路を覆った砂利、泥、砂でスリップする可能性があります。このような路面を走行しなければならない場合、速度を落としてください。

常にヘルメットとライディングギアを着用してください。

- このタイプの車両では、ライダーは自動車の運転者より高い道路上のリスクに曝されます。高い運転技術を備えたライダーであっても、他の車両に衝突されて制御不能になる場合もあります。この車両は、衝突事故において運転者を保護しません。

同乗者にお伝えください（該当の場合）。

- 必ずフットペグを下げて使用し、同乗者認識システムを有効にしてください。
- 必ず同乗者用グリップにつかまってください。
- 道路を注意して見てください。カーブを曲がるときに体を傾けてください。道路の隆起部では身を引締めてください。

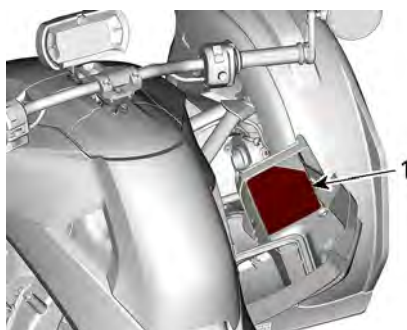
常に以下のことを心がけてください：

- フットペダルを使ってブレーキをかけてください。
- 曲がる方向にハンドルを切ってください。カウンターステアをしないでください（カーブの向きとは逆にハンドルを切らないでください）。
- 車線内にすべての車輪を維持し、必ず1つの車線内を走行してください。2車線をまたいで走行しないでください。
- 走行前点検を行ってください。

スロットルハンドルをひねり戻してスターターを有効にしてください。

特許情報：www.bro.com/en/about-brp/patents.html

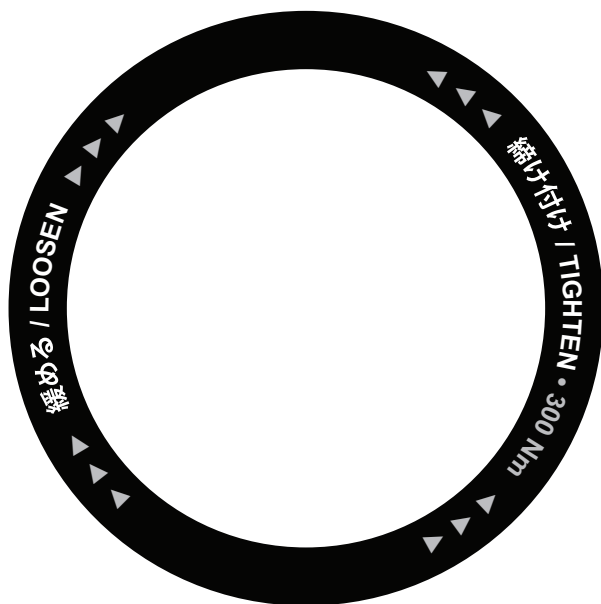
8531 JJA



1. 右側サービスクバー内側の安全カード

ホイールナットの締め付け

右フロントホイールのみ



タイヤ圧力と最大荷重

Ryker Rally 900ACE



タイヤと積載量の情報 / TIRE AND LOADING INFORMATION

乗車定員 / SEATING CAPACITY	合計 TOTAL	2	フロント FRONT	1	リア REAR	1
----------------------------	-------------	---	---------------	---	------------	---

乗員と荷物を足し合わせた重量が 199 kg を超えないようにしてください
The combined weight of occupants and cargo should never exceed 199 kg

タイヤ / TIRE	サイズ / SIZE	冷間時のタイヤ空気圧 / COLD TIRE PRESSURE	リムサイズ / RIM SIZE	
フロント / FRONT	145/60R16 M/C 66T	138 kPa	16 x 4.5 インチ	
リア / REAR	205/55R15 M/C 81T	193 kPa	15 x 6.5 インチ	
スペア / SPARE	なし / NONE	なし / NONE	なし / NONE	



P-RALLY

9919_JA

その他の全モデル



タイヤと積載量の情報 / TIRE AND LOADING INFORMATION

乗車定員 / SEATING CAPACITY	合計 TOTAL	2	フロント FRONT	1	リア REAR	1
----------------------------	-------------	---	---------------	---	------------	---

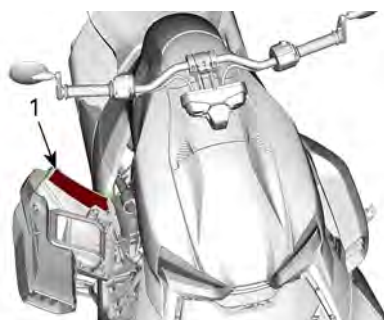
乗員と荷物を足し合わせた重量が 204 kg を超えないようにしてください
The combined weight of occupants and cargo should never exceed 204 kg

タイヤ / TIRE	サイズ / SIZE	冷間時のタイヤ空気圧 / COLD TIRE PRESSURE	リムサイズ / RIM SIZE	
フロント / FRONT	145/60R16 M/C 66T	172 kPa	16 x 4.5 インチ	
リア / REAR	205/45R16 M/C 77T	193 kPa	16 x 6.5 インチ	
スペア / SPARE	なし / NONE	なし / NONE	なし / NONE	



P-SPORT
P-STD

9918_JA



1. 右側サービスカバーの内側にあるタイヤ圧カレバル

同乗者および荷物

Ryker 900ラリーエディション

⚠ 警告

コントロールを失って衝突するリスクを少なくするために、次のことを守ってください。

同乗者モードで走行するためのBRP製同乗者キットが正しく取り付けられていない場合は、絶対に同乗者を乗せないでください。

10 kgを超える荷物を載せないでください。

荷物はこのキャリアにしっかり固定してください。



<10 kg



7449_JA

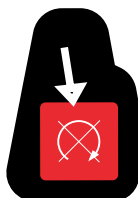


アッパーリアフェンダー上

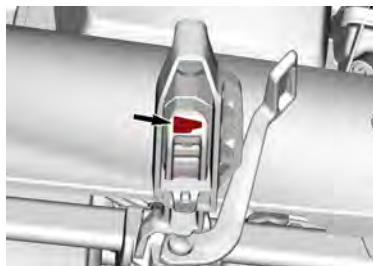
エンジンストップスイッチを停止位置に設定する

⚠ 警告

必ずエンジンストップスイッチを停止位置に設定してから、フットペグとブレーキペダルを調整します。



Ryker Rally 900ACE



その他の全モデル

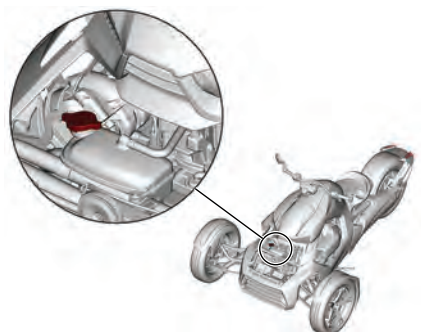


1. 右側フットペグの下側にあるラベル

クーラント高温 - 警告ラベル

⚠ 警告

高温時は開けないでください。



グローブボックス積載量

**警告**

オーバーロード(過荷重)にしないでください。

2 kg

積載重量制限



7057_JA



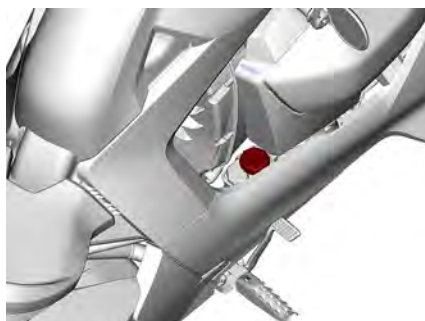
グローブボックス内側

車両情報ラベル

ブレーキ液 - 成形による警告表示

⚠ 警告

取り外す前に、フィラーキャップを清掃してください。



右側ロッカーパネルの裏

エンジンオイルレベルの点検

▲ 注意

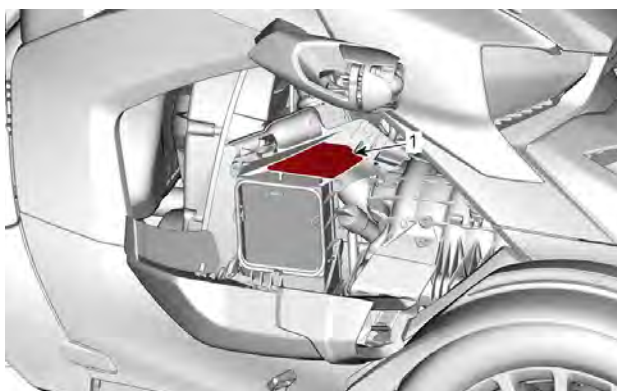
エンジンルーム内のエンジンオイルおよび部品が高温になっている場合があります。直接接触すると、皮膚を火傷するおそれがあります。

エンジンオイルレベルのチェック：

- 車両は水平面上になければなりません。
- エンジンが運転温度に達していることを確認してください。
- 60秒以上アイドリングしてください。
- エンジン进行停止させ、オイルゲージを拭いてください。
- オイルレベルを確認する前に、オイルゲージを完全にねじ込んでください。
- XPS 4ストローク5W40合成ブレンドオイルまたは同等のモーターサイクル用オイルを使用してください。



8334_JA



代表的な例

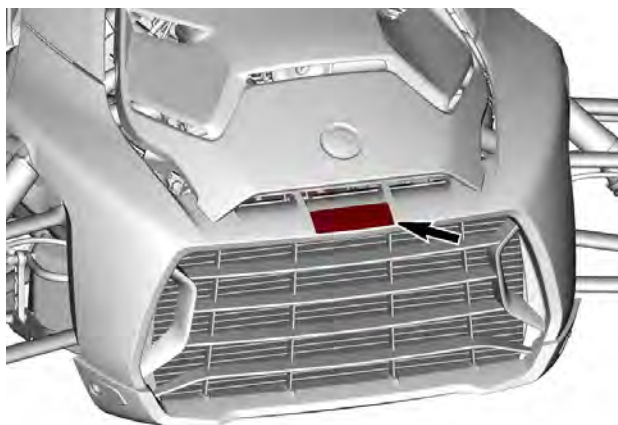
1. 右側サービスカバーの内側にあるラベル

フロントサービスカバーを開ける

Ryker Rally 900ACEを除くすべてのモデル

注意

1. サービスカバー両側の、フロント側方部にある開口部に指を入れます。
2. 固定タブを引き上げ、カバーのロックを解除します。
3. タブを持ったまま、カバーを前方にスライドさせます。サービスカバーを車両から取り外してください。。



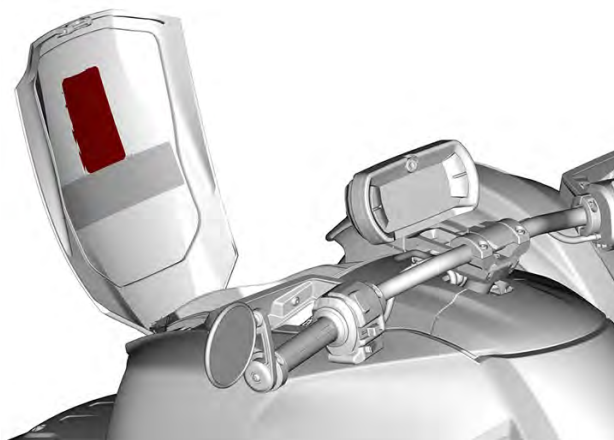
車両クリーニング

グローブボックスカバー内側

注意

- マット仕上げ塗料が外観を維持するためには特別な注意が必要です。
オペレーターズガイドをご参照下さい。
- PVDクロムホイールは水と中性洗剤で洗ってください。
PVDクロムホイールは、磨いたり、酸性または研磨剤を含むクロムクリーナーを使用しないでください。
- フロントガラスの損傷を防ぐには、フロントガラスをアルカリまたは酸洗浄剤、ガソリンまたは溶剤で清掃しないでください。
オペレーターズガイドをご参照下さい。

704907056_JA

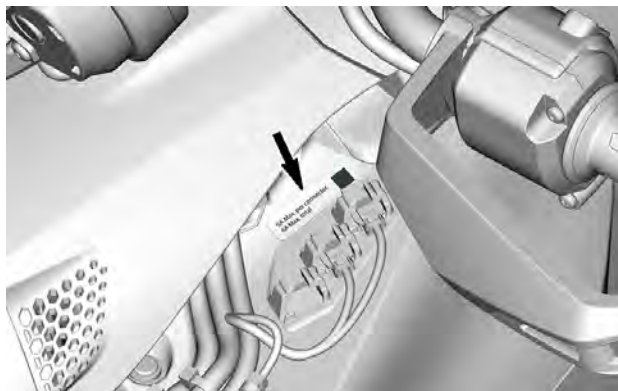


最大許容電流

左側フェアリングの下側に配置

コネクター当たり最大5A。
合計6A（最大）。

8901_JA



安全面での欠陥の報告

あなたの安全はBombardier Recreational Products Inc. (BRP)にとって非常に重要です。質問がありましたら、即時にBRPの顧客サービスまでお問い合わせください。

衝突、傷害または死亡を招きかねない車両の欠陥を発見した場合は、Bombardier Recreational Products Inc.に加え下記の機関にご連絡ください。

- 米国の場合：米国運輸省道路交通安全局 (NHTSA)
- カナダの場合：カナダ運輸省
- その他の国：関係機関

これらのいずれかの機関が、ドライバーから同様の苦情を受理した場合、調査を開始する場合があります、特定の車両に安全面における欠陥を見つけた場合は、製品回収と是正キャンペーンを実施する場合があります。

ただし、これらの機関はお客様と、お客様のディーラーまたはBombardier Recreational Products Inc.の間に生じた個人的な問題に関わることはできません。

NHTSAの連絡先:



888-327-4236



1 800-424-9153



米国運輸省道路交通安全局
1200 New Jersey Avenue, SE
Washington, DC 20590



www.safercar.gov

カナダ運輸省窓口：



819-994-3328 (ガティノー-オタワ地域または国際電話)
無料電話：1 800-333-0510 (カナダ)



Transport Canada - ASFAD
330 Sparks Street
Ottawa, ON
K1A 0N5



<https://www.tc.gc.ca/recalls>

空白ページ

走行前の点検

走行前のチェックリスト

車両の「12ヶ月安全点検」を受けていただくことをお勧めします。詳細については、認定Can-Am On-Roadディーラーに相談してください。可能な限り、認定Can-Am On-Roadディーラーでシーズン前点検を受けていただくようお勧めします。ディーラー定期的に保守を受けていただければ、安全に関するサービスキャンペーンなどをいち早くお伝えすることができます。安全に関するサービスキャンペーンのお知らせが届いた場合は、できるだけ早く認定Can-Am On-Roadディーラーにお問い合わせいただくようお勧めします。

⚠ 警告

毎回乗車前に、操作中に発生する可能性がある問題を検出するために乗車前の点検を実施します。乗車前の点検により、問題になる前に磨耗や劣化を監視できます。発見した問題に対処して、故障または事故のリスクを低減します。必要に応じて認定Can-Am On-Roadディーラーまでお問い合わせください。

車両始動前の点検内容

項目	手順	✓
重量	車両総重量（ドライバー、荷物および付属のアクセサリを含む）が技術仕様のセクションに示されている推奨荷重を超えていないことを確認します。	
グローブボックスおよびすべてのサービスカバー	引っ張って、掛け金がしっかりかかっているか確認します。	
パーキングポジションレバー	パーキングポジションレバーが掛けられ、ロックされていることを確認します。	
ハンドルバー、フットペグおよびブレーキペダル	ドライバーに合わせて車両が設定されていることを確認します。必要に応じて調整します。	
ブレーキペダル	押してしっかり抵抗力があるか確認します。リリースするとペダルが完全に戻らなければなりません。ドライバーがブレーキペダルを完全に踏み込むことができるか確認します。	
スロットルハンドル	数回ひねります。自由に動き、リリース後にアイドルリング・ポジションに戻ることを確認。	
漏れ:	車両の下に漏れがないか確認。	
センターロックホイールのロックングクリップ	すべてのロックングクリップが正しく取り付けられているか確認します。正しく取り付けられていない場合は、車両を使用せず、認定BRPディーラーに車両を搬入してください。	

項目	手順	✓
ホイール	損傷がないか点検します。	
タイヤ	損傷がないか点検します。トレッドの摩耗を確認してください。タイヤの空気圧を点検します。メンテナンスの手順を参照してください。	
ミラー	清掃および調整：（装備のセクションのミラーを参照してください。）	

車両始動後の点検内容

項目	手順	✓
多機能ゲージ	インジケーター、メッセージおよび燃料レベルを確認します。	
ライト	ヘッドライト、テールライト、ブレーキライト、方向指示灯およびハザード警告ライト（装備されている場合）の操作を確認します。	
Horn（ホーン）	作動を点検。	
ステアリング	ステアリングが自由に動くことを確認します。	
エンジンストップスイッチ	エンジン・ストップ・スイッチが正常であるか確認します。	
パーキングポジションレバー	ブレーキペダルを踏み、パーキングポジションレバーを解除します。多機能ゲージ内のブレーキインジケーターランプが消えていることを確認します。	
ブレーキ	ゆっくり近距離を運転し、ブレーキをかけてテストします。	

同乗者用シートキットが車両に取り付けられている場合は、走行前に下記事項を点検しなければなりません。

項目	手順	✓
重量	車両総重量（ドライバー、同乗者、荷物および付属のアクセサリーを含む）が技術仕様のセクションに示されている推奨荷重を超えていないことを確認します。	
フットペグ	同乗者用フットペグが完全に下ろされ、同乗者アイコンがクラスターゲージ内に表示されていることを確認します。	
グリップ	同乗者用グリップが強固な状態であることを確認します。	

メンテナンス

メンテナンスのスケジュール

車両を安全な作動状態に保つために、メンテナンスが非常に重要です。

適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。オーナーによる不適切なメンテナンスや使用が原因で問題が起こった場合などは、保証請求が拒否されることもあります。

定期的な点検を実施し、メンテナンスのスケジュールを守ってください。スケジュールどおりにメンテナンスを行っていても、始業点検は必要です。

最初のメンテナンスの手順として故障コードを確認することは良い習慣であり、強く推奨します。

⚠ 警告

メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切に車両を維持しないと、安全な作動を損ねます。

EPA規制 - カナダおよび米国向け車両

修理工場、または所有者任意の個人が、排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理を実施できます。これらの手順には、BRPまたは認定Can-Am On-Roadディーラーによるサービスやコンポーネントは必要ありません。

認定Can-Am On-Roadディーラーは、車両のサービスに関する高度な知識とツールを有していますが、排出ガス関連保証は、認定Can-Am On-RoadディーラーまたはBRPと取引のある工場の使用を条件としていません。

適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。オーナーによる不適切なメンテナンスや使用が原因で問題が起こった場合などは、保証請求が拒否されることもあります。

排出ガス関連保証の請求では、BRPは排出ガス関連部品の診断と修理を認定Can-Am On-Roadディーラーに制限しています。詳細は、保証のセクションに記載された米国EPA排出ガス性能保証を参照してください。

本書の給油セクションに記載されている燃料に関する要件の指示に従ってください。エタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンが広く販売されている場合でも、米国EPAはエタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンの使用を禁止しています。これは、この車両にも適用されています。このエンジンに、エタノールの含有率が10体積%を超えるガソリンを使用すると、排出ガス制御システムを損傷する恐れがあります。

過酷な粉塵または湿潤条件 - エアフィルターのメンテナンスガイドライン

エンジンのエアフィルターおよびCVTのエアフィルターのメンテナンスは、走行条件に応じて調整する必要があります。

乾燥した砂地、ダート、砂利道など、粉塵や粒子の飛散が多い条件では、エアフィルターのメンテナンスの回数を増やす必要があります。また、雨天時や交通量の多い場所で頻繁に走行すると、エアフィルターに捕捉される空気中の粒子も増加します。

これらの環境でグループ走行を行う場合は、フィルターをより頻繁に整備する必要があります。

メンテナンスのスケジュール

推奨するメンテナンスの間隔は次の表に示す通りです。これに従い、適切なメンテナンスを実施してください。

メンテナンス表には、下記の2つの基準（いずれか早い方）に基づいて実施しなければならない項目が示されています。

- 暦時間
- オドメーターの表示値

従うべき基準は、運転習慣によって異なります。例：

- 車両を毎日使用したり、週末に頻繁にロングドライブを楽しんでいる人は、**オドメーターの表示値**に従ってメンテナンスの頻度を決定するようになります。
- 年間で車両をほぼ使用しない、または数回しか使用しない人（長期休暇のときに使用したり、数週間おきに短時間走行したりする人）は、**暦時間**に従ってメンテナンスの頻度を決定するようになります。

重要事項： 次の表は、最初の2年間のメンテナンス実施概要を示しています。これ以降の年については、同じパターンを交互に繰り返してください。

メンテナンス概要		
暦年	オドメーター	定期メンテナンス
1	10,000 km (6,000 mi)	A
2	20,000 km (12,000 mi)	AおよびB

定期メンテナンス	A	B
A = 調整 C = 清掃 I = 点検 L = 潤滑 R = 交換 T = トルク	毎年 または 10,000 km (6,000 mi)	2年ごと または 20,000 km (12,000 mi) 走行ごと
エア供給		
エンジンエアフィルター		R
	粉塵または湿潤条件 : R 10,000 km (6,000 mi) ごと、暦時間 を問わず	
エンジンエアフィルターハウジング		C
	粉塵または湿潤条件 : C 10,000 km (6,000 mi) ごと、暦時間 を問わず	
エンジン		
エンジンオイルおよびオイルフィルター	R	
エンジンシールおよびガスケット	I	
スパークプラグ	R 40,000 km (24,800 mi) ごと、暦時間 を問わず	
冷却		
エンジン冷却コンポーネント (クーラント濃度、クーラントレベル、ホース状態、クランプ、漏れ)	I、A	
ラジエーター	C	
クーラント	R 5年ごとまたは50,000 km (30,000 mi) 走行ごと	
エキゾースト		
エキゾーストクランプリング	I、T	
排気コンポーネント (ガスケット、パイプ、マフラー状態、漏れ)	I	
燃料供給		
燃料コンポーネントおよび機能 (燃料ホース、クランプ、燃料気化線、キャニスター、漏れ)	I	

定期メンテナンス	A	B
A = 調整 C = 清掃 I = 点検 L = 潤滑 R = 交換 T = トルク	毎年 または 10,000 km (6,000 mi)	2年ごと または 20,000 km (12,000 mi) 走行ごと
燃料フィルター	R 4年ごとまたは40,000 km (24,800 mi) 走行ごと	
ブレーキ		
ブレーキコンポーネントおよび機能	I	
ブレーキ液		R 2年ごと、オドメ ーターの表示を 問わず
ドライブ		
ドライブコンポーネントおよび機能	I, L	
タイヤ	I、 A	
リアファイナルドライブ		R
ギヤボックスオイル		R
無段変速機 (CVT)		
CVTエアフィルター	R	
CVTコンポーネントおよび機能	I、 C、 L 20,000 km (12,000 mi) 走行ごと、暦 時間またはTRANSMISSION MAINTENANCE REQUIRED (トラン スミッションメンテナンス要) メッセ ージの表示時期を問わず	
CVTドライブベルト	R 20,000 km (12,000 mi) 走行ごと、暦 時間またはTRANSMISSION MAINTENANCE REQUIRED (トラン スミッションメンテナンス要) メッセ ージの表示時期を問わず	
電気式		
バッテリー接続部および状態	I	
モジュールおよび該当のソフトウェアの更新	I	
コントロールのスイッチの動作および照明	I	
ステアリング		
ステアリングコンポーネントおよび機能	I	

定期メンテナンス	A	B
A = 調整 C = 清掃 I = 点検 L = 潤滑 R = 交換 T = トルク	毎年 または 10,000 km (6,000 mi)	2年ごと または 20,000 km (12,000 mi) 走行ごと
ハンドルパークランプおよびボルト	I、A、T	
コントロール		
パーキングポジションレバーの動作	I、A	
スロットルの動作	I	
ボディおよびフレーム		
ボディパネルおよびハードウェア	I、T	
ピボット、ラッチ、ヒンジおよびキーバレル	L	
サスペンション		
サスペンションコンポーネントおよび機能	I 5年ごとまたは50,000 km (30,000 mi) 走行ごと	

メンテナンス記録

必要に応じて、メンテナンス記録のコピーをBRPにお送りください。

納入前	
シリアル番号 : _____	署名 (活字体) : _____
走行距離 (km) : _____	
時間 : _____	
日付: _____	
ディーラー番号 : _____	
注意 : _____	

取り付け手順詳細については、車両のブリデリバリーブリテンを参照してください。	

最初の点検	
走行距離 (km) : _____	署名 (活字体) : _____
時間 : _____	
日付: _____	
ディーラー番号 : _____	
注意 : _____	

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。	

サービス	
走行距離 (km) : _____	署名 (活字体) :
時間 : _____	
日付: _____	
ディーラー番号 : _____	
注意 : _____ _____	
メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。	

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付:

ディーラー番号
:

注意 :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付:

ディーラー番号
:

注意 :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス	
走行距離 (km) : _____	署名 (活字体) :
時間 : _____	
日付: _____	
ディーラー番号 : _____	
注意 : _____ _____	
メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。	

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付:

ディーラー番号
:

注意 :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付:

ディーラー番号
:

注意 :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス	
走行距離 (km) : _____	署名 (活字体) :
時間 : _____	
日付: _____	
ディーラー番号 : _____	
注意 : _____ _____	
メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。	

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付:

ディーラー番号
:

注意 :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付:

ディーラー番号
:

注意 :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス	
走行距離 (km) : _____	署名 (活字体) :
時間 : _____	
日付: _____	
ディーラー番号 : _____	
注意 : _____ _____	
メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。	

サービス	
走行距離 (km) : _____	署名 (活字体) :
時間 : _____	
日付: _____	
ディーラー番号 : _____	
注意 : _____ _____	
メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。	

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付:

ディーラー番号
:

注意 :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

サービス

走行距離
(km) :

時間 :

日付:

ディーラー番号
:

注意 :

署名 (活字体) :

メンテナンススケジュールについては、本オペレーターズガイドのメンテナンス情報のセクションを参照してください。

メンテナンスの手順

このセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。

メンテナンス手順には複雑なものもあるため、優れた機械技術が必要になります。

いくつかの手順は、認定 Can-Am On-Road ディーラー、修理店または担当整備士が実施しなければなりません。

機械技術に自信がない場合は、認定 Can-Am On-Road ディーラー、修理店または担当整備士に遠慮なくご相談ください。

⚠ 警告

メンテナンスを行う場合は、まずエンジンを止めて、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼働部分、電気的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

タイヤ

⚠ 警告

推奨されていない種類のタイヤ、損傷したり磨り減っているタイヤ、最低トレッドウエアインジケーターより幅が低いタイヤ、または適切に膨らまされていないタイヤの使用は、コントロールを失う恐れがあります。新しいタイヤは、慣らし運転が完了しないと最大効率が発揮されません。ブレーキ、ステアリングおよび VSS の効率が低減される場合があるため、注意を余分に払ってください。タイヤを慣らすには、頻繁にブレーキを使用して約 300 km (200 mi) の走行が必要です。ブレーキをそれほど使わない場合、タイヤの慣らし時間を多めに見積もってください。

タイヤはこの車両のために特別に設計されています。認定 Can-Am On-Road ディーラーのみで販売され

ている BRP の推奨ラジアルタイヤだけを使用してください。

タイヤ空気圧

タイヤの最適な性能や摩耗特性を得るために、推奨されている冷間時の膨張圧を用いてください。過小または過剰な膨張は、トレッドの不均一な摩耗パターンを生じさせます。

推奨タイヤ圧は、右側サービスカバーの内側にあるタイヤラベルにあります。

天候による温度変化が生じると、膨張圧も変化します。6°C の気温低下は、1 psi の膨張圧低下に相当します。タイヤ圧は頻繁に確認し、適切な圧力になるよう調整してください。

注記：

左右のタイヤの圧力差が 3.4 kPa (0.5 lbf/in²) を超えないようにしてください。

タイヤの損傷

次の損傷がないかすべてのタイヤを点検します。

- タイヤの切り傷、切り込みおよび亀裂。
- タイヤの側面またはトレッドのこぼこまたは膨らみ。
- タイヤの側面またはトレッドに釘やその他の異物が刺さっている。
- 合わないリム、または不良タイヤバルブによる空気漏れ（シーツという音）。

上記のいずれかが発生した場合は、認定 Can-Am On-Road ディーラーによってできるだけ早くタイヤを修理または交換してもらってください。

タイヤのトレッドの磨耗

トレッド摩耗インジケーター（以下の図の 1 に示されている通り、トレッドのベースに成形されている硬いゴムバー）を使ってタイヤ溝の最小深さを確認します。タイヤトレッドの次の 3 つの位置で点検します。

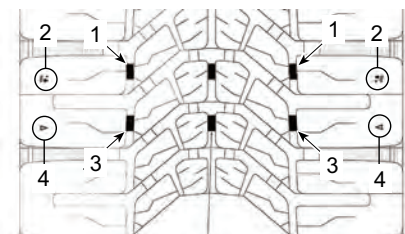
- 外縁
- 中央
- 内側エッジ。

トレッド摩耗インジケーターは最小タイヤ溝深さに達したトレッドに現れます。トレッドにトレッド摩耗インジケーターが最低でも1つ現れている場合、タイヤをできる限り早く認定Can-Am On-Roadディーラーに交換してもらってください。

リアタイヤには2種類の摩耗インジケーターがあります。1つは通常使用に関するもので、もう1つは濡れた路面での使用に関するものです。通常のトレッド摩耗限度インジケーターは、三角形のマークによって示されています。濡れた路面での使用に関するインジケーターは、水滴のマークによって示されています。

警告

濡れた路面での使用に関するトレッド摩耗限度インジケーターに達している、またはもうすぐ達する場合、濡れた道路での車両の使用は推奨しません。安全のため、タイヤを交換してください。



リアタイヤを示す

1. 濡れた路面での使用に関するトレッド摩耗限度インジケーター
2. 濡れた路面での使用に関するトレッド摩耗限度インジケーターのマーク
3. 通常のトレッド摩耗限度インジケーター
4. 通常のトレッド摩耗限度インジケーターのマーク

車両の運転の仕方および道路状況によって、タイヤは一樣でない摩耗をしていることは一般的にあります。車両がスムーズまたは積極的に運転

されたかによって、前輪の外縁および内縁、そして後輪の中央スレッドは不規則に磨耗します。

タイヤのローテーション

トレッド溝の深さが4 mm (5/32 in) になったら、フロントタイヤのローテーションを行ってください。これはタイヤの寿命を最大限に引き伸ばします。

注意

車輪およびブレーキキャリパーの間に指が挟まれる恐れがあるため、車輪のスピン中は前輪スポークを手で持たないでください。

タイヤ登録用紙

タイヤがリコールされた場合は、氏名と住所を登録されたお客様にしかご連絡をさしあげることができません。車両メーカーとして、BRPは車両識別番号 (VIN) (車両の識別を参照) に関連するタイヤ識別番号 (TIN)、および現在の所有者の情報の記録を保管しています。

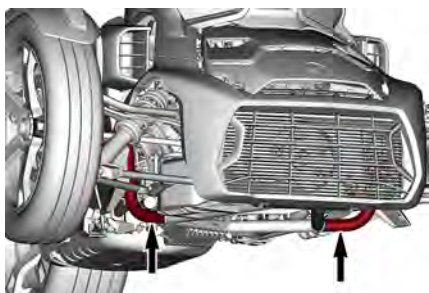
車両のタイヤを交換する場合は、「タイヤ登録用紙」にご記入いただき、タイヤメーカーのお客様サービスグループに提出する必要があります。「タイヤ登録用紙」は認定Can-Am On-Roadディーラーでお求めいただけます。

ホイール

前輪

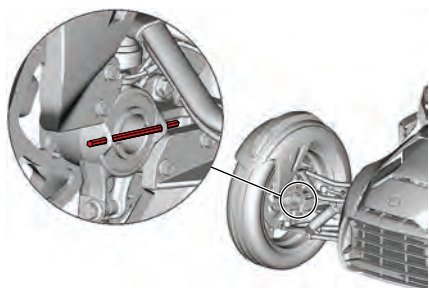
フロントホイールの取り外し

1. 車両を平面に停車します。
2. 車両前部を、次の図に示す位置で持ち上げて支えます。



車両前側を持ち上げたり支えたりするには、これらのパイプを使用する

3. 締め付け工具と指定特殊工具（長い六角レンチやテーパ付きのステールロッドなど）を使用して、ハンドルバーを回し、ホイールハブをロックします。



4. 赤色のロックングクリップを取り付けます。



5. センターロックホイールナットとコニカルワッシャーを取り外します。

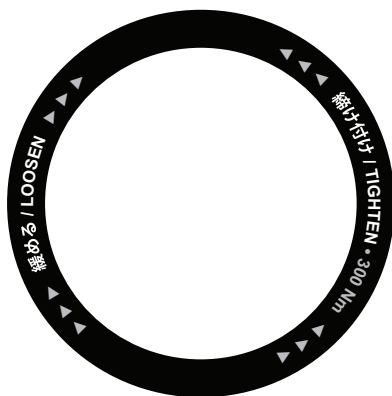
65 mmソケット

(P/N 529036457)

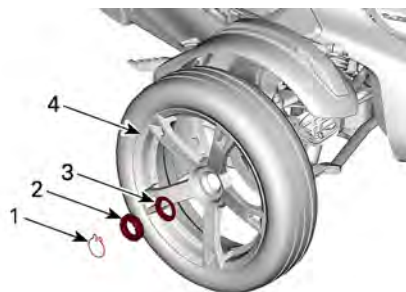


注意

右フロントホイールのナットは左ねじです。緩めるには、ナットを時計方向に回す必要があります。ナットのデカールを必ず参照してください。



6. 車両からホイールを取り外します。



1. 赤色ロックングクリップ
2. センターロックホイールナット
3. コニカルワッシャー
4. ホイール

フロントホイールの取り付け

注意

取り付け説明と締め付けトルク値を順守してください。順守しないとリムが損傷する場合があります。

取り付けは取り外しと逆の順序で行います。しかし、次の点に注意を払ってください。

1. リムの3本のダウエルピンをブレーキディスクの穴に合わせます。

注意

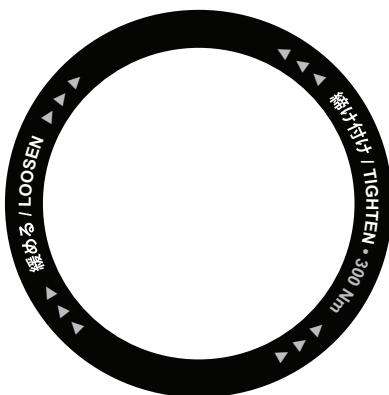
ホイール、ホイールハブ、ブレーキディスク、およびホイールハブのねじ部のすべてにおいて、摩耗粉、砂、粉塵または切りくずが付着していないことを確認してください。液体類を使用して表面を洗浄しないでください。柔らかい乾燥した布だけを使用してください。



2. コニカルワッシャーとセンターロックホイールナットを取り付けます。

注意

右フロントホイールのナットは左ねじです。締め付けるには、ナットを反時計方向に回す必要があります。ナットのデカールを必ず参照してください。



3. センターロックホイールナットを規定のトルクで締め付けます。

65 mmソケット

(P/N 529036457)

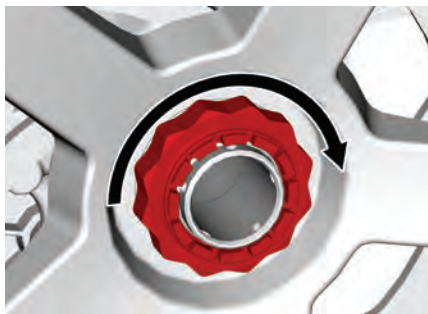


注意

絶対にインパクトツールを使用してホイールナットを締め付けしないでください。

注意

赤色のロックングクリップ穴の位置を合わせようとしてナットを緩めないでください。ナットを公称値で締め付けてから、増し締めして穴の位置を合わせてください。



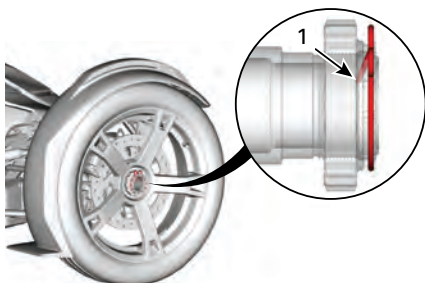
締め付けトルク

センターロックホイールナット	300 ± 15 Nm (221 ± 11 lbf-ft)
----------------	------------------------------------

4. 赤色のロックングクリップを取り付けます。折れ曲がった端がドライブアクスルの内側を向いていなければなりません。

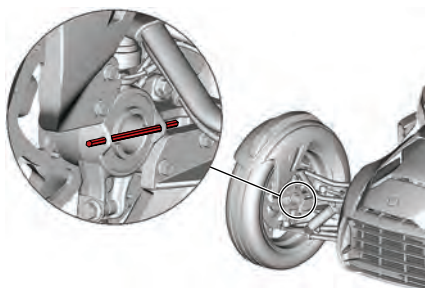
⚠ 警告

赤色のロックングクリップを取り付けないと、センターロックホイールナットが緩んだ場合にホイールを失う場合があります。



1. 折れ曲がった端がドライブアクスルの内側を向いた状態

5. ホイールハブからロック用部品を取り外します。



後輪

後輪の取り外し

1. 車両を平面に停車します。
2. パーキングポジションレバーをロック位置に動かします。
3. 赤色のロックングクリップを取り付けます。



4. センターロックホイールナットを緩めます。

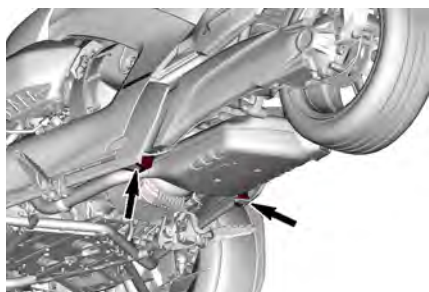
65 mmソケット

529 036 457



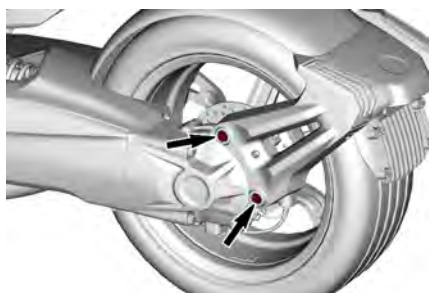
1. 赤色ロックングクリップ
2. センターロックホイールナット

5. 車両後部をリフトアップして支えます。



リアの持ち上げポイント

6. キャリパー固定ボルトを外し、キャリパーを脇へよけます。



7. センターロックホイールナットとコニカルワッシャーを取り外します。



1. センターロックホイールナット
2. コニカルワッシャー

8. 車両からホイールを取り外します。

後輪の取り付け

注意

取り付け説明と締め付けトルク値を順守してください。順守しないとリムが損傷する場合があります。

取り付けは取り外しと逆の順序で行います。

しかし、次の点に注意を払ってください。

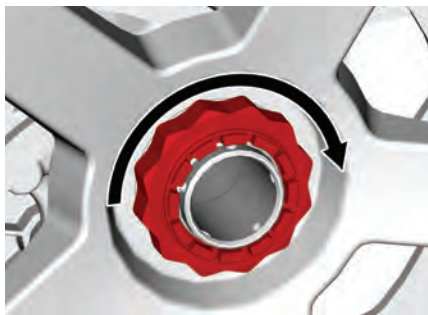
1. リヤホイールを取り外したときは、必ず合成グリースをブレーキディスクブラインに塗布してください。

XPS 合成グリース

注意

ホイール、ホイールハブ、ブレーキディスク、およびホイールハブのねじ部のすべてにおいて、摩耗粉、砂、粉塵または切りくずが付着していないことを確認してください。液体類を使用して表面を洗浄しないでください。柔らかい乾燥した布だけを使用してください。

2. コニカルワッシャーとセンターロックホイールナットを取り付けます。
3. センターロックホイールナットを規定のトルクで締め付けます。



注意

絶対にインパクトツールを使用してホイールナットを締め付けないでください。

注意

赤色のロッククリップ穴の位置を合わせようとしてナットを緩めないでください。ナットを公称値で締め付けてから、増し締めして穴の位置を合わせてください。

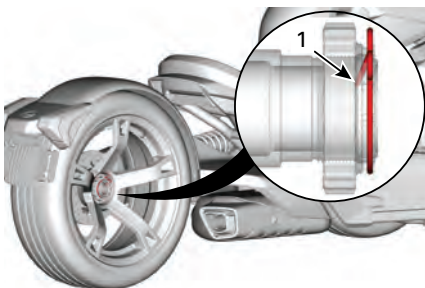
締め付けトルク

センターロックホイールナット	300 ± 15 Nm (221 ± 11 lbf-ft)
----------------	------------------------------------

4. 赤色のロッククリップを取り付けます。折れ曲がった端がドライブアックスルの内側を向いていないければなりません。

警告

赤色のロッククリップを取り付けないと、センターロックホイールナットが緩んだ場合にホイールを失う場合があります。



1. 折れ曲がった端がドライブアックスルの内側を向いた状態

エンジンオイル

推奨エンジンオイル

Rotax®エンジンは、XPSオイルを使用して開発と検証が行われました。BRPでは、XPSエンジンオイルまたは同等の使用を常に推奨しています。推奨エンジンオイルには何も添加しないでください。エンジンに適していないオイルの使用や添加剤を加えたことを原因とする損傷については、BRPの限定保証の対象にならない場合があります。

XPS推奨エンジンオイル

5W40合成ブレンドオイル

推奨エンジンオイルが入手できない場合

潤滑油に関する以下の仕様を満たすかこれを超える5W40 4ストロークSAE合成エンジンオイルを使用します。

オイルの容器に貼付されているAPIサービスラベルの分類を必ず確認し、表示されている規格が含まれていることを必ず確認してください。

- APIサービス分類SNまたはJASO MA2

エンジンオイルレベルの確認

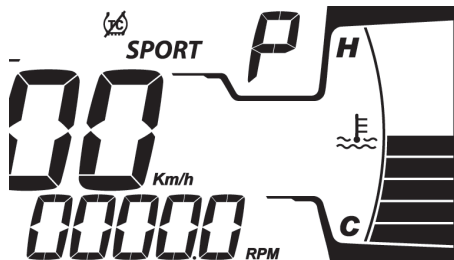
注意

オイルレベルが不適切なままエンジンを作動し続けると、エンジンに重大な損傷を与える可能性があります。この手順に従って、エンジンオイルレベルを正確に読み取ってください。

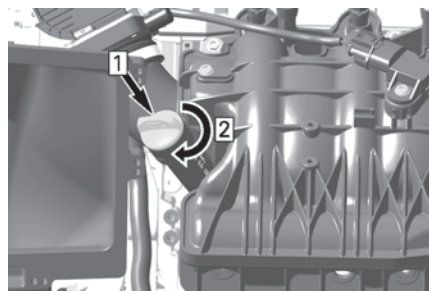
1. エンジンを通常の動作温度まで（エンジンオイルを90℃（194°F）まで）暖機してから60秒以上アイドリングさせます。車両を水平面に置き、パーキングロックレバーをロック位置に動かします。

注記：

ディスプレイ右横にある温度インジケーターが5 barを示しているとき、エンジンは通常の動作温度になっています。



2. エンジンをアイドリングさせているときに右側サービスカバーを開きます。
3. エンジンを停止して、直ちに下記の手順を行います。
 1. オイルレベルゲージを緩めて取り外し、オイルを拭き取ります。
 2. オイルレベルゲージをオイル注入パイプに差し込んで締め付けます。



1. オイルレベルゲージを差し込む
2. オイルレベルゲージを締め付ける
3. オイルレベルゲージを再び取り外して、オイルレベルを点検します。オイルレベルがMAXとMINのマークの間になければなりません。



代表的な例

1. 最小
2. 最大
3. 動作範囲

オイルレベルがMAXとMINのマークの間の場合

1. オイルレベルゲージを取り付けて正しく締め付けます。
2. こぼれたオイルは必ずふき取ってください。
3. 右側サービスカバーを閉じます。

注意

MAXマーク以上にオイルが入っているとエンジンを損傷することがあります。

オイルレベルがMINのマークより低い場合

1. じょうごをフィラーチューブに差し込んで、400 ml (14 fl oz (US)) の推奨オイルを追加します。

注記：

オイルレベルがMINマークとMAXマークの間のときのオイル量は400 ml (14 fl oz (US)) です。

2. エンジンを再始動して通常の動作温度まで暖機してから60秒以上アイドリングさせます。

注意

エンジンが動作温度に達していない状態でオイルレベルを調整すると、過剰に補給することになります。

3. エンジンを停止して、直ちに次の3つの手順を行います。

注意

エンジンを停止してから10分以内にエンジンオイルレベルの確認を行ってください。

4. オイルレベルゲージを緩めて取り外し、オイルを拭き取ります。
5. オイルレベルゲージをオイル注入パイプに差し込んで締め付けます。

6. オイルレベルゲージを再び取り外して、オイルレベルを点検します。オイルレベルがMAXとMINのマークの間になければなりません。
7. オイルレベルがMAXとMINのマークの間になるまで上記ステップを繰り返します。

注意

燃料を入れすぎたはけません。

8. オイルレベルゲージを取り付けて正しく締め付けます。
9. こぼれたオイルは必ずふき取ってください。
10. 右側サービスカバーを閉じます。

エンジンオイルとフィルターの交換

⚠ 注意

エンジンオイルは非常に熱くなっている可能性があります。エンジンオイルが若干冷めるまで待ちます。

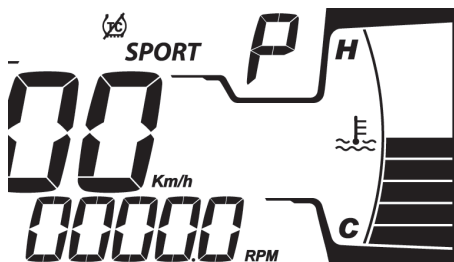
注意

エンジンオイルとオイルフィルターは同時に交換する必要があります。

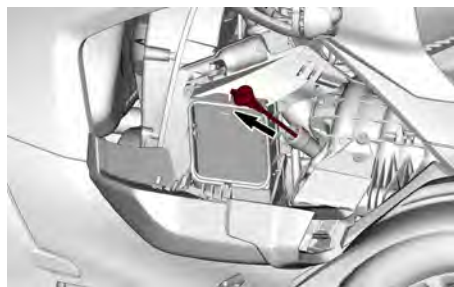
1. エンジンを通常動作温度 (オイルタンク面で90 °C (194 °F)) にします。

注記：

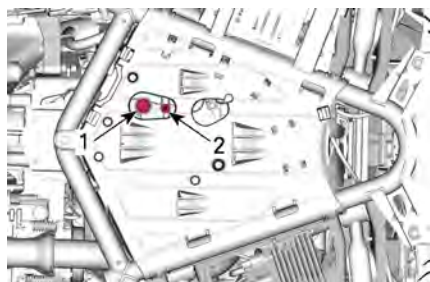
ディスプレイ右横にある温度インジケーターが5 barを示しているとき、エンジンは通常の動作温度になっています。



2. 水平面に車両を置いてください。
3. 右サービスカバーを開きます。
4. デイップスティックを取り外してください。

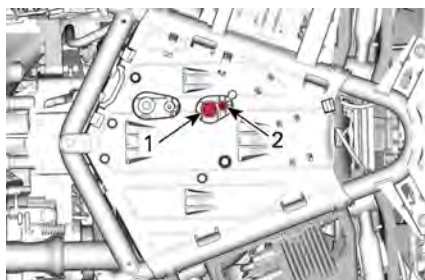


5. ドレンプラグ周辺を清掃します。
6. エンジンの下にドレンパンを置きます。
7. マグネット式ドレンプラグを取り外します。
8. セカンダリドレンプラグを取り外します。



600 ACEエンジン

1. 磁気ドレンプラグ
2. セカンダリドレンプラグ



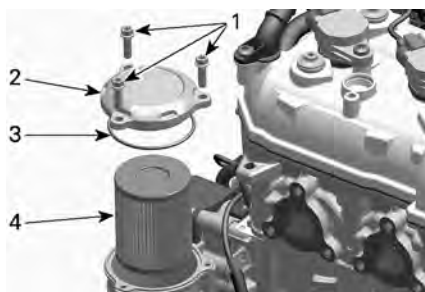
900 ACEエンジン

1. 磁気ドレンプラグ
2. セカンダリドレンプラグ

9. オイルを完全に排出します。

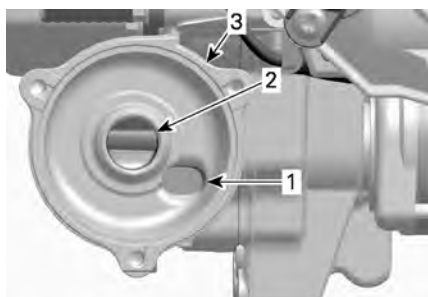
この間に、エンジンオイルフィルターを交換します。

10. フロントサービスカバーを取り外します。サービスカバーを参照してください。
11. エンジンオイルフィルターエリアを清掃します。
12. オイルフィルターカバーを取り外します。



1. オイルフィルターカバーのスクリュー
2. オイルフィルターのカバー
3. Oリング (捨てる)
4. オイルフィルター

13. (マグネトカバーの組み込み部品である) オイルフィルターキャビティ内のオイルフィルターインレットおよびアウトレットオリフィスに泥や汚染物質がないか点検します。



1. 油圧ポンプからのオイルインレット開口部
2. エンジン潤滑システムへのオイルアウトレット開口部
3. オイルフィルターソケット

14. カバーOリングを新品に交換します。
15. オイルフィルターを取り外します。
16. 新品のオイルフィルターをカバーに取り付けます。
17. Oリングおよびフィルター端部にエンジンオイルを塗布します。
18. オイルフィルターを所定位置に差し込みます。

注意

フィルターおよびカバーを取り付ける際にOリングを挟み潰さないように注意してください。

19. オイルフィルターカバーを推奨トルクで締め付けます。

締め付けトルク

オイルフィルターカバーのスクリュー	$9 \pm 1 \text{ Nm}$ (80 ± 9 lbf-in)
-------------------	---

20. エンジンに零れたオイルはふき取ってください。
21. 新品のシーリングワッシャーをオイルドレンプラグに取り付けます。

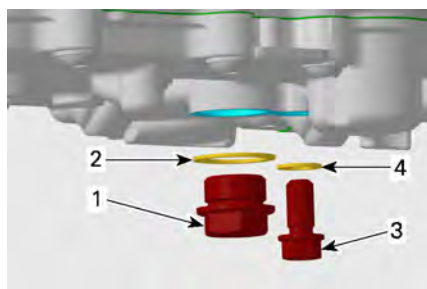
注意

シーリングワッシャーは絶対に再使用しないでください。必ず新品と交換してください。

22. ドレンプラグを取り付け、指定トルクで締め付けます。

締め付けトルク

磁気ドレンプラグ	$30 \pm 3 \text{ Nm}$ ($22 \pm 2 \text{ lbf-ft}$)
セカンダリドレンプラグ	$15 \pm 2 \text{ Nm}$ (133 ± 18 lbf-in)



900 ACEエンジンを示す

1. 磁気ドレンプラグ
2. 新品のシーリングワッシャー
3. セカンダリドレンプラグ
4. 新品のシーリングワッシャー

23. オイルタンクに推奨オイルを正しいレベルまで補充します。

エンジンオイル容量概数 (フィルター付き)

600ACE	2.5 L (2.64 qt (liq.,US))
900ACE	2.8 L (2.96 qt (liq.,US))

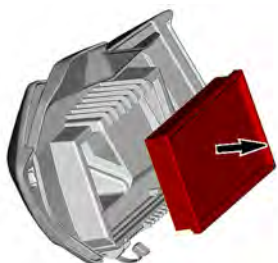
24. オイルレベルゲージを取り付けて正しく締め付けます。

25. エンジンを始動し、数分間アイドルリングします。
26. 漏れがないことを確認します。
27. エンジンを停止してオイルレベルを確認します。必要があれば補充します。
28. オイルおよびフィルターは、地域の環境規制に従って廃棄してください。

エンジンエアフィルター

エンジンエアフィルターの取り外し

1. 左サービスカバーを取り外します。左サービスカバーの取り外しを参照してください。
2. カバーからエアフィルターを取り外します。



エンジンエアフィルターの点検

エアフィルターの清潔さおよび損傷を確認します。

注意

ペーパーフィルターに圧縮エアを吹きつけることは推奨されていません。これは紙繊維を傷つけ、ほこりの多い環境ではろ過能力が低下してしまいます。

注意

ペーパーフィルターを洗剤で洗淨しないでください。

注意

エアインテークサイレンサーを点検し、エンジンエアインレット（エアフィルターの奥）のきれいな側に吹き込まれたり落ちたりしないように気をつけながら、埃や異物を取り除きます。

注意

エアインテークサイレンサーのきれいな側の内側に落ちた、または移動した埃や異物を取り除いてください。埃を中に押し入れるのではなく引き出すように、清掃します。

メンテナンススケジュールと個々の使用状況（特に埃っぽい環境など）により、必要な場合はエアフィルターを交換します。

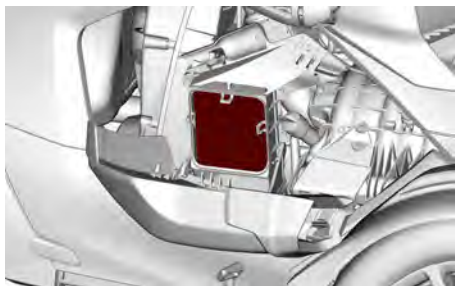
エンジンエアフィルターの取り付け

取り付けは取り外しと逆の順序で行います。しかし、次の点に注意を払ってください。

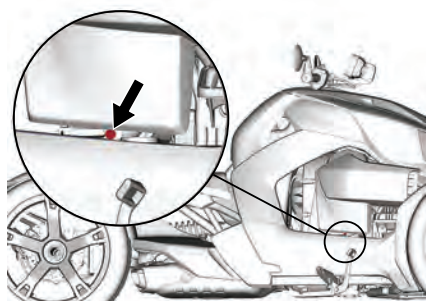
エアフィルターを取り付ける前に、エアフィルターを取り付けるリングの位置が正しいことを確認してください。

CVTエアフィルター

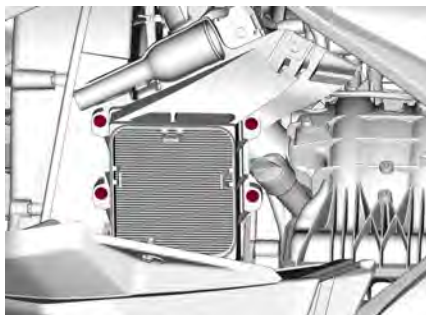
CVT エアフィルターの取外し



1. CVTエアフィルターハウジングの下側を固定しているねじを取り外します。



2. フロントサービスカバーを取り外します。フロントサービスカバーを開けるのセクションを参照してください。
3. CVTエアフィルターハウジングを固定しているねじを取り外します。



4. エアフィルターをそのハウジングから取り外します。

CVTエアフィルターの点検

エアフィルターの清潔さおよび損傷を確認します。

注意

ペーパーフィルターに圧縮エアを吹きつけることは推奨されていません。これは紙繊維を傷つけ、ほこりの多い環境ではろ過能力が低下してしまいます。

注意

ペーパーフィルターを洗剤液で洗淨しないでください。

注意

エアフィルターハウジングを点検し、埃や異物を除去します。エアを吹き付けたり、CVTの内側のもを動かしたりしないでください。

注意

エアインテークサイレンサーのきれいな側の内側に落ちた、または移動した埃や異物を取り除いてください。埃を中に押し入れるのではなく引き出すように、清掃します。

メンテナンススケジュールと個々の使用状況（特に埃っぽい環境など）により、必要な場合はエアフィルターを交換します。

CVTエアフィルターの取り付け

取り付けは取り外しと逆の順序で行います。しかし、次の点に注意を払ってください。

エアフィルターを取り付ける前に、エアフィルターを取り付けるリングの位置が正しいことを確認してください。

CVTドライブベルト

CVTドライブベルトの交換

CVTドライブベルトの交換は、認定 Can-Am On-Road ディーラー、修理店または担当整備士に依頼してください。

CVTプーリーシーブの清掃

CVTプーリーシーブの清掃は、認定 Can-Am On-Road ディーラー、修理店または担当整備士に依頼してください。

エンジン・クーラント

推奨エンジン冷却液

注意

内燃アルミニウムエンジン専用の腐食防止剤入りエチレングリコール不凍液を必ず使用してください。

不凍液の劣化を防ぐため、いつも同じブランドおよびグレードの不凍液を使ってください。冷却システムを完全に洗浄して入れ替える場合を除いて、ブランドまたはグレードの異なる不凍液を混ぜないでください。

XPS™の推奨クーラント

ロングライフプレミッククーラント

推奨のXPS用クーラントが入手できない場合

内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩タイプのロングライフエチレングリコールプリミックスクーラント（50%-50%）を使用してください。

エンジン冷却液レベルの検証

⚠ 警告

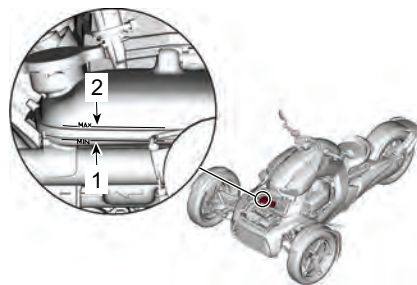
リザーバーを開ける時は、クーラントが非常に熱く、エンジンが熱いと噴出することがあります。火傷を防ぐには、エンジンの温度が低い時にクーラントのレベルを確認します。

エンジンが冷たい状態で、次のようにクーラントのレベルを確認します。

1. 車両をしつかりした平面上に停車します。
2. フロントサービスカバーを取り外します。サービスカバーのセクションを参照してください。

3. 右側のクーラントレベルを確認します。クーラントはMINレベルのマーキングより多少上にある必要があります。

注記：
エンジンが熱い場合は、クーラントはMAXレベルのマーキングより下にある必要があります。



1. クーラントのMIN.レベルのマーキング
2. クーラントのMAXレベルのマーキング

4. 必要であれば、リザーバー内のMINレベルのマーキングより少し上になるまでクーラントを継ぎ足します。こぼさないように、じょうろを使ってください。入れすぎないでください。
5. サービスカバーを再度取り付けます。

注記：
頻繁にクーラントの補充が必要な場合は、クーラント・システムが漏れているか、エンジンに問題があることを示しています。認定 Can-Am On-Road ディーラーまでお問い合わせください。

エンジンクーラントの交換

エンジンクーラントの交換は、認定 Can-Am On-Road ディーラー、修理店または担当整備士に依頼してください。

クーリングシステムの圧力テストの実施

クーリングシステムの圧力テストは、認定 Can-Am On-Road ディーラー

ラー、修理店または担当整備士に依頼してください。

ファイナルドライブ

推奨ファイナルドライブオイル

XPS™ 推奨ファイナルドライブオイル
75W90合成ギヤオイル
推奨のXPS用ファイナルドライブオイルが入手できない場合
API GL-5の仕様を満足する75W90ギヤオイルを使用してください。

ファイナルドライブオイルレベルの確認

1. 車両を平面に停車します。
2. エンジンを停止し、パーキングポジションレバーをロック位置にします。
3. ファイナルドライブハウジングの内側にあるファイナルドライブ充填プラグを取り外します。



1. ディスクブレーキ開口部からフィルプラグに手が届くまで後輪を回します。
2. 長さ8 mmの六角レンチを使用して充填プラグを取り外します。
4. オイルレベルを点検します。オイルは、オイルレベル穴の下側と同じ高さである必要があります。

注意

オイルレベルが不適切な状態でファイナルドライブを使用すると、ファイナルドライブに重大な損傷を与える可能性があります。

5. 必要な場合は、推奨ファイナルドライブオイルを追加します。
6. 充填プラグを取り付けてから締め付けます。

締め付けトルク

充填プラグ	16 ± 3 Nm (142 ± 27 lbf-in)
-------	----------------------------------

ファイナルドライブオイルの交換

1. 車両を水平面に置いてください。
2. ファイナルドライブハウジングの下から、マグネットドレンプラグ部を清掃します。
3. マグネットドレンプラグ部の下にドレンパンを置きます。
4. ファイナルドライブオイルのドレンプラグとOリングを取り外します。Oリングを処分します。

⚠ 注意

ファイナルドライブオイルが高温になっている場合があります。



5. 充填プラグを取り外します。



6. オイルをファイナルドライブから完全に流れ出るようにします。
7. マグネットドレンプラグをきれいにして、ドレンプラグに異物が付かないように注意します。

注記：
異物が多すぎる場合は、ファイナルドライブの問題を示しています。

8. マグネットドレンプラグを新品のOリングとともに取り付け、規定トルクで締め付けます。

締め付けトルク	
磁気ドレンプラグ	16 ± 3 Nm (142 ± 27 lbf-in)

9. オイルがオイルレベル穴の下側に達するまで、充填穴からファイナルドライブにオイルを充填します。
10. 充填プラグを取り付けてから締め付けます。

締め付けトルク	
充填プラグ	16 ± 3 Nm (142 ± 27 lbf-in)

11. 現地の環境規制に基づいてファイナルドライブオイルを処分してください。

ギアボックス

推奨ギヤボックスオイル

XPS推奨ギヤボックスオイル	
一般用	5W40合成ブレンドオイル
高温用	10W50合成オイル または 75W140合成ギヤオイル
推奨のXPSギヤボックスオイルが入手できない場合	
一般用	次の潤滑油業界仕様を満足するかそれを超える4ストローク用SAEエンジンオイルを使用します。 APIサービス分類SN または JASO MA2 オイルの容器に貼付されているAPIサービスラベルの分類を必ず確認し、上記のいずれかの分類が含まれていることを確認します。
高温用	API GL-5の仕様を満足する75W140ギヤオイルを使用してください。

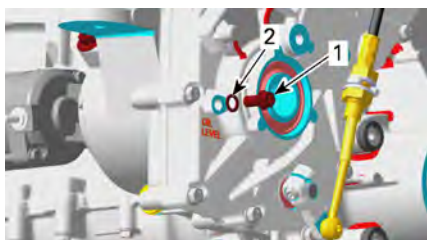
ギヤボックスオイル量

ギヤボックスオイル最大容量
500 ml (0.53 qt (liq.,US)) (オイルレベルがオイルレベルプラグ穴の底面と同じ高さであること)

ギヤボックスのオイルレベルの確認

1. 車両を平面に停車します。
2. エンジンを停止し、パーキングポジションレバーをロック位置にします。

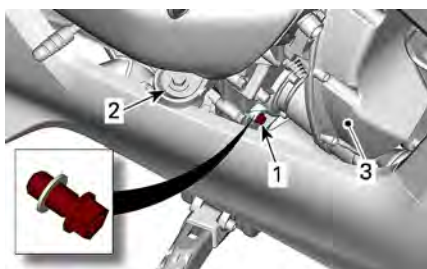
- ギヤボックスオイルレベルプラグを取り外し、シーリングワッシャーを廃棄します。



- オイルレベルプラグ
- シーリングワッシャー

注記：

オイルレベルプラグは、左側エンジンサポートの後方、CVTドライブベルトハウジングの下側にあります。



ギヤボックスオイルレベルプラグの位置

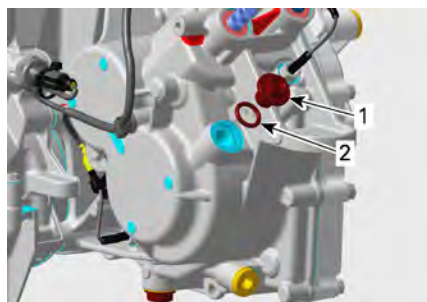
- オイルレベルプラグ
- 左側エンジンサポート
- CVTドライブベルトハウジング
- オイルレベルを点検します。オイルレベルがオイルレベル穴と同じ高さでなければなりません。

注意

オイルレベルが不適切な状態で使用を続けると、ギヤボックスに重大な損傷を与える可能性があります。

- 必要な場合はギヤボックスオイルを追加します。

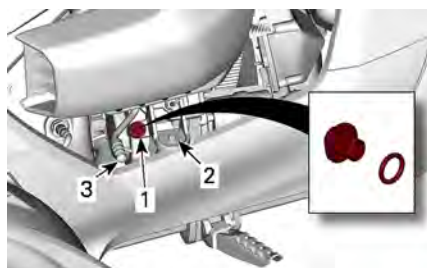
- オイル充填プラグを取り外して、Oリングを廃棄します。



- オイル充填プラグ
- Oリング

注記：

オイルフィラープラグは、ギヤボックスハウジングの前方、左側エンジンサポートとシフトレバーの間にあります。



ギヤボックスオイルフィラープラグの位置

- オイル充填プラグ
- 左側エンジンサポート
- シフトレバー
- オイルがオイルレベルプラグ穴から出るまで、推奨ギヤボックスオイルを若干追加します。
- オイルレベルプラグとオイル充填プラグを、新品のシーリングワッシャーおよび新品のOリングとともに取り付けます。規定のトルクで締め付けてください。

締め付けトルク	
オイルレベルプラグ	15 ± 2 Nm (133 ± 18 lbf-in)
オイル充填プラグ	4.5 ± 0.5 Nm (40 ± 4 lbf-in)

ギヤボックスオイルの交換

1. エンジンを始動して車両を運転し、ギヤボックスオイルを暖気します。

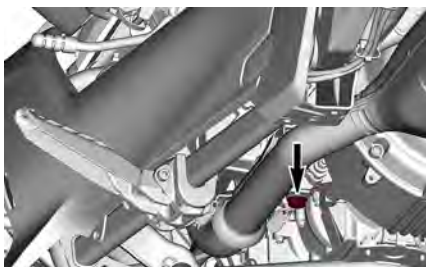
注記：

エンジンのアイドリングでは不十分であるため、車両のギヤボックスを作動させる必要があります。

2. 車両を水平面に置いてください。
3. 車両の下側からマグネットドレンプラグ部を清掃します。

⚠ 注意

排気システムは非常に熱くなっている可能性があります。



4. ギヤボックスのマグネットドレンプラグの下にドレンパンを置きます。
5. マグネットドレンプラグとシーリングワッシャーを取り外します。シーリングワッシャーを廃棄します。

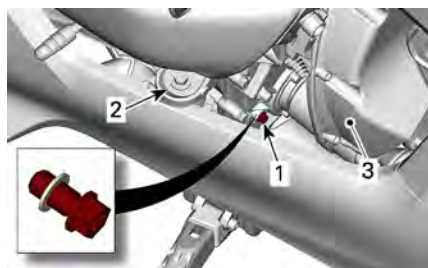
⚠ 注意

ギヤボックスオイルは非常に熱くなっている可能性があります。

6. ギヤボックスオイルレベルプラグを取り外します。シーリングワッシャーを廃棄します。

注記：

オイルレベルプラグは、左側エンジンサポートの後方、CVTドライブベルトハウジングの下側にあります。



ギヤボックスオイルレベルプラグの位置

1. オイルレベルプラグ
 2. 左側エンジンサポート
 3. CVTドライブベルトハウジング
7. オイルをギヤボックスから完全に流れ出るようにします。
 8. マグネットドレンプラグをきれいにして、ドレンプラグに異物が付かないように注意します。

注記：

異物が多すぎる場合は、ギヤボックスの問題を示しています。

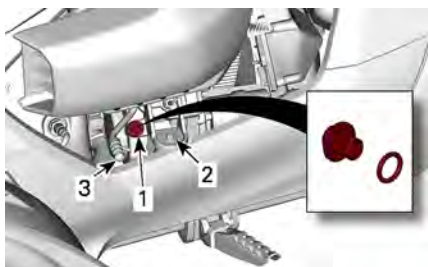
9. マグネットドレンプラグを新品のシーリングワッシャーとともに取り付け、規定トルクで締め付けます。

締め付けトルク	
磁気ドレンプラグ	30 ± 3 Nm (22 ± 2 lbf-ft)

10. オイル充填プラグを取り外して、Oリングを廃棄します。

注記:

オイルフィルタープラグは、ギヤボックスハウジングの前方、左側エンジンサポートとシフトレバーの間にあります。



ギヤボックスオイルフィルタープラグの位置

1. オイル充填プラグ
2. 左側エンジンサポート
3. シフトレバー

11. オイルがオイルレベルプラグ穴から出てくるまで、ギヤボックスオイルをオイル充填穴から充填します。
12. オイルレベルプラグとオイル充填プラグを、新品のシーリングワッシャーおよび新品のOリングとともに取り付けます。規定のトルクで締め付けてください。

締め付けトルク	
オイルレベルプラグ	$15 \pm 2 \text{ Nm}$ ($133 \pm 18 \text{ lbf-in}$)
オイル充填プラグ	$4.5 \pm 0.5 \text{ Nm}$ ($40 \pm 4 \text{ lbf-in}$)

13. ギヤボックスオイルは現地の環境規制に従って廃棄してください。

ブレーキ

⚠ 警告

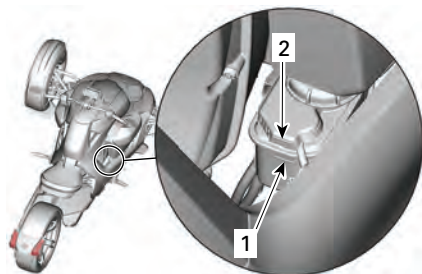
新しいブレーキは、慣らし運転が完了しないと最大効率で動作しません。ブレーキの効率が最適でない場合があるため、注意を余分に払ってください。ブレーキを慣らすには、頻繁にブレーキを使用して約300 km (200 mi) の走行が必要です。ブレーキをそれほど使わない場合、ブレーキの慣らし時間を多めに見積もってください。

ブレーキオイルレベルの確認

密閉容器に入っているDOT 4 ブレーキ液のみを使用してください。

次のようにブレーキ液のレベルを点検します。

1. 車両をしっかりとした平面上に停車します。
2. マスターシリンダーリザーバー後部のレベルマークを確認できるように、右側フットペグをずらします。ドライバーのフットペグとブレーキペダルのセクションを参照してください。
3. リザーバーのブレーキオイルレベルを点検します。両方のチャンバーにおいて、オイルがMINのマークより上になければなりません。



1. ブレーキ液MIN.レベルのマーク
2. ブレーキ液MAX.レベルのマーク

4. 必要に応じて、液を追加してください。ブレーキ液の継ぎ足しを参照してください。

注記：

ブレーキ液のレベルが低いことは、漏れやブレーキパッドの磨耗を意味します。認定 Can-Am On-Road ディーラーまでお問い合わせください。

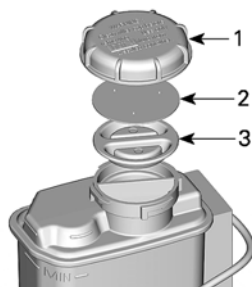
ブレーキ液の継ぎ足し

1. 右側フットペグを後方いっぱいまでずらします。
2. フィラーキャップとリザーバー上側を清掃します。

警告

ブレーキオイルシステムの汚れを防止するため、フィラーキャップとその周辺部を清掃してからフィラーキャップを取り外します。

3. フィラーキャップ、耐摩耗ワッシャーおよびダイヤフラムを取り外します。



1. フィラーキャップ
2. 耐摩耗ワッシャー
3. ダイヤフラム

4. 液をMAXレベルまで継ぎ足します。

注記：

ブレーキパッドを取り替えるとブレーキオイルレベルが上昇します。MAXレベルの時に取り替えると、ブレーキオイルがこぼれる恐れがあります。

注意

ブレーキ液は塗面またはプラスチックの部品を損傷させます。こぼれた液は直ちに拭き取ります。

5. フィラーキャップ、耐摩耗ワッシャーおよびダイヤフラムを取り付けます。
6. ドライバーのフットペグとブレーキペダルのセクションで説明されているように、フットペグとブレーキペダルの位置を修正します。

ブレーキシステムの確認

前輪および後輪は油圧式ディスクタイプです。これらのブレーキは自己調整し、手動で調整する必要がありません。

警告

ブレーキペダルは、右側フットペグを移動させるたびに調整が必要になります。

ブレーキの状態を良好に保つには、メンテナンススケジュールにおける次の事項を点検します。

- 液漏れがないかブレーキシステムの全体を点検
- ブレーキペダルのスポンジ感触
- ブレーキ・ディスクの過度の磨耗および表面の状態
- ブレーキパッドの磨耗、損傷または緩み。

ブレーキシステムに問題がないかの確認または整備については、認定

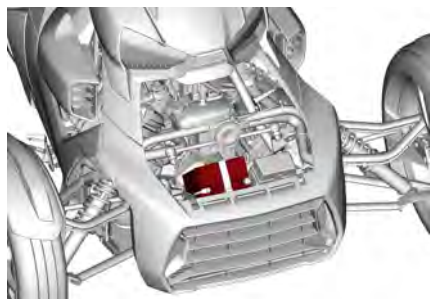
Can-Am On-Road ディーラーにご相談ください。

ブレーキシステムの整備は、認定 Can-Am On-Road ディーラー、修理店または担当整備士に依頼してください。

バッテリー

バッテリーの位置

バッテリーは、車両の前側部分のフロントサービスカバーの下にあります。



バッテリーの充電

車両には完全に密封されている、メンテナンス・フリーのバッテリーが搭載されています。電解液のレベルを調整するために水を足す必要はありません。

⚠ 警告

従来の鉛蓄電池型電池は使用しないでください。従来の鉛蓄電池型電池では、バッテリー出口から酸が漏れ出す可能性があります。バッテリーのケースが割れたり損傷していたりすると、重傷の火傷を起こしかねない酸が漏れ出すことがあります。

車両が一ヶ月以上乗られていない場合は、バッテリーを充電する必要があります。

バッテリーは車両に取り付けられたまま充電することもできます。

標準のバッテリーチャージャーを使用することもできます。推奨される充電率は2Aです。バッテリーががってしまった場合は、車のバッテリーでジャンプスタートさせることができます（道路側での修理のセクションをご参照ください）。

注意

バッテリー・チャージャーに付随された指示に従ってください。不適切な充電はバッテリーを損傷してしまう恐れがあります。

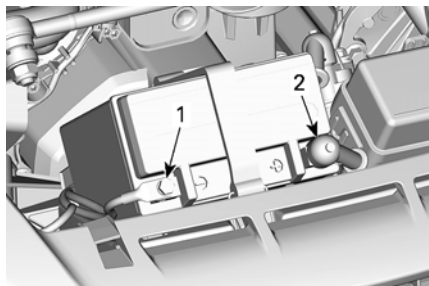
自宅で充電するときは、「細流」充電器を使ってバッテリーをより遅く充電することも可能です。この種類のチャージャーはバッテリーを損傷させないで長時間接続させることができます。チャージャーの説明書に推奨されている充電時間に必ず従ってください。

バッテリーを充電するには、以下の手順を踏んでください。

1. フロントサービスカバーを取り外します。
2. バッテリーのプラス端子からラバーインシュレーターを取り外します。
3. まず、赤色 (+) ケーブルを該当する端子に接続します。
4. 黒色 (-) ケーブルを該当する端子に接続します。

注意

車両の電気系統の損傷を防ぐために、必ず赤色 (+) ケーブルを最初に接続します。



1. 黒色 (+) 端子
2. 赤色 (+) 端子

5. バッテリー・チャージャーを始動させます。充電時間は充電率によります。

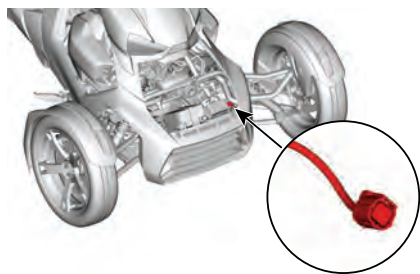
バッテリーが充電されたら：

1. バッテリーチャージャーを外します。
2. 取り外しと逆の順序でバッテリーケーブルを接続します。
3. ラバーインシュレーターをバッテリーのプラス端子に戻します。
4. フロントサービスカバーを取り付けます。

車載診断 (OBD) コネクターの位置

車載診断コネクタは、車両の前側部分のフロントサービスカバーの下にあります。

接続および診断手順については、OBDメーカーの説明書を参照してください。



OBDコネクターの位置

エキゾーストシステム

排気システムの確認または整備については、認定 Can-Am On-Road ディーラーにご相談ください。

ヘッドライト

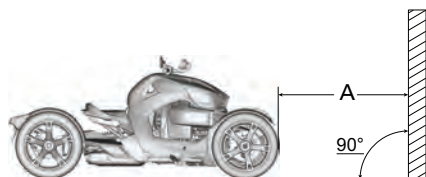
ヘッドライトの光軸の確認

ヘッドライトの光軸の確認は、車両に積載物がない状態で実施しなければなりません。

カナダおよび米国

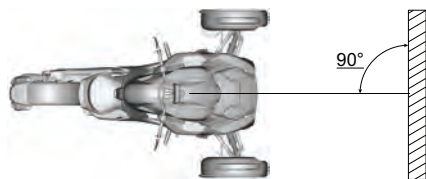
1. タイヤに正しく空気が入っていることを検証してください。右側サービスカバーの内側にあるタイヤレベルを参照してください。
2. 試験面から 10 m (33 ft) 離れた位置に車両を駐車します。

車両が水平で、試験面に対して垂直になっていることを確認します。



代表的な例

A. 試験面からの距離

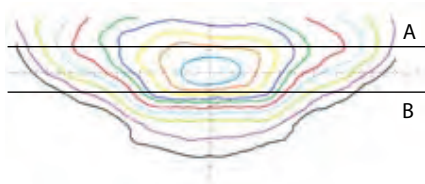


代表的な例

3. 次の表に従い、地面に平行な2本の線を試験面上に描きます。

試験面に描いた線 (地面上の位置)		
Ryker 600ACE	A線	486 m m (19.134 in)
	B線	449 m m (17.677 in)
Ryker 900ACE	A線	481 m m (18.937 in)
	B線	443 m m (17.441 in)
Ryker Rally 900ACE Ryker Sport 900ACE	A線	466 m m (18.346 in)
	B線	429 mm (16.89 in)

4. ハイビームを選択します。
5. ヘッドライトの反射焦点 (一番明るいポイント) がマーク内にある場合、ビームの光軸は正しく設定されています。



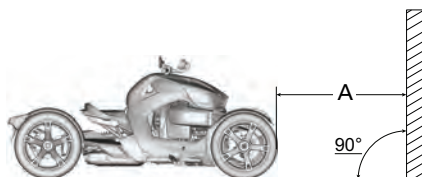
代表例 - 試験面上のヘッドライトの反射

その他のすべての国

1. タイヤに正しく空気が入っていることを検証してください。右側

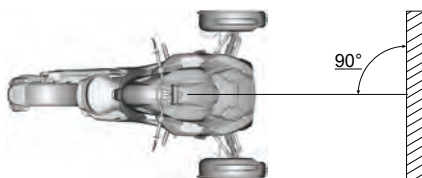
- サービスカバーの内側にあるタイヤレベルを参照してください。
2. 試験面から10 m (33 ft) 離れた位置に車両を駐車します。

車両が水平で、試験面に対して垂直になっていることを確認します。



代表的な例

- A. 試験面からの距離



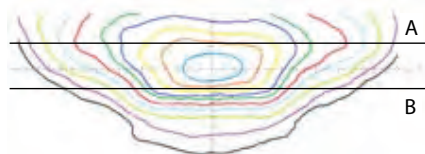
代表的な例

3. 次の表に従い、地面に平行な4本の線を試験面上に描きます。

試験面に描いた線 (地面上の位置)		
Ryker 600ACE	A線	486 m m (19.134 in)
	B線	449 m m (17.677 in)
	C線	517 m m (20.354 in)
	D線	466 m m (18.346 in)

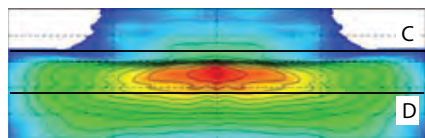
試験面に描いた線（地面上の位置）

Ryker 900ACE	A線	481 m m (18.937 in)
	B線	443 m m (17.441 in)
	C線	511 m m (20.118 in)
	D線	461 mm (18.15 in)
Ryker Rally 900ACE Ryker Sport 900ACE	A線	466 m m (18.346 in)
	B線	429 mm (16.89 in)
	C線	497 m m (19.567 in)
	D線	446 m m (17.559 in)



代表例 - 試験面上のヘッドライトの反射

- ロービームを選択します。
- ヘッドライトの反射焦点（一番明るいポイント）がC線とD線の間にある場合、ビームの光軸は正しく設定されています。



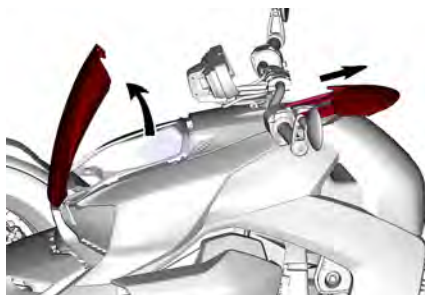
代表例 - 試験面上のヘッドライトの反射

ヘッドライト光軸の調整

ヘッドライトの光軸の調整は、車両に積載物がない状態で実施しなければなりません。

カナダおよび米国

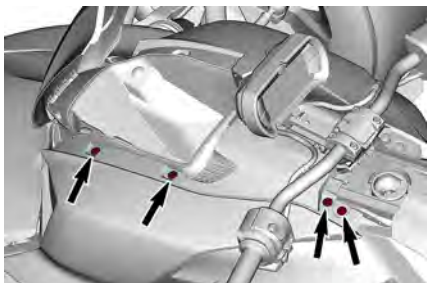
- サイドフェアリングを取り外します。
- グローブボックスを開き、フューエルフィラードアを後方にスライドします。



代表的な例

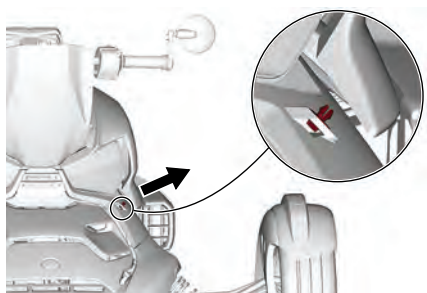
- サイドフェアリングを固定しているプラスチックリベットを取り外して保管しておきます。

- ハイビームを選択します。
- ヘッドライトの反射焦点（一番明るいポイント）がA線とB線の間にある場合、ビームの光軸は正しく設定されています。



代表的な例

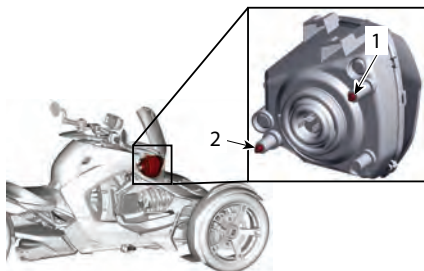
3. 前下側のコーナー部を引き、固定タブを外します。



4. サイドフェアリングを取り外します。
2. 右サービスカバーを開きます。サービスカバーのセクションを参照してください。
3. 車両に付属しているドライバーを使って、ヘッドライトハウジングにあるヘッドライトアジャスターを軽く回して各ヘッドライトを調節します。

⚠ 警告

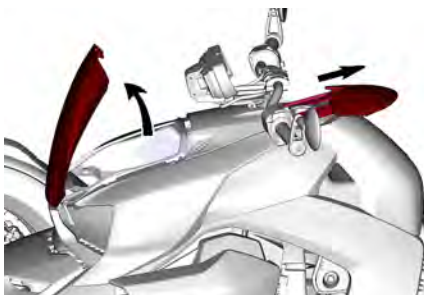
両方のヘッドライトを均等に調整します。



1. 水平（左右）方向調整用ヘッドライトアジャスター
2. 垂直（上下）方向調整用ヘッドライトアジャスター
4. 完了したら、取り外した部品をすべて取り付けます。

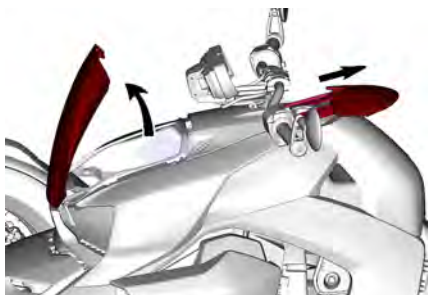
その他のすべての国 ハイビーム

1. グローブボックスを開き、フューエルフィルターを後方にスライドします。



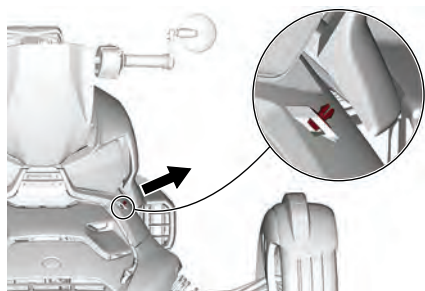
代表的な例

2. サイドフェアリングを固定しているプラスチックリベットを取り外して保管しておきます。



代表的な例

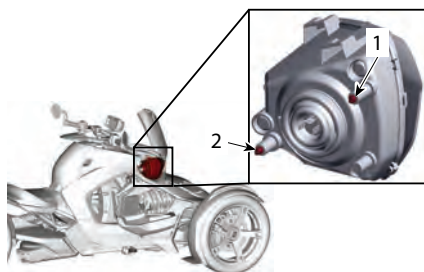
3. 前下側のコーナー部を引き、固定タブを外します。



4. サイドフェアリングを取り外します。
5. 右サービスカバーを開きます。サービスカバーのセクションを参照してください。
6. 車両に付属しているドライバーを使って、ヘッドライトハウジングにあるアジャスターを軽く回して各ヘッドライトを調節します。

⚠ 警告

両方のヘッドライトを均等に調整します。



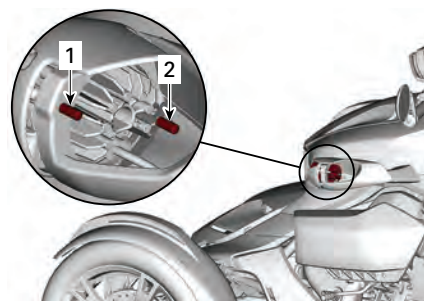
1. 水平（左右）方向調整用アジャスター
2. 垂直（上下）方向調整用アジャスター
7. 完了したら、取り外した部品をすべて取り付けます。

ロービーム

車両に付属しているドライバーを使って、プロジェクターハウジングにあるアジャスターを軽く回して各プロジェクターを調節します

⚠ 警告

両方のヘッドライトを均等に調整します。



1. 水平（左右）方向調整用アジャスター
2. 垂直（上下）方向調整用アジャスター

ラジエーター

ラジエーターフィンの清掃

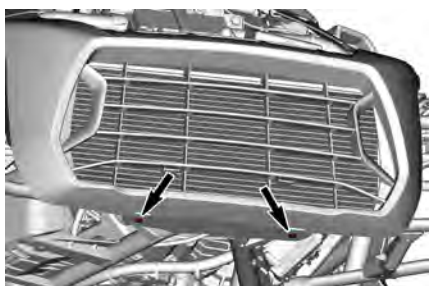
注意

（洗車場などで使用されている）高圧洗浄機を使用しないでください。ラジエーターフィンを損傷する恐れがあります。

1. フロントサービスカバーを取り外します。フロントサービスカバーの取り外しを参照してください。
2. Rallyモデルでは、フロントバンパーを取り外します。



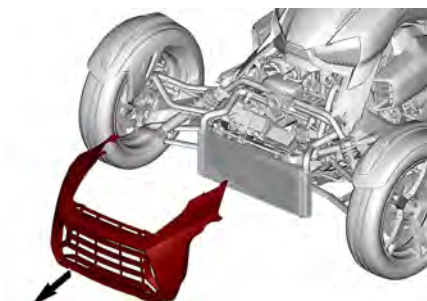
3. フロントフェイスアの下にあるねじを取り外します。



4. フロントフェイスアエクステンションの端を持ち上げて、リア固定タブを解除します。



5. フロントフェイスアを前方に引き、車両から取り外します。



6. 異物や埃を除去します。

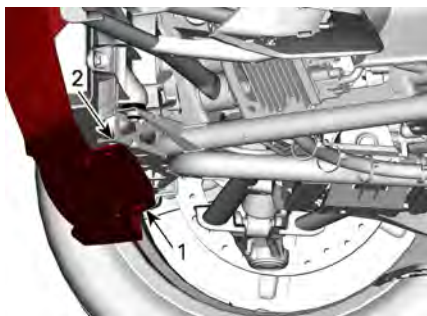
注意

(洗車場などで使用されている)
高圧洗浄機を使用しないでください。
ラジエーターフィンに損傷する恐れがあります。

7. フロントフェイスアを取り付けます。

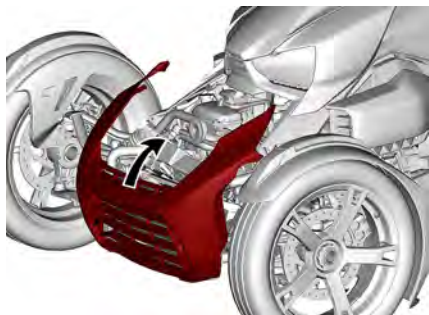
フロントフェイスアの取り付け

1. フロントフェイスアの下側ストリップをラジエーターサポートに掛けます。



1. フロントフェイスアの下側ストリップ
2. ラジエーターサポート

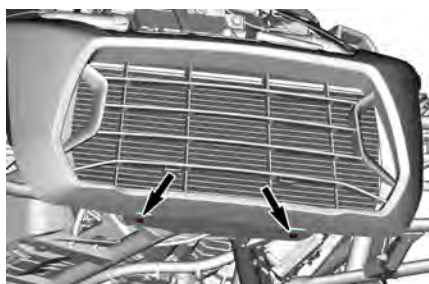
2. フロントフェイスアの上側部分を車両の方に傾けます。



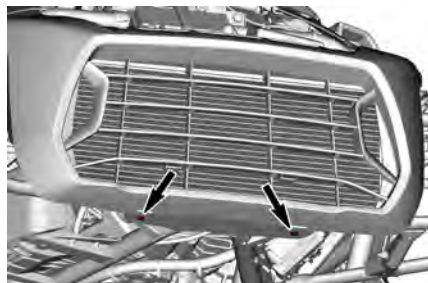
3. フロントフェイスアエクステンションの両端を上げます。



4. フロントフェイスアの下のねじを取り付けて、手だけで締め付けます。



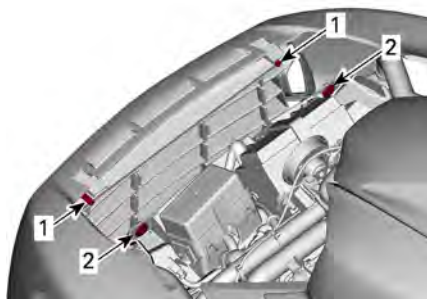
5. フロントフェイスアの下のねじを規定のトルクで締め付けます。



締め付けトルク

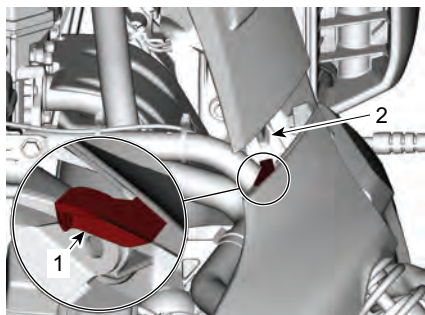
フロントフェイスアのねじ	3.5 ± 0.5 Nm (31 ± 4 lbf-in)
--------------	--

6. フロントポストがラバーグロメットに正しく挿入されていることを確認します。



1. フロントポスト
2. ラバーグロメット

7. フロントフェイスアを所定位置に押し込みます。
8. 上側アライメントポストを上側フレームスロットに差し込みます。

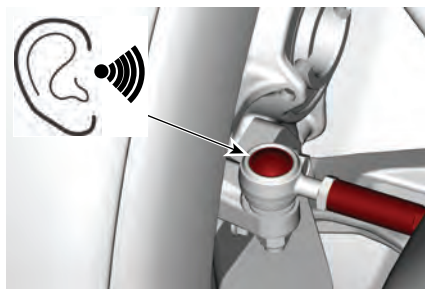


左側の図

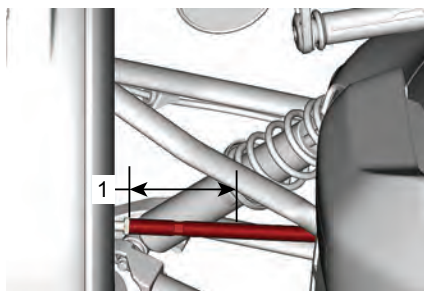
1. 上側アライメントポスト
2. 上側フレームスロット
9. フロントポストがラバーグロメットに正しく挿入されていることを確認します。
10. フロントフェイスエクステンションの両端を放します。固定タブが上側フレームの下になければなりません。

ステアリングシステム

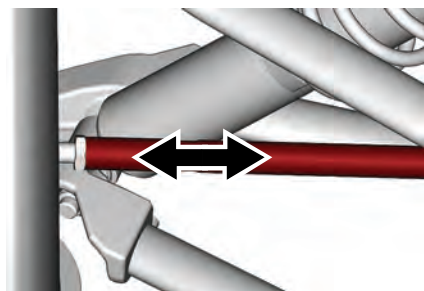
1. ハンドルバー調整機構部がしっかり固定されているか確認します。必要な場合は、固定強さを調整してください。装備のセクションのロッキングレバーの固定強度の調整を参照してください。
2. ハンドルバーを動かして、異常な遊びがないか確認します。
3. タイロッドが曲がっていないか確認します。
4. タイロッド端部が緩んでいないか確認します。



1. 端部近くでタイロッドをつかみます。



1. タイロッドのこの部分をつかむ
2. タイロッドを軸方向に動かしてみます。



3. 若干の遊びやタイロッドのボールから聞こえる音に注意してください。
5. 前輪および後輪に遊びがないか確認します。

ステアリングシステムのコンポーネントの問題が見つかった場合は、認定 Can-Am On-Road ディーラー、修理店または担当整備士に修理を依頼してください。

車両のお手入れ

洗車

注意

(洗車場などで使用されている)
高圧洗浄機を使用しないでください。
車両の一部を損傷する恐れがあります。

車両を清掃するには：

1. 汚れを落とすために水でよく洗車してください。
2. 柔らかいきれいな布と、モーターサイクルや自動車に特別に配合された洗剤などの中性洗剤に水を混ぜた溶液で洗車してください。

注記：

ウィンドシールドやフロントパネルに付着した虫を取り除くには、温かい水が効果的です。

3. 洗車中にグリースやオイルが付着しているか確認します。XPS Roadster washまたは自動車用中性脱脂剤を使用します。製造社の使用上の注意に必ず従ってください。
4. セームや柔らかいタオルで車両から水を拭き取ります。

マット仕上げのある車両

注意

一般的な塗料用に使用されるワックス、ディーテルスプレーなどの製品を使用しないでください。研磨剤で洗浄しないでください。機械クリーナーまたはポリッシャーを使用せず、表面をあまり強く擦らないでください。

マット仕上げの場合、艶消し塗料にとって安全で刺激のない洗剤と柔らかいウオッシュミットを使って手洗います。虫などの異物を取り除くには、柔らかい塗布器およびマイルドの溶剤を使用します。溶剤をかけておき、少し経ったら拭き取ります。軽く擦ります。

この塗装仕上げでは、より頻繁な洗車が必要になる場合があります。

車両の保護

プラスチックの部品には非研磨ワックスを適用します。

注意

マット仕上げの表面 (マット塗装仕上げを含む) はワックスしたり、研磨しないでください。

表面	推奨事項
艶出し塗装仕上げ	クリアコート塗料にも安全な研磨剤の入っていないワックスのみ塗布します
マット塗装仕上げ	ワックスを適用しないでください。
マット仕上げ	

警告

シートにビニールまたはプラスチック用の保護剤を塗布しないでください。これらの製品はシートを滑りやすくするため、運転中にドライバーがシート上で安定しないという問題が生じる恐れがあります。

保管、シーズン前の準備

収納

冬の時など、車両が最低でも4ヶ月間運転されていない場合は、車両を良い状態に保つには適切に保管する必要があります。

BRPは、車両を保管する前に、認定Can-Am On-Roadディーラー、修理店、または担当整備士に保管準備を依頼するよう推奨しています。または、ご都合の良い時に、次の基本手順を行ってください。

1. 車両を点検し、必要に応じて認定Can-Am On-Roadディーラー、修理店、担当整備士に整備、修理、または交換を依頼してください。
 - 米国およびカナダのお客様の場合、保証請求の詳細は、保証のセクションにある米国EPA排出ガス性能保証を参照してください。
2. エンジンオイルとフィルターを交換します。認定Can-Am On-Roadディーラー、修理店、担当整備士に整備、修理、または交換を依頼してください。
3. エンジンクーラントおよびブレーキオイルのレベルを確認します。
4. 燃料タンクに充填し、燃料安定剤を添加してエンジンを作動させます。燃料安定化剤の容器の指示に厳密に従ってください。
5. すべてのタイヤを推奨される圧力まで空気を入れます。
6. 車両を掃除します。
7. 車両に透過性カバーをします（防水シートなど）。プラスチックや同等の浸透性のない、コーティングされた物質は、空気の流れを遮断し、熱と水分が中に蓄積されてしまうため、使用を避けてください。
8. 車両は直射日光のない、毎日の温度変化があまりない乾いた場所に保管してください。
9. 1か月に一度はバッテリーを充電します。2Aの推奨充電速度で、低速充電を行います。バッテリーの取り外しは不要です。

シーズン前の準備

保管期間後、運転前に車両を整えて点検する必要があります。以下の手順を行います。

1. 車両のカバーを取り外します。
2. エンジンのエアインテーク、CVT開口部、およびマフラー開口部から布を取り外します。
3. 車両を掃除します。
4. 必要であればバッテリーを充電します。
5. 走行前の点検を行い、低速度で車両を試乗します。

道路側での修理

診断の指針

注意

車両を移動させる必要がある場合は、牽引しないでください。牽引により車両は深刻な損傷を受けます。詳細については、このセクションの車両の移送をご参照ください。

この車両には、車載診断 (OBD) コネクタが装備されています。これにより、車両は自己診断を行って電子システムの不具合を報告できるようになります。

接続および診断手順については、OBDツールメーカーの説明書を参照してください。

トラブルシューティング

1. エンジンを停止してRF D.E.S.S.キーを取り外した後に車両のブザーが鳴り続ける

パーキングポジションレバーが掛かっていません。

- 同レバーをロック位置に動かします。

シフトレバーがFまたはR位置になっていません。

- シフトレバーをFまたはR位置にします。

2. エンジンがまったく回らない

多機能ゲージクラスターにスクロールされている安全性メッセージが確認されていない。(安全性メッセージが現れない場合であっても)。

- 右側サービスカバーを開き、安全カードを読みます。
- スロットルを奥の方へひねり (手首を上げて) 安全メッセージを確認します。

エンジン・ストップ・スイッチがOFFの位置にある。

- エンジン・ストップ・スイッチがONの位置にあることを確認してください。

バッテリーが上がっているか、バッテリーの不良接触です。

- 充電されているか確認してください。必要であれば充電してください (メンテナンス手順を参照してください)。
- バッテリーの接続を確認します (メンテナンスの手順を参照してください)。

ヒューズが切れている。

- ヒューズの状態を確認します (ヒューズの交換を参照してください)。

RF D.E.S.S.キーが読み取れない。

- D.E.S.S.キーを正しく取り付け直します。
- この車両に対して既にプログラムされている別のD.E.S.S.キーで試してみます。

3. エンジンは低回転で回るが、始動しない

燃料残量が低い。

- 燃料タンクを満タンにしてください (基本手順を参照してください)。

バッテリーが弱い。

- 充電されているか確認してください。必要であれば充電してください (メンテナンス手順を参照してください)。
- フロントストレージコンパートメントのバッテリーの接続を確認してください。

エンジン・マネージメントの問題。

- エンジンの始動中にエンジンインジケーターランプがONであるか確認します。点検と修理について、認定Can-Am On-Roadディーラー、修理店、担当整備士にお問い合わせください。

4. エンジンの加速力やパワーが不足している

エンジンの慣らし期間が完了していません。

- 慣らし期間を完了させてください。

エンジンエアフィルターが詰まっているか汚れている。

- エアフィルターを確認し、必要に応じて交換してください。
- エンジンエアフィルターハウジングに堆積物がないか確認する。

ドライブプーリーとドリブンプーリーが整備を必要としています。

- 認定Can-Am On-Roadディーラーにお問い合わせください。

エンジンがオーバーヒートする。

- 下記のエンジンのオーバーヒートのセクションを参照してください。

ドライブベルトが摩耗して薄すぎる。

- ドライブベルトを交換します。— ドライブベルトの幅が、本来の幅よりも3 mm (1/8 in) 以上狭くなった場合、車両の性能に影響を与えます。

燃料不足

- 燃料ポンププレフィルターが汚れているか、詰まっています。点検と修理について、認定Can-Am On-Roadディーラー、修理店、担当整備士にお問い合わせください。

同乗者シートキットが取り付けられた状態で同乗者がいない場合、左側フットペグが下がっている場合があります。

- 左側の同乗者フットペグを上げて閉じます。

5. エンジンのオーバーヒート

クーリングシステムのクーラントレベルが低い。

- クーラントレベルを点検し、充填します。メンテナンスの手順を参照してください。認定Can-Am On-Roadディーラー、修理店、担当整備士に整備、修理、または交換を依頼してください。米国およびカナダのお客様の場合、保証請求の詳細は、保証のセクションにある米国EPA排出ガス性能保証を参照してください。

冷却ファンが作動していない。

- 冷却ファンが固着していないこと、および正常に動作していることを確認します。
- ファンのヒューズを確認してください。道路側での修理のセクションのヒューズの位置を参照してください。

ラジエーターフィンが汚れている。

- ラジエーターフィンを確認し、清掃します。メンテナンスの手順のセクションのラジエーターフィンの清掃を参照してください。

多機能ゲージのメッセージ

車両状態の重要な情報は多機能ゲージに表示されます。エンジンを始動させる時は必ずインジケータランプや特別なメッセージがゲージに現れているか必ず確認します。

注記：

二つの異なる警告の組み合わせが発生可能です。

BRPはLIMP HOMEの警告が現れた場合は、車両を移送することを推奨します。応急帰還モードの状態では車両を運転する場合は、極端な操作は避け、運転を再開する前に直ちに最寄りの認定Can-Am On-Roadディーラーに搬入し、整備を依頼してください。LIMP HOME状態では、エンジンRPMが制限されるため、車両速度も制限されます。

インジケータランプ (異常)

インジケータランプ	デジタル警告	原因	解決法
なし	不良なキー	不正または不良なキー	車両に合ったキーを使用するか、または認定Can-Am On-Roadディーラーにお問い合わせください。
 ON	エンジンの温度が高い	エンジンがオーバーヒートしている	- エンジンを停止し、冷めるまで待ちます。 - 漏れがないか確認します。 - クーラントのレベルを確認し、調整します (メンテナンスの手順を参照)。
 ON	LO BATT VOLT (電圧低) または HI BATT VOLT (電圧高)	LOW または HIGH BATTERY VOLTAGE (バッテリーの電圧が低い/高い)	- バッテリーを充電してください (メンテナンスの手順をご参照ください)。 - 最寄りの認定Can-Am On-Roadディーラーに車両を搬入してください。
 ON	ABS 異常	ABSの異常。ABSが操作されていない	最寄りの認定Can-Am On-Roadディーラーに車両を搬入してください。
 ON	VSS 異常	VSSの異常	最寄りの認定Can-Am On-Roadディーラーに車両を搬入してください。

インジケータランプ (異常)			
インジケータランプ	デジタル警告	原因	解決法
 ON	EBD異常	EBDの故障	最寄りの認定Can-Am On-Roadディーラーに車両を搬入してください。
	ブレーキ故障	低ブレーキ液レベル、または故障しているセンサー	- ブレーキ液の漏れがないか確認してください。 - ブレーキオイルのレベルを確認し、調整します (メンテナンスの手順を参照してください)。
 点滅 + ブザー音 (キーオフ時)	なし	キーがオフのときにパーキングポジションレバーがロックされていません。	パーキングポジションレバーをロック位置に動かします。
 ON	エンジン点検の必要あり (CHECK ENGINE)	エンジンマネージメントコンポーネントの異常	エンジンを停止させてください。クラスタを完全に遮断しなければなりません。
 点滅	応急帰還モード (LIMP HOME MODE)	主要エンジンマネージメントコンポーネントまたはVSSの異常	最寄りの認定Can-Am On-Roadディーラーに車両を搬入してください。
 ON	なし	油圧の低下	- オイル漏れがないか確認します。 - オイルレベルを確認し、調整します (メンテナンスの手順を参照)。
 ON	各種メッセージ - 不具合のコンポーネントに応じてメッセージが変わります。		

以下の状況に対する解決策

RF D.E.S.S.の紛失キー

車両を始動するにはRF D.E.S.S.が必要です。

走行中にキーを紛失した場合、エンジンは停止したり失火せずに動作し続け、「CHECK KEY (キーの確認)」のメッセージが表示されます。エンジンを停止することはできませんが、車両を再始動するにはスペアキーが必要です。

ディーラーに問い合わせ、新しいキーを購入し、プログラムを依頼してください。

タイヤのパンク

タイヤのトレッドに深刻な刺し傷や切り傷があり、完全にパンクしている場合は、車両を最寄りのCan-Am On-Roadディーラーに搬入してください。移送の指示については、このセクションの車両の移送 (168ページ) 車両の移送を参照してください。

釘や石によりタイヤが軽いパンクを起こしており、完全にパンクしていない場合は、タイヤは一時的に修理することができます。一時的にタイヤを修理するには、自己膨張型タイヤ・シーラーまたはタイヤ・プラグ修理キットを使用します。タイヤ・シーラーまたは修理キットのメーカーの指示に従い、できるだけ早くCan-Am On-Roadディーラーに修理または交換してもらってください。

タイヤが一時的に修理された後は、低速度で慎重に運転し、交換または完全に修理されるまでタイヤの空気圧を常に確認してください。

上がったバッテリー

バッテリーが上がっていたり、エンジンをかけるには電圧が低い場合

は、ジャンプ・スタートを行います。

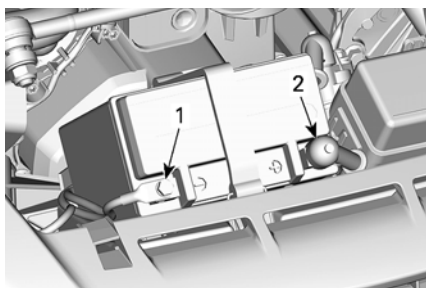
警告

ジャンプスタートの手順で指定されているように、ジャンパーケーブルを接続します。ジャンパーケーブルが適切に接続されていないと、発火する恐れのある爆発性ガスがバッテリーから漏れることがあります。

注意

上がったバッテリーを切り離さないでください。

1. 救援車を、バッテリーが上がった車両の前側付近に駐車します。
2. フロントサービスカバーを取り外します。サービスカバーのセクションを参照してください。
3. プラス端子カバーを取り外し、バッテリーポストから腐食物を除去してから、ジャンパーケーブルを接続します。



1. 黒色 (+) 端子
2. 赤色 (+) 端子

4. 最初に、赤色ジャンパーケーブルの端を、上がったバッテリーのプラス (+) 端子に接続します。
5. 赤色ジャンパーケーブルのもう一方の端を、救援車のバッテリーのプラス (+) 端子に接続します。
6. 黒色ジャンパーケーブルの端を、上がったバッテリーのマイナス (-) 端子に接続します。

7. 黒色ジャンパーケーブルのもう一方の端を、救援車のバッテリーのマイナス (-) 端子に接続します。
8. 通常の方法で車両を始動します。エンジンが始動しない場合は、始動モーターと救援車のバッテリーを保護するために、数分待ってから再試行します。

注記：

それでも始動しない場合は、始動システムに問題がある可能性があります。この車両を認定 Can-Am On-Roadディーラーに移送し（このセクションの車両の移送を参照）、修理を依頼してください。

9. 車両が始動したら、両車両のエンジンをアイドリングで数分間作動させたままにしてから、ジャンパーケーブルを切り離します。
10. 接続時とは逆の順序でジャンパーケーブルを切り離してください。

注記：

じゅんぶスタートの直後、またはジャンパーケーブルを取り外した後、エンジンが停止してしまう場合は、充電システムに問題がある可能性があります。この車両を認定 Can-Am On-Roadディーラーに移送し（車両の移送のセクションを参照）、修理を依頼してください。

11. できるだけ早くバッテリーチャージャーを使用するか、（メンテナンスの手順を参照）または資格のある修理屋によって完全に充電してもらってください。

ヒューズの交換

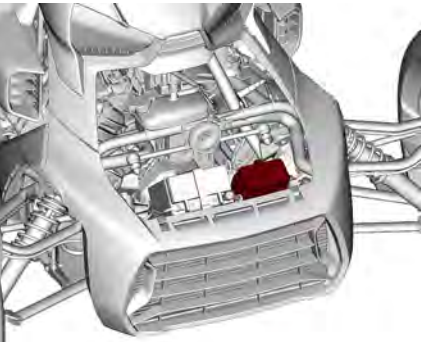
車両の電気用品が作動しなくなった場合は、飛んだヒューズを確認し、必要であれば交換します。

電気系統の故障が発生した場合は、認定Can-Am On-Roadディーラーに整備を依頼してください。

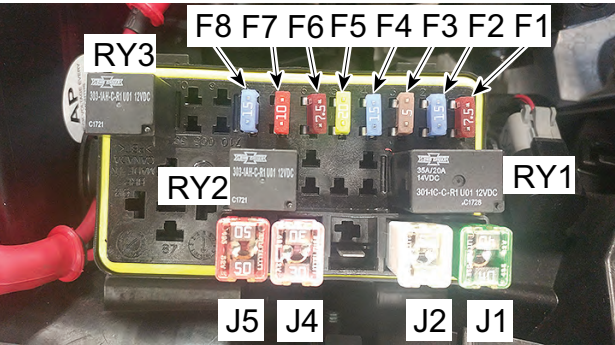
ヒューズの位置

ヒューズボックスは、車両の前側部分のバッテリーの隣にあります。

ヒューズボックスにアクセスするには、前部サービスカバーを取り外します。サービスカバーのセクションを参照してください。



ヒューズボックス項目詳細

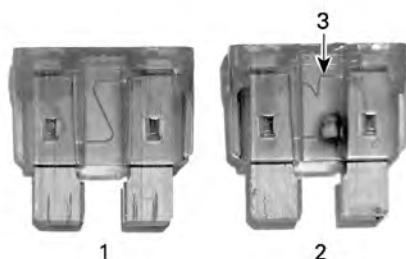


説明		定格
F1	クラクション/ハザード	7.5 A
F2	ヘッドランプ	20 A
F3	USB/ACC	7.5 A
F4	冷却ファン	15 A

説明		定格
F5	燃料ポンプ/O2センサー/イグニッションコイル/インジェクター	20 A
F6	ポジションライトおよびライセンスライト	7.5 A
F7	電子モジュール / クラスタ / RFID / VCM / YRS / SAS	10 A
F8	スタートボタン / クラスタ / DLC	15 A
J1	VCMポンプ	40 A
J2	VCMバルブ	25 A
J3	空き	-
J4	メイン	30 A
J5	バッテリー	50 A
RY1	メインリレー	
RY2	冷却ファンリレー	
RY3	ヘッドランプリレー	

ヒューズの交換

1. エンジン进行停止します。
2. ヒューズを取り出します。
3. フィラメントが溶けていないか確認します。



1. 良好のヒューズ
2. 飛んでいるヒューズ
3. 溶融フィラメント

4. ヒューズを同じ定格のものと交換します。スペアヒューズはヒューズボックスカバーにあります。

 警告

より高定格のヒューズを使用すると、深刻な損傷を招き、火災の原因になります。

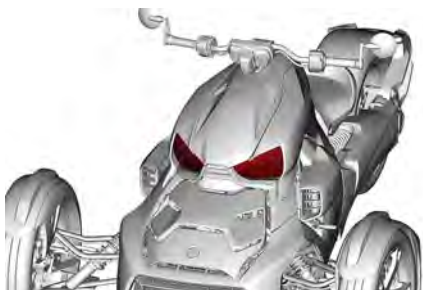
5. ヒューズボックスのカバーを閉じるには、カバーをヒューズにかぶせるように位置付け、カチッと音がするまで慎重に押し下げます。
6. ヒューズのサービスカバーを閉じるには、カバーをヒューズボックスにかぶせるように位置付け、ヒューズのサービスカバーが閉まるまで慎重に押し下げます。
7. バスケットを取り付け、フロントストレージコンパートメントを閉めます。

バルブの交換

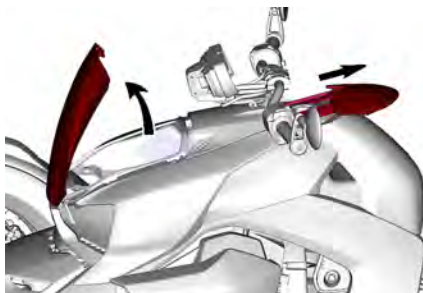
下記のライトはLED（発光ダイオード）で構成されています。LEDは信頼性の高い技術です。万が一作動しない場合は、認定Can-Am On-Roadディーラーに点検を依頼してください。

- 方向指示灯
- ブレーキライト
- ポジションライト
- ライセンスプレートライト
- リバースライト（オーストラリアモデルのみ）
- ハザード警告点滅灯（オーストラリアモデル）

ハイ/ロービームヘッドライトバルブ（北米内）

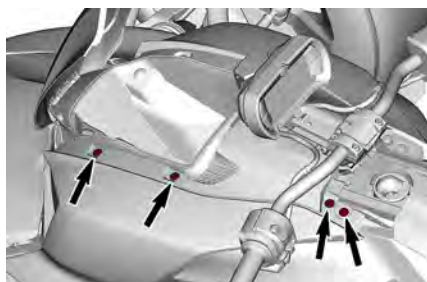


1. サイドフェアリングを取り外します。
1. グローブボックスを開き、フューエルフィルタードアを後方にスライドします。



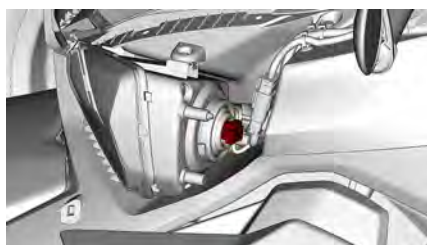
代表的な例

2. サイドフェアリングを固定しているプラスチックリベットを取り外して保管しておきます。



代表的な例

3. 前下側のコーナー部を引き、固定タブを外します。
4. サイドフェアリングを取り外します。
2. ヘッドライトコネクターを外します。



3. ヘッドライトバルブカバーを取り外します。



4. バルブストッパーを反時計方向に回してロックを解除します。



5. 不具合のバルブを取り外します。
6. 新品のバルブを取り付けます。バルブのタブをハウジングの凹みに揃えます。

注意

寿命が短くなるので、ハロゲン電球のガラス部分を決して素手で触らないでください。ガラス部分を触ってしまった場合、イソプロピルアルコールおよび清潔なウエスで清掃します。

7. バルブストッパーを時計方向に回して、バルブを所定位置に固定します。
8. 取り外しとは逆の順序で、すべての部品を正しく取り付けます。

ハイビームヘッドライトバルブ (北米外)

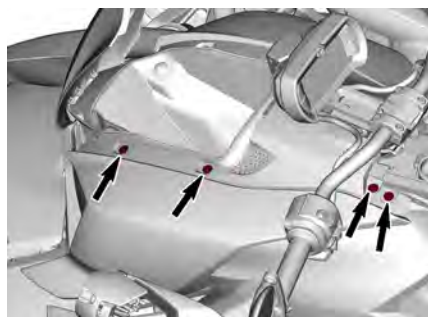


1. サイドフェアリングを取り外します。
1. グローブボックスを開き、フューエルフィラードアを後方にスライドします。



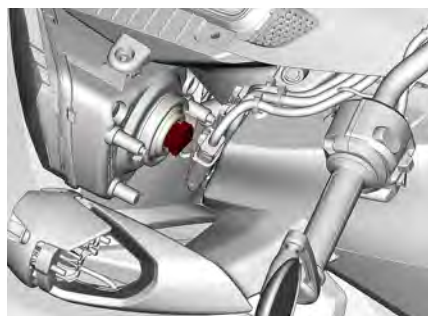
代表的な例

2. サイドフェアリングを固定しているプラスチックリベットを取り外して保管しておきます。

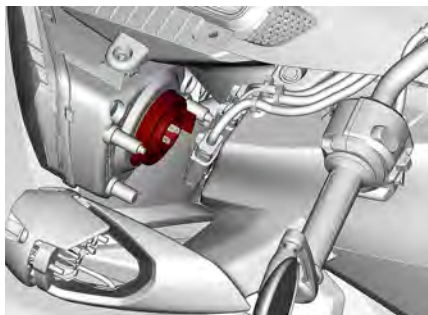


代表的な例

3. 前下側のコーナ部を引き、固定タブを外します。
4. サイドフェアリングを取り外します。
2. ヘッドライトコネクターを外します。

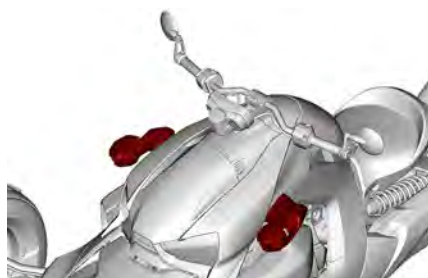


3. ヘッドライトバルブカバーを取り外します。



4. バルブストッパーを反時計方向に回してロックを解除します。

ない場合は、認定Can-Am On-Roadディーラーに点検を依頼してください。



5. 不具合のバルブを取り外します。
6. 新品のバルブを取り付けます。バルブのタブをハウジングの凹みに揃えます。

注意

寿命が短くなるので、ハロゲン電球のガラス部分を決して素手で触らないでください。ガラス部分を触ってしまった場合、イソプロピルアルコールおよび清潔なウエスで清掃します。

7. バルブストッパーを時計方向に回して、バルブを所定位置に固定します。
8. 取り外しとは逆の順序で、すべての部品を正しく取り付けます。

ロービームヘッドライトプロジェクト (北米外)

ロービームプロジェクト内バルブは交換できません。万が一作動し

車両の移送

車両を移送する必要がある場合は、適切なサイズと容量の長物トレーラーで移送してください。

⚠ 注意

車両を押す必要がある場合は、ブレーキペダルをいつでも踏めるように右側から押します。
車両を後方に引っ張る場合は、足元が前輪によってひかれないように注意します。

注意

この車両は牽引しないでください。牽引すると車両の駆動システムに深刻な損傷を与える恐れがあります。

注意

車両を縛り付けるのにチェーンの使用は避けてください。表面の仕上げやプラスチックのコンポーネントを損傷させる恐れがあります。

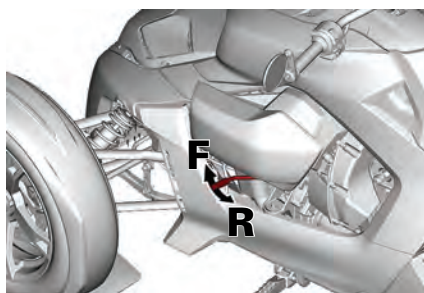
注意

フロントフェイスアを必ず輸送車両の方に向けた状態で、車両を輸送してください。

牽引または移送サービスにお問い合わせ合わせする場合は、車両を安全に持ち上げ、ストラップを縛り付けるために長物トレーラー、導板またはパワーランプがあるか尋ねてください。本セクションで記載の通りに車両を適切に移送してください。

車両を手作業で載せるには

1. トランスミッションレバーが前進位置になっていることを確認します。



F = 前進

R = 後進

2. パーキングポジションレバーを解除します。
3. 車両をトレーラーまたはランプの上まで押して移動します。
4. パーキングポジションレバーを掛けます。
5. それぞれのホイールのリムにストラップを通し、これをトレーラーまたはランプにしっかり固定します。

注意

車両の損傷を防止するため、車両を固定しようとして他の取り付けポイントを使用しないでください。



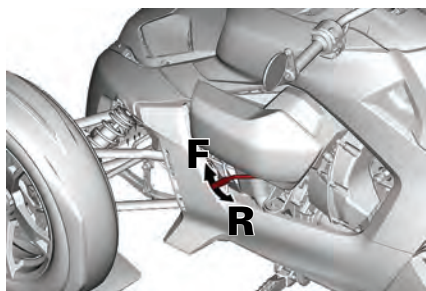
前輪



後輪

ウィンチを使用して車両を載せるには

1. トランスミッションレバーが前進位置になっていることを確認します。



F = 前進

R = 後進

2. ストラップを各ロアサスペンションアームに取り付けます。



3. ストラップをウィンチ・ケーブルに取り付けます。

注意

車両正面の損傷を防止するため、十分長いストラップを使用してください。



4. パーキングポジションレバーを解除します。

5. ウィンチを作動させて、車両をトレーラーまたはランプの上まで引き上げます。
6. パーキングポジションレバーを掛けます。
7. ウィンチを外して、ロアサスペンションアームからストラップを取り外します。

警告

絶対にウィンチを使用して車両を固定しないでください。

8. それぞれのホイールのリムにストラップを通し、これをトレーラーまたはランプにしっかり固定します。

注意

車両の損傷を防止するため、車両を固定しようとして他の取り付けポイントを使用しないでください。



前輪



後輪

空白ページ

技術情報

車両の識別

車両の主要な構成要素（エンジンとフレーム）は、それぞれ異なる製造番号で識別されます。保証を受けるときや、無くなった車両を探すときなどに、これらの番号を確認する必要があります。これらの番号は、ディーラーが保証請求を正しく行う際に必要となります。車両のすべてのシリアル番号を記録し、保険会社に提出すること強く推奨します。

車両識別番号

カナダおよび米国モデル



車台番号ラベル

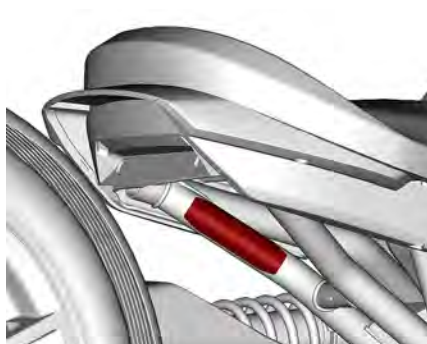
1. VIN (車両識別番号)
2. モデル番号

その他の全モデル



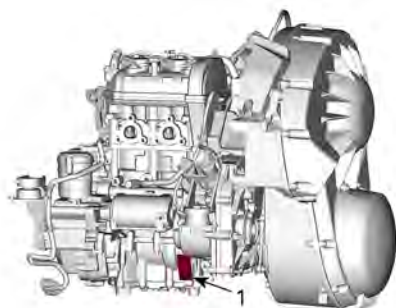
代表例 - 車両シリアル番号ラベル

1. VIN (車両識別番号)
2. モデル番号



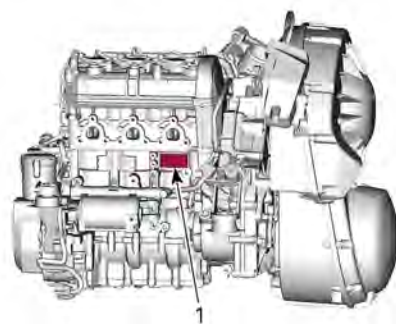
代表例 - シート下の左下リアチューブに貼り付け

エンジン識別番号



600 ACEエンジン

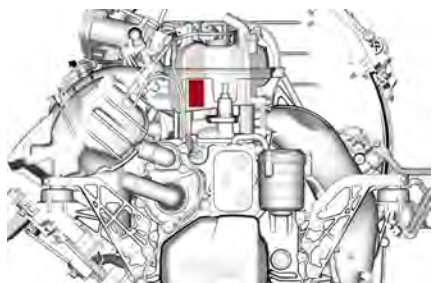
1. EIN (エンジン識別番号)の位置



900 ACEエンジン

1. EIN (エンジン識別番号)の位置

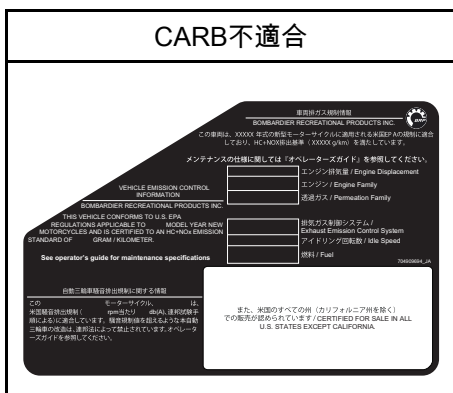
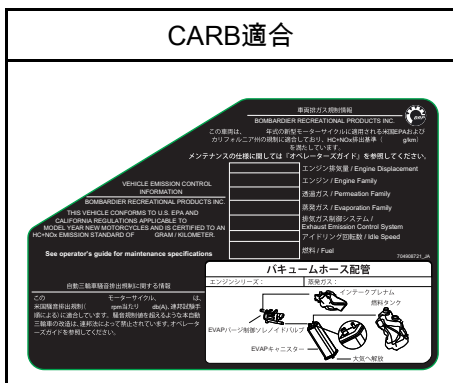
シリンダーヘッドの前には2つ目のEINもあります。



車両コンプライアンスラベル

EPAコンプライアンスラベル
(北米向けモデル)

このラベルはエアフィルターの上方にあります。

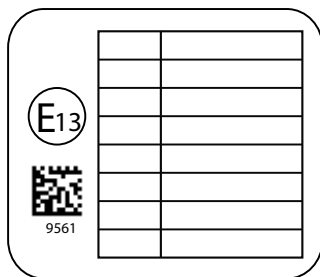


オーストラリアADR適合ラベル

このラベルは、右下のリアチューブに貼られています。



E13-適合ラベル



騒音工ミッションコントロールシステム規制

騒音制御システムを改ざんすることは禁止されています。

米国連邦法およびカナダ州法によって、以下の行動またはそれに起因するものが禁止される場合があります。

1. 新しい車両に騒音コントロールを目的として最終購入者への販売または納入以前または使用中に組み込まれた、機器またはデザイン要素を、いかなる人物によっても整備、修理、交換以外を目的として取り外す、または作動不能にすること、または
2. これらの機器またはデザイン要素を、いかなる人物によっても取り外し、または作動不能にした後に、車両を使用すること。

これらの行動の中で、改ざんとみなされるものは、以下のリストに掲載されている行動です。

1. マフラーまたはエンジン排気ガスの排出を処理するいかなるエンジン部品の取り外し、改造または穴あけ。
2. 吸気システムのいかなる部分の取り外し、改造または穴あけ。
3. 車両の稼働部品、または排気または吸気システムの部品を、非標準部品と交換すること。
4. 適切な整備をしないこと。

BRP RF DESS POST GEN3 (MOWP)

米国およびカナダ

この装置は、FCC (米国連邦通信委員会) 第15部およびIndustry Canada (カナダ産業省) ライセンス免除RSS基準に準拠しています。操作は、下記の2つが前提条件となります。

1. この装置が干渉を引き起こさない、および
2. この装置が、意図しない動作を引き起こす可能性がある障害など、あらゆる干渉に耐えなければならない。

この装置は試験され、FCC規則のパート15に適合するクラスBデジタル機器の制約に従っていることがわかっています。これらの制約は、居住施設における障害から十分保護されるように考えられたものです。この装置は無線周波エネルギーを発生させ、使用し、放出するため、説明どおりに取り付けられなかったり使用されなかった場合は、無線通信に障害を引き起こす場合があります。しかし、特定の施設において障害が必ず生じるということではありません。この装置がラジオやテレビの受信障害を引き起こした場合は (これは装置の電源を入れ直して判定することが可能)、下記の対策を1つ以上実施することで障害を直すよう推奨します。

- 受信アンテナの方向または位置を変える。
- 装置とレシーバーとの間隔をあける。
- レシーバーが接続されている回路とは異なる回路の電源に装置を接続する。
- 詳細はディーラーまたはラジオ/TVに精通した技術者にご相談ください。

この装置は、一般的なRF暴露要件を満足すると評価されています。この装置は、制限なく携帯暴露条件で使用可能です。

Le dispositif a été évalué à satisfaire l'exigence générale de l'exposition aux rf. L'appareil peut être utilisé dans des conditions d'exposition portatif sans restriction.

L'émetteur/récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence.

1. l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et
2. l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

コンプライアンス責任者によって明示的に承認されていない変更や改良が行われた場合、機器を操作するユーザーの権限が無効になる場合があります。

IC: 12006A-1001317030、タイプ1001316155 (MOWP)

FCC ID: 2ACER 1001317030、タイプ1001316155 (MOWP)

メキシコ



IFETEL

Marca: BRP Megatech

Número: BRME1023-28191

BRP Megatech 認証番号 : 1450979

Modelo: 1001316155

NOM-208-SCFI-2016 (Disposición Técnica IFT-008-2015)

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones:

1. Es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y
2. Este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

ブラジル



Número: 05254-23-15603

BRP Megatech 認証番号 : 1450991

Modelo: 1001316155

Este equipamento não tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em sistemas devidamente autorizados. Para maiores informações, consulte o site da ANATEL.

日本

この装置は、電波法 (電波法) および電気通信事業法 (電気通信事業法) の下で使用が許可されています。この装置を改造しないでください (改造した場合、認証は無効となります)。

ヨーロッパ

適合宣言書

無線機器指令2014/53/EUに関する適合宣言書 (簡易版)



DE

Hiermit erklärt BRP Megatech, dass der Funkanlagentyp 1001316154 der Richtlinie 2014/53/EU entspricht. Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar: <https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html>

FR

Le soussigné, BRP Megatech, déclare que l'équipement radioélectrique du type 1001316154 est conforme à la directive 2014/53/UE. Le texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible à l'adresse internet suivante: <https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html>

BG

С настоящото BRP Megatech декларира, че този тип радиосъоръжение 1001316154 е в съответствие с Директива 2014/53/ЕС.

Цялостният текст на ЕС декларацията за съответствие може да се намери на следния интернет адрес: <https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html>

EL

Με την παρούσα ο/η BRP Megatech, δηλώνει ότι ο ραδιοεξοπλισμός 1001316154 πληροί την οδηγία 2014/53/ΕΕ. Το πλήρες κείμενο της δήλωσης συμμόρφωσης ΕΕ διατίθεται στην ακόλουθη ιστοσελίδα στο διαδίκτυο: <https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html>

CS

Tímto BRP Megatech prohlašuje, že typ rádiového zařízení 1001316154 je v souladu se směrnicí 2014/53/EU. Úplné znění EU prohlášení o shodě je k dispozici na této internetové adrese: <https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html>

DA

Hermed erklærer BRP Megatech, at radioudstyrstypen 1001316154 er i overensstemmelse med direktiv 2014/53/EU.

EU-overensstemmelseserklæringens fulde tekst kan findes på følgende internetadresse: [https://www. brp. com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html](https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html)

ET

Käesolevaga deklareerib BRP Megatech, et käesolev raadioseadme tüüp 1001316154 vastab direktiivi 2014/53/EL nõuetele.

Eli vastavusdeklaratsiooni täielik tekst on kättesaadav järgmisel internetiaadressil: [https://www. brp. com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html](https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html)

ES

Por la presente, BRP Megatech declara que el tipo de equipo radioeléctrico 1001316154 es conforme con la Directiva 2014/53/UE.

El texto completo de la declaración UE de conformidad está disponible en la dirección Internet siguiente: [https://www. brp. com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html](https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html)

FI

BRP Megatech vakuuttaa, että radiolaitetyyppi 1001316154 on direktiivin 2014/53/EU mukainen. EU-vaatimustenmukaisuusvakuutuksen täysimittainen teksti on saatavilla seuraavassa internetosoitteessa: [https://www. brp. com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html](https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html)

EN

Hereby, BRP Megatech declares that the radio equipment type 1001316154 is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: <https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html>

HR

BRP Megatech ovime izjavljuje da je radijska oprema tipa 1001316154 u skladu s Direktivom 2014/53/EU. Cjeloviti tekst EU izjave o sukladnosti dostupan je na sljedećoj internetskoj adresi: [https://www. brp. com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html](https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html)

HU

BRP Megatech igazolja, hogy a 1001316154 típusú rádióberendezés megfelel a 2014/53/EU irányelvnek. Az EU-megfelelőségi nyilatkozat teljes szövege elérhető a következő internetes címen: [https://www. brp. com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html](https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html)

IT

Il fabbricante, BRP Megatech, dichiara che il tipo di apparecchiatura radio 1001316154 è conforme alla direttiva 2014/53/UE.

Il testo completo della dichiarazione di conformità UE è disponibile al seguente indirizzo Internet: [https://www. brp. com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html](https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html)

LT

Aš, BRP Megatech, patvirtinu, kad radijo įrenginių tipas 1001316154 atitinka Direktyvą 2014/53/ES. Visas ES atitikties deklaracijos tekstas prieinamas šiuo interneto adresu: [https://www. brp. com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html](https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html)

LV

Ar šo BRP Megatech deklarē, ka radioiekārta 1001316154 atbilst Direktīvai 2014/53/ES. Pilns ES atbilstības deklarācijas teksts ir pieejams šādā interneta vietnē: [https://www. brp. com/en/corporate-social-responsibility/product-safety. html](https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html)

MT

B'dan, BRP Megatech, niddikjara li dan it-tip ta' tagħmir tar-radju 1001316154 huwa konformi mad-Direttiva 2014/53/UE. It-test kollu tad-dikjarazzjoni ta' konformità tal-UE huwa disponibbli f'dan l-indirizz tal-Internet li ġej: [https://www. brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html](https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html)

NL

Hierbij verklaar ik, BRP Megatech, dat het type radioapparatuur 1001316154 conform is met Richtlijn 2014/53/EU.

De volledige tekst van de EU-conformiteitsverklaring kan worden geraadpleegd op het volgende internetadres: [https://www. brp. com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html](https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html)

PL

BRP Megatech niniejszym oświadczam, że typ urządzenia radiowego 1001316154 jest zgodny z dyrektywą 2014/53/UE. Pełny tekst deklaracji zgodności UE jest dostępny pod następującym adresem internetowym: [https://www. brp. com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html](https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html)

PT

O (a) abaixo assinado (a) BRP Megatech declara que o presente tipo de equipamento de rádio 1001316154 está em conformidade com a Diretiva 2014/53/UE.

O texto integral da declaração de conformidade está disponível no seguinte endereço de Internet: [https://www. brp. com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html](https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html)

RO

Prin prezenta, BRP Megatech declară că tipul de echipamente radio 1001316154 este în conformitate cu Directiva 2014/53/UE. Textul integral al declarației UE de conformitate este disponibil la următoarea adresă internet: <https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html>

SV

Härmed försäkrar BRP Megatech att denna typ av radioutrustning 1001316154 överensstämmer med direktiv 2014/53/EU. Den fullständiga texten till EU-försäkran om överensstämmelse finns på följande webbadress: <https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html>

SL

BRP Megatech potrjuje, da je tip radijske opreme 1001316154 skladen z Direktivo 2014/53/EU. Celotno besedilo izjave EU o skladnosti je na voljo na naslednjem spletnem naslovu: <https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html>

SK

BRP Megatech týmto vyhlasuje, že rádiové zariadenie typu 1001316154 je v súlade so smernicou 2014/53/EÚ. Úplné EÚ vyhlásenie o zhode je k dispozícii na tejto internetovej adrese: <https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html>

IS

BRP Megatech lýsir því hér með yfir að þráðlausi fjarskiptabúnaðurinn 1001316154 er í samræmi við tilskipun 2014/53/ESB. Östyttan texta ESB-samræmisýfirlýsingarinnar er að finna á veffanginu: <https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html>

Liechtenstein

Hiermit erklärt BRP Megatech, dass der Funkanlagentyp 1001316154 der Richtlinie 2014/53/EU entspricht. Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar: <https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html>

NO

Hermed erklærer BRP Megatech at radioutstyretypen 1001316154 er i samsvar med direktiv 2014/53/EU. Hele teksten i EU-samsvarserklæringen finnes på følgende internettadresse: <https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html>

RU

Компания BRP Megatech настоящим заявляет, что радиотехническое оборудование категории 1001316154 отвечает требованиям Директивы 2014/53/EU.

Полный текст декларации соответствия ЕС доступен на сайте <https://www.brp.com/en/corporate-social-responsibility/product-safety.html>

ユーラシア経済連合のマークのための
空白ページ(該当の場合)

技術仕様

技術仕様

製品の品質と技術革新への継続的なコミットメントを果すために、BRPは以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良をいつでも行う権利を留保します。

エンジン - 600 ACE	
エンジンタイプ	ROTAX® 600 ACE、水冷、4ストローク、ダブルオーバーヘッドカムシャフト (DOHC)、ドライサンプ
シリンダーの数	2
バルブの数	8バルブ (自己調整型油圧バルブリフター)
ボア	74 mm (2.91 in)
ストローク	69.7 mm (2.74 in)
排気量	599 cm ³ (36.55 in ³)
圧縮比	12:1
最大 HP RPM	6750 RPM
エキゾーストシステム	2-in-1タイプのマニホールド、触媒コンバーター付きマフラー
エアフィルター	紙要素

エンジン - 900 ACE	
エンジンタイプ	ROTAX 900 ACE、水冷、4ストローク、ダブルオーバーヘッドカムシャフト (DOHC)、ドライサンプ
シリンダーの数	3
バルブの数	12バルブ (自己調整型油圧バルブリフター)
ボア	74 mm (2.91 in)

エンジン - 900 ACE	
ストローク	69.7 mm (2.74 in)
排気量	899 cm ³ (54.86 in ³)
圧縮比	11:1
最大 HP RPM	7750 RPM
エキゾーストシステム	3-in-1タイプのマニホールド、触媒コンバーター付きマフラー
エアフィルター	紙要素

潤滑システム		
タイプ	ドライサンプ	
オイルフィルター	交換式カートリッジ式オイルフィルター	
エンジンオイルタンク容量 (エンジンオイルおよびフィルター交換時)	600ACE	2.5 L (2.64 qt (liq.,US))
	900ACE	2.8 L (2.96 qt (liq.,US))
エンジンオイル	メンテナンスの手順のセクションの推奨エンジンオイルを参照	

冷却システム		
冷却液タイプ	メンテナンスの手順のセクションの推奨エンジンクーラントを参照	
定員	600ACE	2.2 L (0.58 gal (liq.,US))
	900ACE	2.45 L (0.65 gal (liq.,US))

燃料システム			
燃料供給			多点式燃料噴射、46 mmスロットルボディ
燃料ポンプ			電動 (燃料タンク内)
燃料	タイプ	無鉛レギュラーガソリン 基本手順のセクションの燃料要件を参照	
	最低オクタン価	北米	87 (R+M)/2
		北米以外	92 RON
	推奨オクタン価	北米	91 (R+M)/2
		北米以外	95 RON
燃料タンク容量			20 L (5.28 gal (liq.,US))
燃料低下インジケーターが点灯したときの燃料残量			±3.8 L (1 gal (liq.,US))
アイドルスピード		600ACE	1,100 rpm ± 50 (調整不可)
		900ACE	850 rpm ± 50 (調整不可)

電気システム			
発電機出力		400W@7000回転	
スパークプラグ	タイプ	NGK CR8EB または同等	
	ギャップ	0.7 ~ 0.8 mm (0.028 ~ 0.031 in)	
バッテリー	タイプ	EB14F-3 メンテナンスフリー、 VRLA防漏型	
	製造者	LEOCH	
	電圧	12ボルト	
	公称定格	12 A・h	

電気システム		
ヘッドライト	CA/US	H4、12 V 55/60 W
	その他の国	ロー：プロジェクターLED ハイ：H4、12 V 55/60 W
ライト（方向指示灯、ブレーキ、ポジション、ナンバープレート）		LED
リバースライト	オーストラリア	LED
ヒューズおよびリレー		ヒューズの交換のセクションのヒューズボックス項目詳細を参照

駆動システム		
トランスミッション		無段変速機（CVT）
締結回転数		1800 RPM
ファイナル・ドライブ		ベベルギヤ付きシャフトドライブ
ファイナルドライブオイル	定員	335 ml (0.35 qt (liq.,US))
	推奨事項	メンテナンスの手順のセクションの推奨ファイナルドライブオイルを参照
リアギヤレシオ		3.15 : 1
ギアボックス		前進および後進位置
ギヤボックスオイル	定員	500 ml (0.53 qt (liq.,US))
	推奨事項	メンテナンスの手順のセクションの推奨ギヤボックスオイルを参照

ステアリング			
タイプ		ドロップアーム	
ステアリングホイール		調整式ステアリング	
回転半径		4,435 mm (174.61 in)	
フロントサスペンション			
サスペンションタイプ		スタビライザーバー付き ダブルサスペンションアーム	
サスペンショントラベル	600 ACE 900 ACE		137 mm (5.39 in)
	Sport 900 ACE		162 mm (6.38 in)
	Rally 900 ACE		185 mm (7.3 in)
ショックアブソーバ	数量		2
	タイプ	600 ACE 900 ACE	オイルの種類
		Sport 900 ACE	HPGショック
		Rally 900 ACE	ピギーバックリザーバー 付きHPGショック
プリロード調整タイプ	600 ACE 900 ACE		調節不可
	Sport 900 ACE Rally 900 ACE		ネジ山付きリング

リアサスペンション			
サスペンションタイプ		シングルスイングアーム	
サスペンショントラベル	600 ACE 900 ACE		150 mm (5.91 in)
	Sport 900 ACE		175 mm (6.89 in)
	Rally 900 ACE		179 mm (7.05 in)
ショックアブソーバ	数量		1
	タイプ	600 ACE 900 ACE	HPGショック
		Sport 900 ACE Rally 900 ACE	ピギーバックリザーバー付きHPGショック
プリロード調整タイプ	600 ACE 900 ACE		カム、5ポジション
	Sport 900 ACE Rally 900 ACE		ネジ山付きリング

ブレーキ		
タイプ		ABSおよびEBD付きの、足踏式完全統合油圧3輪ブレーキシステム
フロントブレーキ		デュアル270 mm (11 in) ディスク、2x 27 mmピストン付きニッシン製フローティングキャリパー
リアブレーキ		シングル220 mm (9 in) ディスク1ピストンフローティングキャリパー付き
ブレーキ液	タイプ	DOT 4

ブレーキ		
	定員	200 ml (6.8 fl oz (US))
キャリパー		フローティング
ブレーキパッドの材料		オーガニック
最小ブレーキディスク厚		0.5 mm (.02 in)
最小ブレーキパッド厚		5 mm (.197 in)
ブレーキディスクのねじれ最大		0.2 mm (.01 in)

タイヤ			
タイプ (BRPが推奨するラジアルタイヤのみ使用してください)	フロント	Rally 900 ACE	XPS Rally 145/60R16 MC 66T
		その他の全モデル	XPS 145/60R16 MC 66T
	リア	Rally 900 ACE	XPS Rally 205/55R15 MC 81T
		その他の全モデル	XPS KR391 205/45R16 MC 77T
圧力			推奨タイヤ圧はタイヤラベルに記載
タイヤ溝の最小深さ	フロントおよびリア		1.6 mm (.063 in)

ホイール			
タイプ			アルミホイール
リムサイズ	フロント		406 mm x 114 mm (16 in x 4.5 in)
	リア	Rally 900 ACE	381 mm x 165 mm (15 in x 6.5 in)
		その他の 全モデル	406 mm x 165 mm (16 in x 6.5 in)
センターロックホイールナット			300 ± 15 Nm (221 ± 11 lbf-ft)

寸法		
全長		2,352 mm (92.6 in)
全幅		1,522 mm (59.9 in)
全長	600ACE	1,060 mm (41.7 in)
	900ACE	1,063 mm (41.9 in)
	Rally 900 ACE	1,090 mm (42.9 in)
	Sport 900 ACE	1,073 mm (42.2 in)
シートの高さ	600ACE	599 mm (23.6 in)
	900ACE	597 mm (23.5 in)
	Rally 900 ACE	676 mm (26.6 in)
	Sport 900 ACE	626 mm (24.7 in)
ホイールベース		1,709 mm (67.3 in)

寸法		
最低地上高 (エンジンの前部および下部)	600 ACE 900 ACE	97 mm (3.8 in)
	Sport 900 ACE	100 mm (4 in)
	Rally 900 ACE	122 mm (4.8 in)

重量および積載量			
湿潤（全液体類を含む）		600ACE	270 kg (594 lb)
		900ACE	280 kg (616 lb)
		Rally 900 ACE	303 kg (668 lb)
		Sport 900 ACE	291 kg (642 lb)
グローブボックス			2 kg (4.4 lb)
リア構造部（最大マウント）		Rally 900 ACE	10 kg
許容される車両総積載量（運転者、その他すべての 貨物、追加されたアクセサリーを含む）			204 kg (449 lb)
車両総重量車両総重量 (GVWR)		600ACE	489 kg (1,078 lb)
		その他の 全モデル	499 kg (1,100 lb)
車軸総重量 (GVWR)	フロン ト	600ACE	239 kg (527 lb)
		その他の 全モデル	248 kg (547 lb)
	リア	600ACE	250 kg (551 lb)
		その他の 全モデル	251 kg (553 lb)

保証

BRP限定保証 – カナダおよび米国：2025 CAN-AM® RYKER®シリーズ

1) 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (「BRP」) は、下記の期間中および条件下で、アメリカ合衆国 (「米国」) およびカナダでの販売を許可されたBRPディーラー (「BRPディーラー」) が販売した2025年型Can-am Ryker 3輪製品 (「製品」) に、材料および出来栄に欠陥がないことを保証します。

以下の場合には、この限定保証は無効になります：

1. 製品を一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合 (以前の所有者による行為である場合も含む)
2. 製品の操作、性能または耐久性に悪影響を及ぼす方法でトレーラーを改造したか、トレーラーの用途を変更するために改造した場合
3. オドメーターが取り外された、または改ざんされた場合
4. 製品がオフロードで使用された場合

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

2) 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。一部の州では、上記の免責事項、制限事項および免責事項を認めていません。そのため、上記の規定はお客様に適用されない場合があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRPディーラー、そしていかなる個人は、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を提供する許可はされておらず、万が一提供された場合は、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。

BRPはこの限定保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間には変更しないことに同意します。

3) 除外規定 - 保証対象外

以下は保証対象ではありません：

- 通常の磨耗および消耗品；
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス / 保管を怠ったために発生した損害。
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷

- 誤用、乱用、過失、または製品のオペレーターズガイドで説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷;
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転 (オペレーターズガイドを参照)
- エレメントの錆、腐食または露出から生じた損傷
- 水や雪が入ったことによる損傷
- 二次的もしくは間接的な損害、または輸送費、牽引、保管、電話、賃貸、タクシー、不便、保険適用、ローンの支払い、時間の損失、収入の損失、もしくは整備作業のための不稼働による時間の損失を含むがそれらに限定されない損害
- オペレーターズガイドの説明とは異なる道路塩、バッテリー液または環境の影響から生じた損傷
- シートカバーの素材の傷、へこみ、退色、剥離や損傷を含むが、これらに限定されない製品の外観への損傷
- 異なるタイヤ、エキゾースト・システム、車輪またはブレーキを含む純正部品とは異なる仕様の部品の取り付けにより生じた損傷。

4) 保証対象期間

この限定的保証は、(1) 最初に購入した消費者に納入された日、または(2) その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の該当する期間有効です。

1. 個人使用または商業的用途での使用の場合、以下の(2)~(5)の状況以外では、連続する12ヶ月間。
2. バッテリーにおいては、連続する6ヶ月間。
3. タイヤについては、連続する6ヶ月間、または前輪が3/32インチ (2.38 mm) まですり減った時点、または後輪が5/32インチ (3.97 mm) まですり減った時点の、いずれか最初に発生した時点。
4. 排出ガス関連のコンポーネントに関しては、本書に記載された米国EPA排出ガス関連保証も参照してください。
5. カリフォルニア州での販売を目的としてBRPにより製造され、元々カリフォルニア州の住民に販売される、または販売後カリフォルニア州の住民への保証が登録される、蒸発ガス制御システムを装備したカリフォルニアモデルの蒸発ガス関連部品については、カリフォルニア州蒸発ガス処理システム保証規定もご覧ください。

この保証によるパーツの修理もしくは交換、またはサービスの実施によって、限定保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5) 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます:

- 製品は、その販売が行われた国において製品の販売を許可されているBRPディーラーから、新品で未使用の製品として最初の所有者により購入される必要があります。
- BRPが指定する納入前点検を完全に実施し、文書化し、購入者がそれを署名する必要があります。
- 製品は、認定BRPディーラーによって正しく登録されなければなりません。

- 製品は、購入者が居住する国で購入される必要があります。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6) 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常に気付いた場合は製品の使用を中止し、異常の発現から3日以内に、整備を行うBRPディーラーにその旨を通知し、BRPディーラーが製品を合理的に確認し、修理できる合理的な機会を設けなければなりません。

また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。

この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7) BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は、保証期間中に、通常の使用、メンテナンス整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、いずれかのBRP認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理または交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、製品の払い戻しや販売の撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8) 譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたは認定BRPディストリビューター/ディーラーが、元の所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9) お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題についてBRP認定ディーラーのサービススマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドのお客様窓口のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

米国EPA排出ガス性能保証

Bombardier Recreational Products Inc. (「BRP」) は、以下の条件をすべて満たしている場合に保証致します。

1. 車両は、正しいメンテナンスと使用に関する文書による指示に従い整備、操作されている。
2. 製品が使用耐用期間中に、EPA承認の排出ガステストにより定められた該当の排出ガス基準またはファミリー排出ガス限度に適應できなくなった。
3. 不適合により、製品の所有者が、地域、州または連邦の法律に基づき、罰金その他の制裁（製品を使用する権利の否定を含む）を負う、または負うであろう結果を招いた際、製品が5年以上または30,000キロメートル（18,641マイル）以上使用されている場合を除き、BRPは所有者に費用負担をかけずに不適合を補修します。BRPには、製品の排出ガスを減少させることを唯一または主な目的として取り付けられたコンポーネント（1968年式以前には一般的に使用されていなかったもの）の故障から生じた不適合の修正のみが義務付けられています。

保証期間は、製品が最終購入者に納品された日に、または製品が最初に「展示品」または「会社」のモーターサイクルとして使用された場合には最初に使用された日に始まります。

排気ガス性能保証によって使用耐用期間中の全期間保証されているアイテムは以下の通りです。

燃料システムおよび給気システム

- － 燃料インjekター、燃料ポンプモジュール、燃料フィルターアセンブリ、スロットルボディ（スロットルポジションセンサーを含む）、インテークマニホールド

イグニションコンポーネントおよびセンサー

- － エンジンコントロールモジュール（ECM）、エンジン配線ハーネス、イグニションコイル、スパークプラグ（保証されるのは最初の整備交換まで）、騒音センサー（ノックセンサー）、カムシャフトポジションセンサー、クランクシャフトポジションセンサー、温度センサー、圧力および温度センサー、酸素センサー

エキゾーストシステム

- － プライマリマフラー（触媒コンバーターを含む）、排気マニホールド
- － クランプ、ガスケットおよびシール（エンジンからプライマリマフラーまで）

クランクケースベンチレーションシステム

- － クランクケースベントブリーザー、クランクケースベントホース、オイルフィルターキャップ

蒸気ガスエミッションコントロールシステム

- － 燃料タンク、燃料キャップ、燃料ホース、蒸気キャニスター、蒸気キャニスターのマウンティングブラケット、ブリード弁（パージバルブ）、チェックバルブ、フィルター、蒸発用コンポーネント、マウンティングブラケット
- － クランプ、シール、ガスケットおよびフィッティング（燃料システムアセンブリに関係するもの）

適切なメンテナンスについては、このオペレーターズガイドのメンテナンス情報セクションをご覧ください。

このオペレーターズガイドには、製品の適切な使用に関する情報が含まれています。

排気ガス性能保証によると、以下のリストの項目2により要求される緊急修理を除き、BRPは認定Can-Am On-Roadディーラーに修理のために正当に持ち込まれたあらゆる製品の補修費用全額を支払う責任があります。故障した製品の所有者に課される罰金または制裁の程度に関する州または地域の法律は、この責務には関係しません。

以下の理由を根拠に、BRPが排気ガス性能保証の請求を拒否することはありません。

1. BRPによって認定された施設でそういった作業またはサービスを行うために実施された保証作業または納入前サービス
2. 製品の所有者が製品が規格に合致するように迅速に対処した場合に限り、BRPが原因の、運転が危険な状態を含む危険状態を修正するために緊急状況で行われた作業
3. 適用される排出ガス基準に製品が適応できない理由とは無関係な、保証されていない部品の使用、または適切なメンテナンスおよび使用に関する文書による指示の不履行
4. BRPに責任があるあらゆる原因
5. 適切なメンテナンスおよび使用に関する文書による指示で特にその燃料の使用が製品の排気ガス制御装置およびシステムに悪影響を及ぼすと明記され、使用に適切な燃料の識別方法に関する一般的に良く知られている情報を所有者が得られる場合を除き、製品が存在する地域で一般的に使用されているいかなる燃料の使用メンテナンス情報のセクションおよび給油のセクションにある燃料に関する要件を参照してください。

前の項目に記されている場合を除き、保証されていない部品の使用が原因で製品が排気ガス基準を満たせなくなった場合に、BRPは、製品のメンテナンスまたは修理で使用された保証されていないアフターサービス部品に基づいて、排気ガス性能保証の請求を拒否することがあります。純正部品と同等ではない部品または保証されていないアフターサービス部品の使用は、排気ガス制御システムの効率に悪影響を及ぼす可能性があり、製品が排気ガス基準を満たさなくなります。保証部品の使用は排気ガス性能保証に影響しません。排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理は、モーターサイクルの修理店または保証部品を使用する個人なら誰でも実施できます。

お客様は、欠陥に気がついたらすぐに、認定Can-Am On-Roadディーラーに製品を持ち込む責任があります。認定Can-Am On-Roadディーラーが保証請求の手続きをします。

認定Can-Am On-Roadディーラーが、（製品の所有者、あるいはBRPまたは認定Can-Am On-Roadディーラーのコントロール外の出来事が原因ではない理由で）最初に製品が認定Can-Am On-Roadディーラーに持ち込まれて30日以内に製品を修理できない場合は、所有者には、所有者が選んだ修理店で、BRPが費用を負担して、保証補修を行う権利があります。

この保証に基づいて交換された欠陥部品は、すべてBRPの所有となります。

連絡先: Director, Field Operations and Support Division (6406J), Environmental Protection Agency, 401 "M" Street, SW., Washington, DC 20460 (Attention: Warranty Claim)。排気ガス性能保証に関する詳細について、または排気ガス性能保証条項の違反の報告は、この連絡先に問い合わせてください。

また、Bombardier Recreational Products Inc (以下「BRP」とします) は、最終購入者および各二次購入者に対して、排気エミッション制御システムおよび蒸発ガス制御システムのすべての部品を含み、この新しい製品が二つの条件を満たすことを保証します。

- 最終購入者への販売時に、オンロードモーターサイクルに適用される40 CFR 86および蒸気ガス排出基準40 CFR 1051の要件に準拠するように設計、組み立て、装備されています。
- オンロードモーターサイクルに適用される40 CFR 86および蒸気ガス排出基準40 CFR 1051の要件への準拠を妨げるような素材および製造上の欠陥はありません。

保証の対象となるものがある場合は、BRPは表示された保障期間中、エンジンからの規制汚染物質の排出量を増加させる部材または製造上の欠陥がある部品やコンポーネントの修理または取り換えを、排出ガス関連部品の診断、修理または取り換の費用を含み、無償で行います。

排出ガス関連の保証期間

排出ガス関連保証は、以下の期間のうち最も短い期間となります。

	時間	月	キロメートル/マイル
排出ガスおよび蒸気ガス関連コンポーネント	該当なし	60	30,000/18,641

米国EPA連邦騒音エミッション保証

また、Bombardier Recreational Products Inc (以下「BRP」) は、最終購入者および各二次購入者に対して、以下の期間で最も先に訪れた期間、この新しい車両が販売時にすべての適用される米国EPA連邦騒音コントロール基準を満たすよう設計、組み立て、装備されており、適切に整備および使用されている場合には、すべての適用される米国EPA連邦騒音基準への準拠を妨げるような素材および製造上の欠陥がないことを保証します。

キロメートル/マイル	年
6,000/3,730	1

カリフォルニア州排出ガス制御システム保証

カリフォルニア州排出ガス制御システム保証規定

お客様の保証の権利と義務

これよりカリフォルニア州大気資源委員会および BRP US Inc. (「BRP」) は、2025 年型の Can-Am On-road 車両の排出ガス制御システム保証に関する説明をします。カリフォルニアでは、新しい自動車は州のスモッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備されなければなりません。BRP は、酷使や不注意、そして不適切なメンテナンスが行われない限り、使用されている車両を下記の期間以上、車両の排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、噴射装置、イグニッションシステム、触媒コンバーター、およびエンジンコンピュータ等の部分が含まれます。またホース、コネクタ、およびその他の排出関連のアセンブリが含まれます。保証の対象となるものがある場合は、BRP は診断、部品、および労働費を含めて、無料で車両を修理いたします。

製造元による保証範囲

5 年ごとまたは 30,000 km (18,641 mi) 走行ごと (いずれか早い方)

オーナーの保証責任

- 車両の所有者として、お客様はオーナーズマニュアルに記載された必要なメンテナンスを実施する責任を負っています。BRP は車両の保証に関するすべての受領書を安全な場所に保管しておくことを推奨しますが、BRP は受領書の紛失またはすべてのメンテナンスをお客様が行わなかったとしても、保証の提供をいたします。
- 問題が発生した場合は、車両を BRP 認定ディーラーにできるだけ早く持ち込んでください。保証修理期間は、30 日以下とする妥当な時間を用います。

- また、車両の所有者として、BRP は酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変により生じた車両または部品の故障に対する一切の保証をいたしかることを考慮してください。

保証の権利や責任についてご質問がある場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。

- BRP Customer Assistance Center (お客様相談室) :
1-888-272-9222
- California Air Resources Board at
4001 Iowa Avenue, Riverside, CA
92507.

カリフォルニア州排出ガス制御システム瑕疵保証

一般的な排出ガス瑕疵保証対象

BRP は所有者に対し、次のことを保証します。

- 販売の時点で、衛生安全法規第 26 部、パート 5、第 1 および 2 章の根拠に従い、大気資源委員会が採用している該当のすべての規制に適合するように、車両が設計、製造、および装備されていること。
- あらゆる材料の観点から見て、車両メーカーの認証申請書に記述されている部品と同一とされる保証部品の故障を引き起こすような部材および製造上の欠陥が車両にないこと。

この保証は、最初の購入者 (認定ディーラーを除く) に車両が納入された日、またはデモ車両、リース車、もしくは社用車として初めて使用された日のいずれか早い方から始まり、以下に示す期間または走行距離の間継続するものとします。

BRP 限定保証には、排出ガス制御システム瑕疵保証が加えられるものとします。

排出ガス関連部品の保証は、次のように適用されるものとします。

- 一証した上で、ていそと故障あり
メ保いたす。緊急な場合
を全に当てる。対車両部
を修理するに書ける
費用は、明し領る
の交換時に通知し、
ど交換時の超えも有者に
なる格、地租の義務に
断す価の引き落としを
費す売のお率い書面義
診提示の一、買主がその理由を保管
するがの力、間に一の場合、受ける
関力部の劣る所々あるない部
り
- 保証サービスのや修理は、対象車両
のサービスを実施するたにフル
のサービスのBRPを契約され行れ
のとします。ステーションで
の作業場、車両所有者は、保証に
診断する場合、合該診断の費用を
わねにくとしします。
BRPは、保証部品の保証の下で、
故障箇所付近で生じた他の車両部
品の損傷について、責任を負うも
のとします。
- 車両が修理のために最初保証入
テシオない合理的な期間内には、
を超えない入手できなくなる場合
が不完全なままとなります。緊
急時の扱いとします。
- メンテナンスマスターは修理の実施
において、最もよいものかのを保
お用している、車両所有者へ負
証修理の際は、を条件に、メ
担がないことも指定したものを使
によってもよい使用は、車両ま
にした部品メーカーの保証義務
ンジンメーカーとはなりません。
するものとはなりません。た
し、保証対象ではない部品の修
や交換についてBRPに責任がない
場合を除きます（サブセクション
（7）に示されている場合を除き
ます）。
- 大気資源委員会によってカリフォ
ルニア州車両条例のヤクシヨ

27156の禁止事項から免除されている追加部品または改造部品については、車両で使用する事が可能です。当該部品の使用や部品そのものは、この項に従って行われる保証請求を許可しないことの理由にはならないものとします。BRPは、この項のもとで、追加部品または改造部品の使用によって生じた保証部品の故障を保証する責任を負わないものとします。

保証期間

5年ごとまたは30,000 km (18,641 mi) 走行ごと (いずれか早い方)

例外

車両が誤用されている、手入れされていない、または誤ったメンテナンスが行われていること、およびそれらの誤用、不手入れ、または誤ったメンテナンスが修理または交換の必要性の直接的原因であることをBRPが証明した場合、保証対象のいずれかの保証部品の修理または交換は、当該保証の対象から除外されるものとします。

上記の場合を除き、工場で設置されて装置を正しく作動、調整、制御している部品の調整は、保証対象となります。

製造元による保証範囲

5年ごとまたは30,000 km (18,641 mi) 走行ごと (いずれか早い方)

対象部品

燃料システムおよび給気システム

- 燃料インジェクター、燃料ポンプモジュール、燃料フィルターアセンブリ、スロットルボディ (スロットルポジションセンサーを含む)、インテークマニホールド。

イグニションコンポーネントおよびセンサー

- エンジンコントロールモジュール (ECM)、エンジン配線ハーネ

ス、イグニションコイル、スパークプラグ (保証されるのは最初の整備交換まで)、騒音センサー (ノックセンサー)、カムシャフトポジションセンサー、温度センサー (クーラント)、圧力および温度センサー、酸素センサー。

エキゾーストシステム

- プライマリマフラー (触媒コンバーターを含む) 排気マニホールド。
- クラмп、ガスケットおよびシール (エンジンからプライマリマフラーまで)。

クランクケースベンチレーションシステム

- クランクケースベントブリーザー、クランクケースベントホース、オイルフィルターキャップ。

蒸気ガスエミッションコントロールシステム

- 燃料タンク、燃料キャップ、燃料ホース、蒸気キャニスター、蒸気キャニスターのマウンティングブラケット、ブリード弁 (パージバルブ)、チェックバルブ、フィルター、蒸発用コンポーネント、マウンティングブラケット。
- クラмп、シール、ガスケット、およびフィッティング (燃料システムアセンブリに関係するもの)。

適切なメンテナンスについては、このオペレーターズガイドのメンテナンス情報セクションをご覧ください。このオペレーターズガイドには、車両の適切な使用に関する情報が含まれています。

BRP国際限定保証：2025 CAN-AM® RYKER®シリーズ

1) 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (「BRP」) は、アメリカ合衆国 (「米国」)、カナダ、欧州経済地域の加盟国 (欧州連合加盟国ならびにイギリス、ノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインにより構成される) (「EEA」)、独立国家共同体の加盟国 (ウクライナとトルクメニスタンを含む) (「CIS」)、およびトルコを除く地域に製品を供給することをBRPにより認定されたディストリビューターまたはディーラー (「BRPディストリビューター/ディーラー」) によって販売された2025年型Can-am Ryker 3輪製品 (「製品」) について、下記の期間中および条件下で材料および仕上りに欠陥がないことを保証します。

以下の場合、この限定保証は無効になります：

1. 製品を一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合 (以前の所有者による行為である場合も含む)
2. 製品の操作、性能または耐久性に悪影響を及ぼす方法でトレーラーを改造したか、トレーラーの用途を変更するために改造した場合
3. オドメーターが取り外された、または改ざんされた場合
4. 製品がオフロードで使用された場合

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

2) 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。一部の司法管轄区域では、上記の免責事項、制限事項および免責事項を認めていません。そのため、上記の規定はお客様に適用されない場合があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。BRPで制御できない理由のために一部の国で製品または保証部品が入手できない場合、BRPは責任を負わないものとします。

オーストラリアで購入された製品については、以下の「オーストラリアで販売された製品のみ」を参照してください。

BRPディストリビューターもしくはディーラー、またはその他の人物のいずれも、この限定保証に記載されているもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行うことは許可されておらず、それが行われた場合にもBRPに対する強制力はありません。

BRPはこの限定保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間に変更しないことに同意します。

3) 除外規定 – 保証修理の対象とはなりません

以下は保証対象ではありません：

- 通常の磨耗および消耗品；
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス / 保管を怠ったために発生した損害。
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷；
- 誤用、乱用、過失、または製品のオペレーターズガイドで説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷；
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（オペレーターズガイドを参照）
- エレメントの錆、腐食または露出から生じた損傷
- 水や雪が入ったことによる損傷
- 二次的もしくは間接的な損害、または輸送費、牽引、保管、電話、賃貸、タクシー、不便、保険適用、ローンの支払い、時間の損失、収入の損失、もしくは整備作業のための不稼働による時間の損失を含むがそれらに限定されない損害
- オペレーターズガイドの説明とは異なる道路塩、バッテリー液または環境の影響から生じた損傷
- シートカバーの素材の傷、へこみ、退色、剥離や損傷を含むが、これらに限定されない製品の外観への損傷
- 異なるタイヤ、エキゾースト・システム、車輪またはブレーキを含む純正部品とは異なる仕様の部品の取り付けにより生じた損傷。

4) 保証対象期間

この限定的保証は、（１）最初に購入した消費者に納入された日、または（２）その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の該当する期間有効です。

1. 個人使用または商業的用途での使用の場合、以下の(2)および(3)の状況以外では、**連続する12ヶ月間**。
オーストラリアおよびニュージーランドのみ：個人使用およびレクリエーション用途で使用する場合は、連続する24ヶ月間。
2. バッテリーにおいては、**連続する6ヶ月間**。
3. タイヤについては、**連続する6ヶ月間**、または前輪が3/32インチ（2.38 mm）まですり減った時点、または後輪が5/32インチ（3.97 mm）まですり減った時点の、いずれか最初に発生した時点。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

上記内容により特定される保証対象期間は、最小限の保障期間であり、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。

オーストラリアで販売された製品のみに適用

弊社の製品の保証は、オーストラリアの消費者法によって守られています。

重故障に対する交換または払い戻し、またはその他のいかなる合理的に予見可能な損失または損害に対する補償が約束されません。

お客様には、製品が許容される品質を満たせず、その故障が重故障とならない場合、その製品を修理または交換する権利があります。

これらの保証の利用規約は、オーストラリアの消費者法またはその他の法律を含む、Competition and Consumer Act 2010 (Cth) (2010年競争・消費者法)によって授与または黙示されるいかなる条件、保証、請け合い、権利または善後策の適用を除外、制限または変更しないものとし、法律を違反しないものとします。もし違反する利用規約がある場合、それは無効となります。この限定的保証で得られるメリットは、オーストラリアの法律で守られている権利および善後策に加えて与えられます。

5) 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます：

- 製品は、その販売が行われた国において製品の販売を許可されているBRPディストリビューター/ディーラーから、新品で未使用の製品として最初の所有者により購入される必要があります。
- BRPが指定する納入前点検を完全に実施し、文書化し、購入者がそれを署名する必要があります。
- 製品は、認定BRPディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
- 製品は、購入者が居住する国で購入される必要があります。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6) 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常に気付いた場合は製品の使用を中止し、異常の発現から2ヶ月以内に、整備を行うBRPディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、BRPディストリビューター/ディーラーが製品を合理的に確認し、修理できる合理的な機会を設けなければなりません。

通知期間はおお客様の国で適用される関連する法令に従うものとします。

また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。

この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7) BRPが行うこと

法律によって認められる範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は、保証期間中に、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、いずれかのBRP認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理または交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、製品の払い戻しや販売の撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8) 譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたは認定BRPディストリビューター/ディーラーが、元の所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

9) お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはBRPディストリビューター/ディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題についてBRP認定ディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドのお客様窓口のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルコ向けBRP限定保証：2025 CAN-AM® RYKER®シリーズ

1) 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (「BRP」) は、欧州経済地域の加盟国 (欧州連合加盟国ならびにイギリス、ノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインにより構成される) (「EEA」)、独立国家共同体の加盟国 (ウクライナとトルクメニスタンを含む) (「CIS」) およびトルコにおいて製品を供給することをBRPにより認定されたディストリビューターまたはディーラー (「BRPディストリビューター/ディーラー」) によって販売された2025年型Can-am Ryker 3輪製品 (「製品」) について、下記の期間中および条件下で材料および仕上がり欠陥がないことを保証します。

以下の場合、この限定保証は無効になります：

1. 製品を一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合 (以前の所有者による行為である場合も含む)
2. 製品の操作、性能または耐久性に悪影響を及ぼす方法でトレーラーを改造したか、トレーラーの用途を変更するために改造した場合
3. オドメーターが取り外された、または改ざんされた場合
4. 製品がオフロードで使用された場合

この限定保証は、工場以外で取り付けられた部品やアクセサリを保証しません。該当する部品およびアクセサリの限定保証に関する文章を参照してください。

2) 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。一部の司法管轄区域では、上記の免責事項、制限事項および免責事項を認めていません。そのため、上記の規定はお客様に適用されない場合があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。BRPで制御できない理由のために一部の国で製品または保証部品が入手できない場合、BRPは責任を負わないものとします。

フランスで購入された製品については、以下の「フランスで販売された製品のみに適用」を参照してください。

BRPディストリビューターもしくはディーラー、またはその他の人物のいずれも、この限定保証に記載されているもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行うことは許可されておらず、それが行われた場合にもBRPに対する強制力はありません。

BRPはこの限定保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更しないことに同意します。

3) 除外規定 – 保証修理の対象とはなりません

以下は保証対象ではありません：

- 通常の磨耗および消耗品；
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス / 保管を怠ったために発生した損害。
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディストリビューター/ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷
- 誤用、乱用、過失、または製品のオペレーターズガイドで説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷；
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使つての運転（オペレーターズガイドを参照）
- エレメントの錆、腐食または露出から生じた損傷
- 水や雪が入ったことによる損傷
- 二次的もしくは間接的な損害、または輸送費、牽引、保管、電話、賃貸、タクシー、不便、保険適用、ローンの支払い、時間の損失、収入の損失、もしくは整備作業のための不稼働による時間の損失を含むがそれらに限定されない損害
- オペレーターズガイドの説明とは異なる道路塩、バッテリー液または環境の影響から生じた損傷
- シートカバーの素材の傷、へこみ、退色、剥離や損傷を含むが、これらに限定されない製品の外観への損傷
- 異なるタイヤ、エキゾースト・システム、車輪またはブレーキを含む純正部品とは異なる仕様の部品の取り付けにより生じた損傷。

4) 保証対象期間

この限定的保証は、（１）最初に購入した消費者に納入された日、または（２）その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の該当する期間有効です。

1. 個人使用の場合、以下の（３）および（４）の状況以外では、連続する24ヶ月間。
2. 商業的用途での使用の場合、以下の(3)および(4)の状況以外では、連続する12ヶ月間。
保証期間中であっても、製品による収入の発生、または製品が何らかの業務または職業で用いられた場合、製品は商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中に製品が商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、製品は商業的用途で使用されたものと見なされます。
3. バッテリーにおいては、連続する6ヶ月間。
4. タイヤについては、連続する6ヶ月間、または前輪が3/32インチ（2.38 mm）まですり減った時点、または後輪が5/32インチ（3.97 mm）まですり減った時点の、いずれか最初に発生した時点。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

上記内容により特定される保証対象期間は、最小限の保障期間であり、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

5) フランスで販売された製品のみ適用

販売者は契約を遵守する製品を配送し、配送時に認められる欠陥の責任を負います。販売者は、契約による自らの責任で、または自らの責任で行われたパッケージング、組み立て指示または取り付けに起因する欠陥の責任を負います。契約を成立させるには、製品は次の条件をクリアする必要があります。

1. 同等品の通常動作を行うことができ、該当する場合、次の条件もクリアする必要があります。
 - 製品の特性は販売者の説明と一致し、特性はサンプルまたは模型により購入者に説明されていること。
 - 製品は、広告やラベルを含めた販売者および製造業者の公共宣言により合法的に購入者によって期待される特性を持っていること。
2. 製品は、当事者間で相互に合意をとること、または購入者が事前に販売者に製品の使用目的を相談し、販売者が使用を満たせると販売者が承諾をすることが必要です。

仕様不遵守に対する処置は、配送から2年間有効です。販売者は、製品に購入者の使用目的が満たせられなくなるほどの隠された欠陥がある場合、またはその欠陥を事前に知っていたらより低い値段で買っていた場合、その隠れた欠陥に対する保証の責任を負います。そのような隠れた欠陥に対する賠償要求は、欠陥の発見から2年以内に購入者によって行われる必要があります。

6) 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときのみ適用されます：

- 製品は、その販売が行われた国またはEEAの場合は連合国においてBRP製品の販売を許可されているBRPディストリビューター/ディーラーから、最初のオーナーが未使用の新品として購入したものでなければなりません。
- BRPが指定する納入前点検を完全に実施し、文書化し、購入者がそれを署名する必要があります。
- 製品は、認定BRPディストリビューター/ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
- 製品は、購入者が居住する国（EEAの場合は連合国）で購入されなければなりません。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

7) 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常に気付いた場合は製品の使用を中止し、異常の発現から2ヶ月以内に、整備を行うBRPディストリビューター/ディーラーにその旨を通知し、BRPディストリビューター/ディーラーが製品を合理的に確認し、修理できる合理的な機会を設けなければなりません。

通知期間はおお客様の国で適用される関連する法令に従うものとします。

また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディストリビューター/ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。

この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

8) BRPが行うこと

法律によって認められる範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は、保証期間中に、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、いずれかのBRP認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理または交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、製品の払い戻しや販売の撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、またはEEA居住者がEEA外で、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるものであっても他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

9) 譲渡

保証期間中に製品の所有権が譲渡された場合、この限定保証もその諸条項に基づいて譲渡され、BRPまたは認定BRPディストリビューター/ディーラーが、元の所有者が所有権の譲渡に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間中も有効になります。

10) お客様への支援

本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはBRPディストリビューター/ディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題についてBRP認定ディストリビューター/ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

解決されない問題がまだ存在する場合、www.brp.comにあるお客様連絡先フォームに記入してBRPに連絡するか、このガイドのお客様窓口のセクションに記載されている所在地のいずれかに郵便でご連絡ください。

顧客情報

データプライバシーについて

Bombardier Recreational Products Inc. およびその関連会社と子会社（「BRP」）はプライバシーの保護に努めており、BRPとお客様との関係进行管理の際のお客様情報の収集、利用、および開示方法については、一般的な情報開示方針に則っています。詳細については、BRPのプライバシーポリシー（<https://brp.com/en/privacy-policy.html>）をご覧くださいか、下のQRコードをスキャンしてご確認ください。

当社は十分なセキュリティ対策を講じて、お客様の個人情報を消失や不正アクセスから保護しておりますのでご安心ください。

BRPがお客様から直接、または認定ディーラーもしくは認定された第三者から収集するお客様の個人情報には次のものがあります。

- 連絡先、人口統計、および登録情報（住所、電話番号、メールアドレス、所有歴、連絡時の言語など）
- 車両情報（シリアル番号、購入日および納入日、製品の利用状況、車両の位置および動作など）
- 第三者情報（BRPパートナーから得た情報、合同マーケティング活動情報、ソーシャルメディアなど）
- 技術的情報（IPアドレス、デバイスの種類、オペレーティングシステム、ブラウザのタイプ、閲覧したウェブページ、BRPまたはディーラーのウェブサイトやモバイルアプリケーションを使用するときのクッキーや類似技術など）
- BRPとのやり取りの情報（BRPの社内営業担当者に連絡する際に収集される情報、BRPウェブサイトでの購入品目、BRPメールの登録、BRP主催のコンテストや懸賞への参加、BRP主催のイベントへの出席など）
- 取引情報（返品処理に必要となる情報、ウェブサイトやモバイルアプリケーションを通じて当社の製品やサービスを購入するときの支払い情報、BRP製品の購入に関連するその他の情報など）

この情報は、次の目的のために使用および処理される場合があります。

- 安全性およびセキュリティ
- 販売時およびアフターセールスのカスタマーサポート（購入やメンテナンスの完了やフォローアップなど）
- 登録および保証
- 連絡（BRP満足度調査の送付など）
- オンライン行動広告、プロファイリング、位置に基づくサービス（カスタマイズ体験の提供など）
- コンプライアンスおよび紛争解決
- マーケティングおよび広告
- アシスタンス（納入時の問題の手助け、返品の対応、お客様のBRP製品購入に関係するその他の問題など）

また、当社は、お客様個人を特定できない集計データや統計データを生成するために個人情報を使用する場合があります。

お客様の個人情報は、次の組織に開示される場合があります：BRP、BRP認定ディーラー、ディストリビューター、サービスプロバイダー、広告およびマーケティングパートナー、および認定されたその他の第三者。

当社は、当社がサービスを提供しているまたは合同マーケティング活動において関わりを持っているBRP認定ディーラーやパートナーなど、第三者を含め、さまざまなソースからお客様に関する情報を取得する場合があります。また、お客様がソーシャルメディアプラットフォームで当社とやり取りする際に、それらのプラットフォームからお客様に関する情報を取得する場合があります。

状況によっては、お客様の居住地域外でお客様の個人情報が伝達される場合があります。お客様の個人情報は、当社の保持ポリシーに従って、当社が個人情報を取得した目的に必要な期間に限り保持されます。

お客様のデータプライバシー権（アクセスする権利や訂正する権利など）を行使するには、または、マーケティング、満足度調査、および一般的なデータプライバシーについての質問を目的としたアドレスリストから削除するために同意を撤回するには、BRPのデータ保護担当者にメール（privacyofficer@brp.com）でご連絡いただくか、次の住所宛てに郵送でご連絡ください：
BRP Legal Service, 726 St-Joseph, Valcourt, Quebec, Canada, J0E 2L0

BRPがお客様の個人情報を処理する際は、<https://www.brp.com/en/privacy-policy.html>に記載されている、または下記QRコードから確認できる自社のプライバシーポリシーに従って処理します。



お問い合わせ先

www.brp.com

アジア太平洋

BRP Asia

107D and 107E, 17/F, Tower 1,
Grand Century Place, Mongkok,
Kowloon, Hong Kong

オーストラリア

Level 26
477 Pitt Street
Sydney, NSW 2020

中国

上海市徐汇区衡山路10号6号楼301
Rm 301, Building 6,
No.10 Heng Shan Rd,
Shanghai, China

日本

〒108-0075東京都港区港南2丁目16-1
品川イーストワンタワー21階

ニュージーランド

Suite 1.6, 2-8 Osborne Street,
Newmarket, Auckland 2013

欧州、中東、アフリカ

ベルギー

Oktrooi plein 1
9000 Gent

チェコ共和国

Stefanikova 43a
Prague 5
150 00

ドイツ

Itterpark 11
40724 Hilden

フィンランド

Isoaavantie 7
PL 8040
96101 Rovaniemi

フランス

Arteparc Bâtiment B
Route de la côte d'Azur,
13 590 Meyreuil

ノルウェー

Ingvald Ystgaardsvei 15
N-7484 Trondheim
Salg, marketing, ettermarked

スウェーデン

Spinnvägen 15
903 61 Umeå
Sweden 90821

スイス

Avenue d'Ouchy 4-6
1006 Lausanne

中南米

ブラジル

Av. James Clerck Maxwell, 230
Campinas, Sao Paulo
CEP 13069-380

メキシコ

Av. Ferrocarril 202
Parque Industrial Querétaro
Santo Rosa Jauregui, Querétaro
C.P. 76220

北米

カナダ

3200A, rue King Ouest,
Suite 300
Sherbrooke (Québec) J1L 1C9

米国

10101 Science Drive
Sturtevant, Wisconsin
53177

住所と所有権の変更

お客様が住所を変更された場合または車両の新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法でBRPに通知してください。

- 認定Can-Amディーラーに連絡する。
- 北米のみ: 1 888 272-9222までお電話ください。
- このガイドのお客様窓口のセクションに記載されているBRPの住所のいずれかに、以降のページにある住所変更カードを郵送してください。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRPが必要に応じて車両の所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後も、BRPに通知することが重要です。BRPに通知するのは、所有者の責任です。

盗難に遭った場合: 車両が盗難にあった場合は、BRPまたは認定Can-Amディーラーにご連絡ください。お客様の氏名、ご住所、電話番号、車両識別番号、そして盗難の日付をお知らせください。

住所の変更

所有権の変更

車両識別番号

モデル番号

車両識別番号 (V.I.N.)

以前の住所
または以前のオーナー:

氏名

番地

町村

アパート

市/郡

都道府県

郵便番号

国

電話番号

新しい住所
または新しいオーナー:

氏名

番地

町村

アパート

市/郡

都道府県

郵便番号

国

電話番号

Eメールアドレス

住所の変更

所有権の変更

車両識別番号

モデル番号

車両識別番号 (V.I.N.)

以前の住所
または以前のオーナー:

氏名

番地

町村

アパート

市/郡

都道府県

郵便番号

国

電話番号

新しい住所
または新しいオーナー:

氏名

番地

町村

アパート

市/郡

都道府県

郵便番号

国

電話番号

Eメールアドレス

このページは
意図的に空白です

住所の変更

所有権の変更

車両識別番号

モデル番号

車両識別番号 (V.I.N.)

以前の住所
または以前のオーナー:

氏名

番地

町村

アパート

市/郡

都道府県

郵便番号

国

電話番号

新しい住所
または新しいオーナー:

氏名

番地

町村

アパート

市/郡

都道府県

郵便番号

国

電話番号

Eメールアドレス

住所の変更

所有権の変更

車両識別番号

モデル番号

車両識別番号 (V.I.N.)

以前の住所
または以前のオーナー:

氏名

番地

町村

アパート

市/郡

都道府県

郵便番号

国

電話番号

新しい住所
または新しいオーナー:

氏名

番地

町村

アパート

市/郡

都道府県

郵便番号

国

電話番号

Eメールアドレス

221

このページは
意図的に空白です

注記： _____

注記： _____

注記： _____

注記: _____

[illegible]

注記： _____

注記： _____

注記： _____

注記： _____

注記： _____

注記： _____

モデル番号 _____

車両

識別番号 (V.I.N.) _____

エンジン

識別番号 (E.I.N.) _____

オーナー: _____

氏名

郵便番号

都道府県

市/郡

町村

番地

アパート

購入日 _____ | _____ | _____ | _____ | _____
年 月 日

保証有効期限 _____ | _____ | _____ | _____ | _____
年 月 日

販売時にディーラーが記入すること。

ディーラー押印箇所

⚠ 警告

このCan-Am On-Roadは特殊なタイプの車両です。特別なスキルと知識が必要になります。この製品の特長性について理解してください。

- 本車両を運転する前に、このオペレーターズガイドおよび本車両のすべての警告ラベルを読み、安全講習ビデオをご覧ください。



- トレーニングコース（用意されている場合）を受講し、運転の練習を行って習熟したうえで、該当の免許を取得してください。
- 乗車する前に安全カードを参照してください。

- **必ずヘルメットとライディングギアを着用してください。**自動車とは異なり、このタイプの車両では運転者が道路からのより多くの危険に曝されます。

高い運転技術を備えたライダーであっても、他の車両に衝突されて制御不能になる場合もあります。この車両は、衝突事故において運転者を保護しません。

- **運転の限界と道路条件。**車両の限界を超えた運転が行われた場合、車両安定システム(VSS)は制御不能、転倒、あるいは転落を防止することはできません。様々な道路条件での限界について氷上、雪上、オフロードで運転しないで下さい。水たまりと流水を避けてください。このタイプの車両は、氷上でハイドロプレーニングを起こし、道路を覆った砂利、泥、砂でスリップする可能性があります。このような路面を走行しなければならない場合、速度を落としてください。

®、TMおよびBRPのロゴはBombardier Recreational Products Inc.またはその関連会社の商標です。

©2024 BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
無断複写・転載を禁じます。

www.brp.com

ALUMACRAFT®

CAN-AM®

LYNX®

MANITOU®

QUINTREX®

ROTAX®

SEA-DOO®

SKI-DOO®